京城日報 夕刊 三月十三日（火）

宮內省御用達 祐 キツコーユウ

久宮殿下御喪儀

御遺骸の斂葬終らさる

安らけくとはに眠りさせ給へる

去る八日拂曉故久宮殿下が赤坂離宮に安らけくとはの御眠りにつかせられて早や五日、今日ぞ御靈柩は限りなき哀惜の涙と至尊の情に送られて豐島ケ岡御墓所の若草漸く萌ゆる畔邊にとこしへに鎮まらせたまふのである

柩前祭の儀

【東京電報】この日午前七時御靈柩の發せらるゝ正殿の間は星野、八束兩掌典以下の手で神々しき御儀の飾附が進められた、午前十一時二十分、大塚祭官長以下祭列員に至るまで本位に着床し終れば、[illegible]久邇侯、[illegible]秩父宮、高松宮、[illegible]殿下をはじめ參り各皇族殿下本位に着床、次いで勅使土屋侍從[illegible]御供物を上げ供饌を終れば、大塚祭官長祭詞を白し、終つて勅使はじめ各皇族殿下以下參列諸員拜禮、撤饌の上御簾を垂れて午後零時十分御儀はとゞこほりなく終らせられた

發靷の儀

【東京電報】午後零時二十分、御靈柩を乘せ奉らするため二頭立御靈車は靈前御車寄に廻ると共に、御靈柩は木內侍從以下捧持して九條公、久邇侯御後に侍して正殿の間を出御、靈車に移し參らす、今日とはの御別れを惜みまつる女官、宮內官、殊にも悲みに堪へぬ傅育、木內兩乳人は嗚咽の聲を上げ得ず、御車寄前に立ち並んですゝり泣く聲さへ起こり哀愁いとゞ深く拜された、正面玄關まで御見送りの天皇皇后兩陛下、秩父宮殿下、竹田、北白川兩宮大妃、朝香宮妃三內親王殿下、久邇大宮妃兩殿下の御哀別、殊に照宮殿下を御側に──兩陛下が最後の御哀別の御姿は、奉仕の諸員何れも御胸の內を推しはかり參らせてたゞ涙

兩陛下御默禱

葬場の御儀の時刻に

皇太后宮も御拜

【東京電報】聞いたはしき[illegible]內親王殿下の御葬列を送らせられた天皇皇后兩陛下は御思ひ出でもいとゞ悲しく拜されたが午後二時十分豐島ヶ岡葬場の御儀が行はれ、御時刻に兩陛下は特に御拜の間にお揃ひにて入御あらせられ御默禱を遊ばされた、なほ大宮御所に在す皇太后陛下にも同時刻御遙拜御默禱遊ばされた

葬場の儀

を拭はぬものはない、御葬列の先頭はいよく行進をはじめ御靈車は悲しき軋の音を[illegible]始めた、衣冠單衣に[illegible]の喪主河井大夫は御靈車に續き、次いで秩父宮殿下、久邇宮御名代殿下その他皇族馬車で續かせられ、九條公、久邇侯、關屋次官以下も從ひ參らせた、かくて御葬列は轍の軋りもしめやかに離宮正門から豐島ヶ岡葬場に向はせられ、沿道には數多の市民が[illegible]。

豐島ヶ岡御葬場は左右三館に白木綿の幔代を設け、前面に[illegible]大眞榊の色も淸く立てられた、午後[illegible]上原元帥以下牧野內府、一木宮相、田中首相、その他何れも先着、[illegible]閑院宮殿下始め各宮殿下御到着となった、同五十分御葬列は葬場に御到着、御靈車は靜かに設けの幄舍內に出まれば、御靈柩は[illegible]御葬場中央に安置し奉る、勅使土屋侍從、竹屋、西尾兩御使、各宮殿下本位に參進し伶人の一齊に奏する誄歌の悲しき內に御供物を薦し終る、次いで大塚祭官長參進祭詞を白し、終つて勅使、御使、喪主に次ぎ、秩父宮殿下始め各皇族殿下その他順次拜禮を終り、再び祭場裡に[illegible]、午後二時二十分葬場の儀をへさせられた

墓所の儀

【東京電報】御葬儀終御墓所に進御あらせらるゝや、各皇族殿下始め河井喪主かたはらに進み[illegible]しくコンクリートでかためまつつた御壙穴に斂めまゐらせ、御誕生の年月日、御名、御去年月日を錄した御誌と共に埋まゐらせ、『久宮祐子內親王之墓』としるされた御墓標が白木の香も高い御燈二基を前に立てられた、かくて再び各皇族殿下參列諸員のうやくしき拜禮に[illegible]墓所の御儀は終りをつげさせられた

謹で悼み奉る

御斂葬その日の京城

國民の深き哀悼のうちに故久宮祐子內親王殿下を葬り奉る悲しき十三日が來た、此日の京城の姿は[illegible]光にぶく、弔旗各戶にうなだれて[illegible]閑につめたき風も悲愁多く、府內各學校は平常通り開校したが、各校共兒童生徒を集めて[illegible]をなしおいたけなく逝らかに去り給ひし久宮さまの安らけき御冥福を祈り奉り、嚴粛にとり行はせられる御葬儀をしのび奉った

遙拜式 京城府では[illegible]午後一時府廳[illegible]において遙拜式を執行し[illegible]故內親王[illegible]および各官衙も之をとり行つて何れも遙拜し哀悼の念を新にした

謹慎 京城[illegible]

各地の奉悼

平壤【平壤電報】故久宮殿下御葬儀當日たる十三日は府內各戶に弔旗を揭揚して謹慎の意を表し[illegible]

元山【元山電報】故久宮殿下御葬儀當日は[illegible]各寺院一齊に[illegible]

釜山【釜山電報】畏れ多くも久宮さまの御葬儀當日、釜山府內各小學校はいづれも朝九時遙拜式を擧行、同じく釜山府廳にても同日午後一時[illegible]遙拜式を擧げて[illegible]

大邱【大邱電報】久宮祐子內親王殿下御葬儀當日大邱市の主催にて午後二時三十分より大邱神社境內に遙拜式殿を設け市民一般の遙拜式を擧行した

飽くまで獨自の不信任案

で邁進する事に決議

した社會民衆黨

【東京電報】社會民衆黨では無產各派聯合で提出すべき不信任案に[illegible]十二日午後一時半から開かれた[illegible]で決定したが、それによると飽くまで獨自の不信任案で邁進することになつた[illegible]

安達總務の幣原男訪問

時節柄興味を以つて見らる

【東京電報】民政黨の安達總務は十二日[illegible]幣原男を訪問し[illegible]

政友會幹事長

[illegible]

林公使歸任

【東京電報】[illegible]

植民地官吏の加俸令改正決定

十三日の閣議にて

【東京電報】十三日の閣議は[illegible]

帝國學士院受賞者

例會で決定

【東京電報】[illegible]

恩賜賞

租稅研究　京都帝大經濟學部教授法學博士　神戶正雄

學士院賞

日本歌謠史研究　東京音樂學校教授文學博士　高野辰之

[illegible]

建築物法の發布促進

[illegible]

昭和三年度新規公債

一億四千二百萬圓

十二日大藏省議で決定

【東京電報】昭和三年度の新規公債は[illegible]

一般會計六四、〇〇〇▲鐵道公債五一、五〇〇▲朝鮮事業公債一九、〇〇〇▲臺灣事業公債五、〇〇〇▲樺太事業公債二、〇〇〇▲關東事業公債一、〇〇〇▲計一四二、五〇〇

となすことに十二日の大藏省議において決定を見た

實行、追加兩豫算

十六億八千八百餘萬圓

二十三日から豫算閣議を開く

【東京電報】[illegible]

合同總會

[illegible]

人

[illegible]

[illegible]

劍俠艶魔

幕末秘錄

夜半の呻き

（五十六）渡邊默禪

[illegible]

あすの天氣【14】

[illegible]

賜台覽 皇后陛下 皇太后陛下

女子技藝講習 會員募集

全二十冊・壹ヶ年修了

科目 和服裁縫 洋服裁縫 袋物細工 刺繡 編物 造花 洗濯及色染 割烹附漬物 家政 禮式作法 趣味の女藝 家庭訓話

會費 一ヶ月分 壹圓

締切三月末日 內容見本 無代進呈

大日本圖書株式會社

共立女子職業學校編輯

新學期 四月開講 入會絕好機

東京農業大學講義

農大甲種農學講義

小學卒業 文檢受驗 九ヶ月修業 一ヶ年半修業

農民文化 三月號

東京農業大學出版部

內科 小兒科 山田醫院

話題

陸軍では二、三年この方、陸軍は侵略主義のための陸軍ではなく、平和保障のための陸軍であることを宣傳して好感國民だなど誤解されぬ様努めてゐるが宣傳もこの頃はなかなか手に入つたものである

宣傳方法は講演、映畫會その他いろいろの方法が執つてゐるがポスターが最も通俗的でその効果もあるといふので昨年あたりから力を入れ、朝鮮軍でも今年からポスターを利用しはじめた

記念日のポスターは十日の陸軍記念日用に東京でつくらしたものであるが、なかなか出來がよいので、記念日には使へぬが、捨てるのは惜しいと官舍、學校その他各方面へくばることになつた

ポスターは二枚出來た、一枚は國境の陸に、軍隊が警備することによつて國民が安らかにその業務にはげまれることを示して、軍隊の役目が平和の保障にあることを力強く見せてゐるものでカットがそれ

京城府聯合青年團では獨で團歌の設定を決議し、これを岩佐府編輯課長に依囑したが十二作歌完了した

團ではこの作曲を第一高女の大塚教授に託し同教授は四月までにこれを終る事になつてゐる

今後青年團員は集會の折々、これを唄つて士氣を鼓舞する事となつた歌詞は次ぎのやうなもの

歷史は遠く稜威仰ぎ 榮光ある國の若人われら 祖公の至誠みなぎり 皇國の純情あふる われ等が魂の淵きをさとれ

理想は高く抱負は宏し 希望にもゆる若人われら 向上の血潮わきたち 邁進の勇氣におどる 高鳴る胸の響きを聞けや

世界平和の大旆かざし 正義にいさむ若人われら 友愛の信あまねく 共同の誓は固し われ等が進軍の堅きを觀へ

內鮮一如の標語かゝげ 新日本の若人われら 創造の知識ゆたかに 萬代の礎きづく 逞しき腕の力を見ずや

本年一月京城聯合青年團主催で團歌懸賞募集を際し各方面からの寄附金は今回同社において精算した所、殘額卅七錢を得たのでこれを京城府に寄附したが府ではこれを入相談の上寄附することにした

篠原道刑事課員も ゆふべ收容さる
(布川警部補は休職となる)
司直の手愈よ峻烈

モヒ密賣事件に關連して令狀を執行された龍山署高等主任布川警部補は十三日休職を命ぜられた、なほ十二日懲罰局に召喚され取調べを受けてゐた京畿道刑事課巡査篠原和平はそのまゝ留宅を許されず收容された

夫を信ずる
義州通りの宅で 篠原巡査の妻女語る

十二日朝より懲罰局に召喚されそのまゝ拘留者として京畿警察部の留置場で嚴重な取調べをうけてゐる京畿道刑事課巡査篠原和平氏の妻は義州通りの自宅に愛兒と共に一家を擁へてゐる心痛氣な色を顏一杯にうかべて妻女は語る

『昨夜歸るといつたきりまだ歸つて來ません。昨夜の新聞を見てびつくりしてゐる有樣です、私の夫は間違ひかもしりませんが絶對にそんな事をする様な男でないと思つてゐます、その日も朝から非常な元氣でニコニコして出て行きました、子供はありません』

轉任後まだ日が淺い

收監された篠原巡査は明治廿六年咸鏡南道の生まれで大正十年六月巡査を拜命し刑事課勤務を命ぜられ、昨年十月龍山署刑事課に轉じたもので轉任後日尚淺いので同僚もあまり氣心を知らない程である

福本一男氏逮捕さる
吉野丸で送還

【門司電報】極左派無産運動家福本一男氏は上海グリーに於て某の會議をなしてゐたが最近ひそかに歸國を企てゝゐるのを五日日本官憲に逮捕され吉野丸で送還された

キ少佐墜落慘死
機體も遺骸も發見されず

【コールシヨット十二日發】一九二七年度シユナイダーカツプ飛行競技に優勝を獲つた英國軍飛行家エス・エム・キンケッド少佐は十二日水上飛行機の世界記録を作るべく飛行中海中に墜落慘死を遂げ……中四百フィートの深さまで突入したものである、機體も遺骸も發見されない

家屋が倒壞

京城府外麻浦洞九四番地の家屋は融雪のため危險に瀕してゐたが十二日午後六時頃一大音響と共に倒壞めちやくとなつたが幸ひ家族は二、三日前他洞方面に移轉してゐたので難なきを得た

人力車にも通行の制限
本町署の發案に 府民側の贊成が多い

本町署保安係ではさきに交通整理上本町一二三丁目通路に自轉車の通行を禁止するについてあらかじめ府民の意見を徵する爲各商店會議所會社公職者各團體代表者等に照會して贊否を問合中であつたが十三日までに到着したこれ等返信は悉く贊成の意見に山をなしてゐるが本町一丁目青年會長二丁目池山長兵衛氏四丁目中村四郎氏非藤太郎氏公職諸氏外有力者の氏名が續々と見受られ全部贊成の意見で中には人力車の搬入禁止をも此の際實施を以て合せて實施して貰ひたいといふのも大分ある關係では充分府民の意見によつて研究し更に人力車の交通制限も施行する方針である

本町交通制限を協議

京城商議では十二日役員會を開き本町一、二、三丁目通りの交通制限に關し協議した結果自轉車および自動車の時間前(午前零時以後)通行を認めて貰ひたいといふことに一決その他は異議なく十三日午後二時より臨時評議員會を開き同問題を附議する

公休日の設定から料理屋と券番の睨合ひ
券番を無視するは不當だとて 近く臨時總會で協議する

既報の通り京城料理屋組合が今般臨時總會をひらいて組合の公休を決議し時代の要求によつて從業員に休養安息を與へる事に一決四月から實施するとの理由で最も密接なる關係にある券番側との打合せもせず突然その筋に届出でた事から京城料理屋組合と本券番に一問題を惹起し本券番でも近く臨時總會をひらいてこれが對策を講ぜんとなつた

新券設置の政策的な行動
料理屋組合側は何故挑戰的に出たか

料理屋組合側が今日こうした態度に出るに至つた理由にはある二三の料理屋を除く外は殆ど券番に對する感情とこほり勝ちで昨年十日の總會で十一日としそれでも出來ず十二日に延期を申出る等料理屋の決算期日の變更をしながら矢張り紛糾を重ねてゐる狀態でひいては料理屋組合の代償關係にも影響を及ぼす事となる處から券番側の督促も嚴しくなりある料理屋に對しては訴へさへしたものがあるのでこれが組合の原因となつて今回の協議に出たものと見られてゐるなほ一説には單に料理屋側で新たに券番を設置せんがために故意的に行はれたものともいはれてゐる

その態度は不合理
本券代表者 松永氏語る

これについて本券番代表者松永氏は語る

使用人に休息を與へるといふ事については私も大いに贊成ですまた料理屋組合の決議とは關係の出來ない密接な關係にあるのだから券番の方の意見もきいて貰ひたかつたと思ふ然るに今回のやり方は甚だ酷です現在二百五十名の藝妓中、年中僅か三十名内外に過ぎる自由休ぎわから七八分通りは休みたがるから一回の公休は必要ないしかしこれが料理屋組合が休業したが爲め止むを得ず公休を與へ……

斷じて撤回せぬ
佐藤組合長談

料理屋組合長佐藤氏は語る

料理屋組合の事は組合員だけで他の者の意見など聞く必要はありません一應組合開催について何か券番側にも通知を出しておいたが私等らしいものが出ましたが私はふのでは面白くない何處の地でも一方が單獨でこんな行動をとつた例を聞いた事がないで料理屋側でも非常に憤慨して向ふでそういふ手段に出づるならこちらには毎月三日宛の公休をやるいくら料理と酒ばかりあつても藝妓のない席には客も入るまいからといふものもあるが全く今回の料理屋側の券番側に對してとつた態度は頗る不合理だと思ふの方はすつかり決定してゐた事ですから撤回する必要がないので斷りました今回の公休日決定については永らくの懸案であつたので今般俄かに提案したものではありません時代の趨勢がそうさせた譯なのでどんなものゝ仲介があらうと一旦決定した事は斷じて撤回しません

不穩文書をもつ男逮捕

不穩なる宣傳ビラを府内に撒布せんとする怪しげな男を十二日夜京城鍾路署員が發見し逮捕の上同夜取調べたが、この者は全北井邑生れ崔某と自稱し京城にゐて所謂不穩文書の上……撒布の機會をねらつてゐたものらしい

子供衛生展
廿五日から卅日迄 標語も募る

京畿道警察部衛生課では二十五日から五日間大邱町本町小學校で子供衛生展覽會を開催するはずであるがこの機會に左記の規定によりこども衛生に關する標語を懸賞し優秀なものには賞品を呈するはずである(大郎)

一、標語 こども衛生に關する如何なる標語でもよろしい例へば『子は大事國の柱となる二葉』の如し

一、申込 ハガキに標語(一枚に何句記入しても差支へなし)と住所氏名を明記して京畿道警察部衛生課展覽會標語係宛

一、〆切 三月二十二日

一、發表 本町小學校こども展覽會場にて

一、賞品 優秀なるもの一等より三等迄

釘抜き一挺で府内を荒す
妾を畜へて豪奢な生活 ハルビン歸りの賊

近來京城府内にドイツ、ベルリン市ユニオン染料會社代理店合資會社國際染料商會出張所主任等と稱するつた名刺を使用し、朝鮮語はもとより日、英、露、エスペラント、語學をあやつる奇怪な紳士がはいかいするのを西大門署で不審を抱き約半月前より尾行を附し內偵してゐたところ、同人は貫鐵洞一三〇に本宅を設き夫婦の間に三人の子供があるにも拘らず黄金町一〇四番地に任氏妾(二〇)と稱する女を圍ひ贅澤をたくはへ常に豪華な生活を營んでゐるが一定の職業を有せないばかりか府內和泉洞の空家にしばしば出入するので同署ではいよいよ怪しとにらみ十二日午後九時頃空家に潜伏中を刑事等が捕捉したが空家の中には意外にも貴金屬類をはじめ高價な商品が山の如く隱匿しあつたので全部押收して引あげ、目下嚴重取調べてゐるが、この者はハルビン歸りの泥棒で、つねに釘抜き一個をもつていかなる戶締をもこぢあけるといふ凄腕の者で、昨秋鍾路東亞婦人商會に忍び入り約一千二百圓の商品を窃取したのもこの者の

仕業

らしくすでに押收した贓品のみでも二萬五千圓を算してをり府內における被害件數は少くとも數百軒におよぶものと見られてゐる、同人の妾は十三日朝西大門署刑事室に召喚されて取調べを受けたが『そんな大泥棒とは思はなかつた』とすゝり泣いてゐた、西大門署では目下嚴重取調べ中である

春洋丸無事

【横濱電報】十日横濱出帆以來何等通信なきため安否を氣遣はれてゐた郵船春洋丸から今朝に至り無線電信多數の無線妨害となるをおもんぱかり本船は發信を見合せてゐたが船體支障なく船客一同無事航海を續けてゐる旨通信があつた

郡谷代議士に起訴命令
三木檢事長から

【東京電報】東京地方第二區選出政友會代議士郡谷隆一郎氏の選擧違反事件につき三木東京控訴院檢事長は十二日起訴命令を發した氏は十三日中に不拘束のまゝ起訴されるはずである

面目一新 千歲旅館 京釜線大田

患者總數八百卅五名

十二日の腸チフス發生數は十名で患者發生總數は八百卅五名、この内譯は全治百六十二名、死亡六十四名になつて居る。

授業料の値上げ

大邱學校組合では十二日午後一時から評議會を開き大邱學校組合授業料並に保育料徵收規程改正の件を可決した(大邱)

收規程第一條第一項中保育料「一圓五十錢」を「二圓」に改め第二項中高等女學校「五圓」を「六圓」に、小學校高等科「一圓五十錢」を「二圓五十錢」に改む、附則 本規程は昭和三年四月一日より之を施行す。

謡曲 仕舞 指導 觀世流 龍山元町二ノ二八 和智青鶴

女學生の傍聽公判

三月十四日午前十時から京城地方法院第三號法廷で開廷された崔千福(こし)が伯母安聖化(三五)と共に鎌を以て父の情婦を殺害した殺人事件の公判を梨花女子高普及び淑明女子高普生徒約二百名は傍聽した

邦樂界の巨人
中尾都山一行來る

日時 來る廿四日 廿五日 每日午後七時から

場所 京城公會堂

出演者 都山流宗家 中尾都山師 / 元宮内省雅樂部長 理學博士 田邊尚雄氏 / 箏曲生田流大家 玲明音樂會長 町田嘉章師 / 箏曲生田流大家 正派邦樂會長 中島利之師 / 生田流大勾當 正派邦樂協會長 梶野縫子師 / 外に各流名手五十餘名賛助出演

新日本音樂の夕べ

入場料 三圓 二圓 一圓

主催 京城日報社 司會 竹令會

京城の運動場開き
四月八日にやる

京城の運動場開きは例年四月三日神武天皇祭に行つてゐたが、本年は寒さの長かつた關係もあるので八日の日曜日に行ふ事になり、府運動場主任は體育協會主事と目下競技種目の協議中であるが、大體內定をみたものは左の如くである

野球 午後二時から中學校紅白試合、その後に京龍先鋒試合として、體育協會各團體の先鋒選手の一團が試合を行ふ事になつた。

庭球 午後一時から男子庭球各團體一組宛出場して試合

陸上競技場 午後一時からリレー大會として▲女子學校の四百、二百各リレー▲中學校生徒八百、四百米リレー▲專門學校生徒千六百米リレー▲實年對抗八百米リレー

殖銀グラウンド開き
四月一日に

朝鮮殖産銀行野球部庭球部で野球庭球のグラウンドを新設し昭和二年十一月上旬より東大門外景仁面安岩里鍾紡裏敷地約八千五百坪をあて約五千圓を投じてこの程完成したのである、野球場は約五千坪庭球場は約二千坪をもつて約五十坪よりなる洋館二階建クラブハウスの設けもあり申し分なきグラウンドが建設せられたので、あらかじめ四月一日(日曜日)午前十時より盛大に運動場開きを兼ねたる野球、庭球紅白戰を銀行員出場の上舉行すると

貞信女學校卒業式

本町私立貞信女學校では來たる十九日午前十時から第十五回卒業證書授與式を舉行するが本年の卒業生は高等科四名普通科十八名である(木部)

奉祝競技は九月下旬
大連競技場で開催

【東京電報】體協東京と滿鐵の共催により新設大連競技場で行はれる御大典奉祝運動競技は左の通り舉行に決定した

九月二十二三兩日 日佛對抗競技

二十四日 全滿洲選手權大會

二十五日 滿洲各大學專門學校並に中學校女學校小學校對抗競技

二十四日の全滿洲選手權大會には百米四百米千五百米圓盤投げ、走幅跳等の種目で國際オープンゲームとして何人でも參加を許されるもので露國ではヒッツピン選手、ネボムセノヤスローニングで有名なロシヤのアンエノゲノフの諸選手に對し旅費を支給して招待するに決したなほ北京天津にはかつてパリオリムピック大會で四百米に優勝した英人リツデルを初め數名の選手がをりこれ等選手の出場を見る模樣だから一層世界的色彩を呈するであらう、目下佛國に照會せる選手は監督と共に二十五名で日本代表選手は三十名で競技種目は十七種目であるなほ滿鐵の岡部平太氏は來たる二十四日ハルビン經由シベリヤ經由で佛國に出發するはずである

差押不動産公賣公告 ……昭和三年三月十四日 高陽郡守 朱榮煥

◎產婆生徒募集 九州產婆學校 規則書要郵券 熊本市上土居町

博覽會ヘ出品ニハ先ヅ商標ノ登錄ガ必要デス 特許ノ出願 鈴江特許法律事務所 東京市小石川區江戸川町一番地

急告 大阪市……

色白くなる 販賣扇 印入扇 香入扇 優良なる カタログ呈 羽津生幸堂

せきずい 同病にて手足引ツリ腰足不隨肩脊筋痛みシビレ等に効能正しき良藥あり 東京本郷區本郷二ノ七

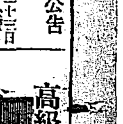
本邦元祖 スック製 蒲團袋 婚禮 移轉 保存 東洋スックス工品作製所

大田名物 リンゴ カステラ 忠南大田 中町 堂

高級男女事務服 本年度の新しい型を澤山取揃へました是非御用命の程を
紳士用ホームス 3.60 / 特品朱子 3.30 / 上品朱子 2.80 / 色朱子婦人用 2.20 / 紋朱子同 2.70 / 腕カバー .55
高野事務服部 京城長谷川町公會堂前 電話本二三六番

朝顔種子分讓 山城宇治朝顔園採取 大輪咲品評會用 外に種々あります 京城明治町 朝鮮一手販賣店 宇治屋

内科 小兒科 入院隨意 京城若草町大通り 今村醫院 院長 今村豐八


高級腕時計三ヶ月貳回拂提供 男持金拾圓五拾錢 女持金拾七圓 男持金貳拾參圓 女持金貳拾七圓
第一回分半額代金引替殘金八六十日後集金郵便ヲ利用シマス 但シ當京城日報月極讀者ニシテ、其前月度ノ新聞受取證ヲ同封注文ノモノニ限ル 東京市月島西仲通リ 三平商會

琺瑯看板 金屬 ▲ホーロー看板 ▲七寶入ノタメル ▲鐵板印刷 ▲眞鍮看板 大阪標記製作所

御婦人に御注意 皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです 近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい 東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油に限ります 九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり 椿油なる偽物澤山あり御買求の際御注意あれ

金牌受領 本椿香油 髮を黒く長くする事

恩給年金受給者各位に謹告 國家に勳功勞ある恩給年金受給者各位に長期低利に御立替致しますから是非一度御來談下さい 黄金町三丁目三百八淺野通り 綠屋旅館前 日鮮恩給協會

第七回慶尚南道釀造品評會 名譽賞受領 三年連續優等賞受領 絶對品質本位 サスガ 發賣所 京城 嶋屋酒商部 奉天 釀造元 竹鶴酒造場

ノーシン! ノーシン! 頭痛に「ノーシン」

一男孟子儀 三月十日午前七時死亡致候間此段及御通知候也 三月十三日 父 橋田駒治

當農場主橋田駒治二男孟子殿永眠致候間此段謹告候也 三月十三日 橋田農場

寫眞ニュース

アダムとイヴ　アメリカで大はやりの人形の新しいタイプです。原始的でしかも近代的技巧を失はない藝術品です、近くわが國にもくるでせう（寫眞は「アダムとイヴ」原著のスケッチ誌より）

邦樂界の天才

史的人物　中尾都山……【三】

一管の尺八を懐にして　虚無僧修業の旅に出づ

前田令寛（寄）

もとより管樂・趣味を解し天禀樂才ある都山は人の教をまたずして自ら獨創的に吹奏を試み略その奥儀を自得しまして聞き覺えの地獄の龍をたどつて一心に研鑽したのでした。

或日母は自ら創つた箏曲に都山に合奏させ娘をことして結と就かず又離れぬ奏法を参酌し研究させましたので都山は超然として尺八の秘奥を自覺し日夜尺八を懐から離さず刻苦精勵究に一流の奏法を發見し愈々其の技を磨きました偉師なる者もなくて彼は獨得の樂才を發揮したのであります

當時樂壇には彼の右に出づる者は無でありましたけれども大阪には近代の名手として聞こえてゐる近藤宗悦の高弟樋口一郎、都築一竹、丸上壽等がゐて京都には、塚原玉堂・僕翠氏能等がゐました共に大家として聞こえてゐましたので京阪何れかに赴いてその教えを乞はうとしましたが家庭の事情は彼の尺八修業を許しませんでしたので決然として彼は虚無僧の群に投じあまねく天下の名手大家を訪ひ以てその技をみがくにしかずと覺悟しまして心ひそかに家出の機會を待つてをりました。

明治二十七年は日清の風雲急をつげんとする春三月都山十九歳にして終に一管の尺八を懐に忍ばせ國路として住み慣れたる家路を後に孤影悄然として枚方の町を去つたのでありました

當時の彼の尺八樂研究の志たるや何物にもかへ難く熱瞋してゐる慈母の純愛に涙の一滴をのこして壯途に再び泣きながらその膝下を離れたのでありました去りゆくさびしき母の家、都山は幾度あやうくも引戻されようとしましたやら。「お母様お許し下さい。きつとお詫び致します。」

彼は尊過當地歩の様な森影を踏み躇に日落ち人として死んだ様な淀の流れを沿ふて溯り京街道を北に走つて洛陽東福寺の門を叩きました

寺僧の前に佇立して來意を述べ虚無僧の允許を請ひました都山は一も二もなく拒絶されました、再三再四懇願を以て口説きましたが甲斐もなかつたのです、都山の技倆を知らない寺僧の容易にその請ひを容るべくもなくかへつて滔々として其の不心得を諭し暗に兩三錢の報謝者であつて天下の修業遍歴など思ひもよらず相當技倆のある者でも許しに容易に臥す遊行以外はかるべからざる技術上の至當の修業の如何に挫折して初心を貫徹する者のないのを、非正蔵の規定年限にも臟なのを、聖識い波が如何に盛忍を挿つて醜しつたとて駄目じやといひすてゝ去らうとするので都山はその袂にすがり、せめて一曲の吹奏によつて我が力も取計つてくれといつて悲へてゐる一管に満腔の心血を注いで得意の一曲朗々と吹奏し初めたところ一口半分と吹した寺僧も次第に都山の妙手に魅せられて終りには恍惚として全身耳と化し聽耳も破格の取扱ひで虚無僧の許可を與へられたのでありました。

幸うじて允許を受けた都山は早く禮を述べて欣然として東福寺を去り原色の法服一切を調へて江州の八幡へ向ひました、蓋し虚無僧の天蓋は八幡製に限るので同地で天蓋を購ひ漸く扮装のみ一個の虚無僧と化し終りましたが自ら好んだ業とは謂へ中々に人の門前に佇んで五厘や一錢の合力を乞ふ事が出來ないのでした

お母さんの心得

學校へのお辨當

御飯を詰めるには斯う　副食物と消化との關係

毎日々々學校へお辨當をもたせてやるのもお母さんにとつては決して氣の抜けない仕事ではありません。お辨當にはどんな注意がいるかを申上げてみやう。

◇温い御飯と冷いおかずとを同時に入れる事はよくありません特に御飯の上にのせる時には御飯が冷めてからのせます。

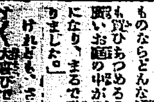
◇御飯をつめた場合は輕く蓋をとつて湯氣をたゝせてしまひます。

◇つめた上から「ごま鹽」を撒りかけて置けば學校で開いた時温つぽくもなくまた味があつて營養にもなるから、嫌いでない子にはこれを撒りかけてやるのもよろしい

◇おかずは出來るだけ子供のすきなものを入れてやるとよろしい。すきなものだと喜んで食ふから消化がよく、殊に學校では食後直に戸外で運動もし又一時間と經たぬ間に勉強もしなければならぬから嫌いな副食物だと消化が遅れて健康にも勉強にもよくない。

◇出來るだけ毎日副食物は取りかへて食慾をそゝらせてやる事も消化を助け健康と勉強にも影響を與へる。

新作童話



逃げたアウム【一】

畑喜代司作　櫻井紅風畫

ある國に鳥を飼ふことの大そうすきな王様がありました。——鸚鵡、鵐、鷺、カナリヤ、十姉妹、駒鳥、九官鳥など、鳥と名のつくものならどんな高いお錢を出しても買ひあつめるのです、しまひには廣いお庭の中が鳥の小舍で一ぱいになり、まるで動物園のやうになりました。

けれども、さうなると王様はますます大喜びで一日に朝と夕方と二度はどんなせはしい日でも必ずお庭に出て鳥の小舍を見廻つて歩かなければ氣が濟まなくなりました。

『ほう、鵡の子が生まれたぞ』王様は鵡の小舍の前に立ちどまつて、思はず聲を上げました。けさまではたしかに生れてゐなかつたのが、しかも二匹おどく／＼した眼で親鳥にいだかれてゐるのでした。

『千鳥といふものはなか／＼可愛いものでございますな』とお付きの者が小舍をのぞきながらいひました。

『うむ、わしが鳥を飼ふ氣持がわかつたらう。それ、よく見い、親鳥が自分の翼で卵々溫みくだいて子鵡にやつてゐる』

『はい、恐れ入りました』

『何も恐れ入ることはない。はゝはゝ』

王様は笑ひながら次ぎの小舍へ移りました。

『おや、これはまたどうしたことだ』

『いかゞなされました……』

『鸚鵡がゐない』

『そんなことはないはずでございますが』とのぞいて見ましたが、どうしたものか鸚鵡の姿が見えないのでした『はて、どうしたのでございませう』

鸚鵡は王様に最もよくなれてゐて『オハヨウ』とか『コンニチハ』とか『サヨウナラ』なんてしやべるので一番可愛がつてゐられた鳥でありました。その鸚鵡がいつの間にかどこへにげたのか居ないのです。王様の御心配は勿論のこと、鳥の飼育係はすつかりあをくなつてしまつて、どろに頭をつけ詫しを云ひました。

『早く行、よくさがして見ることにいたせ』

それで廣い銀杏の枝、松の枝、欅の枝はそれ／＼枝の先まで、また御殿の屋根、窓など鸚鵡のかくれてゐさうなところは、王様のさしづで隅から隅までさがしましたが、その日はたうとう見つからずにしまひました。その次ぎの日も、そのまた次ぎの日も、見つからずにしまひました。

寂しさで堪まらない王様は、夜も碌々寝ずの心配なので御顏のあたりに疲れが出て來ました。けれど鸚鵡を戀したい思ひはなほやまずいよ／＼つのるばかりで、つひに逃げた鸚鵡を見つけて捕へた者には、望みにまかして賞を與へるといふおふれを出しました。

次回講談豫告

讀者の好評を博したる講談『新說宮本武藏』もいよ／＼近日中に完結いたしますることゝなりました。次に本紙に連載いたすべく準備いたしましたのは『薩摩義士傳』であります、これこそ本紙によつて始めて發表される新作中の新作講談でありますので特にご期待をお願ひいたします。

赤穗義士以上の壯烈

薩摩義士傳

中村兵衛作　神保明世畫

世は、今や昭和維新の初頭に方つて彼の國難に陷つてゐる國民組織の衰退、覺醒と時代に奥發し、國に燦爛たる人物の出でゝ國を拯ふを期とする時代に突發し、國に興起たらしめた功勞は、決して逸する事は出來ない。かつ赤穗四十七士は結局よく結束し、不倶戴天の仇讐を遂げた武士道の精華であつたならば、ひるがへつて薩摩義士を見るに寶曆年間、尾張勢三州の治水の工事の爲めに、國老以下九百名、自ら勞働者になり木曾、揖斐、長良の三大川に或は河底を掘り、あるひは砂石を運び、治山の事蹟を學げんが爲に、八十二名の犠牲者を出だし、これが竣工をつぐるや、頭領たる國老平田靱負は、三十五萬兩の巨費を失ひ、八十余名の犠牲者を生じたる責任を痛感し、割腹して當時幕閣を極めたる幕府の心膽を寒からしめたものである。この點において赤穗義士以上の壯烈であるともいへやう。時や昭和維新、國民精神の作興を標語として全國民一致協力すべき秋、これ實に適當な讀み物はないであらう。講談にあらず、小說にもあらず、非常その物が彼等と興趣とに富んでゐる。乞ふ掲載の日から愛讀を賜へ——

國產品と外國品

バターの良否　黄色のは榮養價が多い

バターはたゞパンに添るのみでなく色々な調理にも用ひられる外に、薬餌にでも榮養價が大なるためにすきな人には愛用されてゐるバターくさいといへばいやな西洋味を指した形容詞とされてゐたが今では日本でも立派な食品として通用するやうになつた、たゞに外國品ばかりでなく、國內品にもいろ／＼優品が出來て來たので敢て舶來品を買ふまでもない然し各々の特徵があり、一長一短をもつてゐるからまづその比較からバターの良否鑑別を記して見やうと思ふのである。

▲香——外國品の力が香が烈しい

優良品の鑑別

▲香——餘りに强烈なのはよろしくない。

▲味——國產品の方が濃厚である

▲榮養價——皆々日本人には國產品の方がよく消化され、榮養價が多い。

▲價格——外國品は關稅、運賃等の關係上高價になつてゐる。

▲味——舌に乘せて早く溶けて後には舌も惡臭さへも殘さめのがよろしい。

▲色——一見白いものと黄色味を帶びたものとの二つある。何れが良く何れが惡いと云ふ理由でもないが、色はその製造された時期による換言すれば牛の食べた草の種類によるもので、黄色のは夏の製品で青草を食べた牛から採つたものであり、白色のは多の製品で草の代りに乾草を食べた牛から搾つた乳の製品である。味や香には殆んど判別は出來ないが、榮養價から云へば黄色の方がよい、これには陽光に照らされた青草が紫外線に當つてヴイタミンAを多く含んでゐる。それを食つた牛の乳には從つて多くのヴイタミンAをもつてゐることが榮養科學と一しく近來やかましく云はれてゐるのである

ほんとうの美しさ

お化粧の秘訣

どうしたら美しくなるかと申しますと、それはお化粧すれば勿論美しくなるにはなりますが、それよりもまづ健康を保つといふ事が第一に必要であります。

爽快で　あれば自然お顏も晴れ／＼して參りますから、生きた美しさを現すのであります何時も心配が絶えずくよ／＼思ってばかりゐますとますく顏色は惡くなり、顏色も衰へてしまひます。そして常に健康な方でも充分な睡眠を取り、こゝろよく目覺る事が必要です、右の事なよ、心得たらで更にお化粧してまず、いよ／＼美しさはひき立つてまゐります。お化粧するにもまづその白粉や頰紅をぬる以前にお化粧のやうな事が大事でございます。まづお

顏を洗　ふには常にぬるま湯を用ひなければなりません、熱い湯や冷水はシワを作るもとになります、又古いタオルを用ひます。とかたくて肌を荒くします柔かいガーゼの手拭か一ばん無難です、そして石鹸を手拭につけてごし／＼洗はず、良質の石鹸を泡立てゝそつと洗ひします一番結構です。入浴の際はお顏は出來るならば、額の汁で洗ふがはきつと最後に洗はねばいけません。それは湯氣で蒸されて後なら毛根が開いて汚れがよく落ち肌を傷めないからです。お湯の上りぎはに微温湯で肌を洗して特に冬は水分をよく拭き取つて置く必要があります

寢る前　には必ず洗顏して上これをすつかり落します。そのまゝでは汚物が皮膚へしみこみ、段々肌がきたなくなりますし化粧品はよい質のものをえらばなければなりません。又頰紅は肌に直にあれこれとかへぬ事にしなければくなるものですからきつと水白粉などをつけた上につけるといふ様に肌をひからしないやうにしなければなりません。

かげせりふ

◇……當時の津保次郎作品の悲劇を見て『もし彼女が人並に生れてゐる』と傑れた作品の例の一流の女優…… [illegible]

◇……島津の技工と徹底した作品の場面の出演になるものみなここによつて始終觀客をわらはせ最後までひきつけた監督の手腕をさす

◇……たゞ原作が非常に無理であるが松竹だと思はせたがぴつたりと合つてない。それすらもぴつたりと合つてない。その限りであとはどうでもといつたた所が多い

◇……がしかし一部に何故本作品を作らなければならぬ現在の狀態ならこの作品等は上の中に位するものである

◇……湘田の大寫しになつた時の顏がすこぶるうつくしく魅惑的であつた

病人向きの　牛肉榮養料理

牛肉の土瓶蒸し

◇材料——牛肉一片（三十匁位）酒（一勺）醤油（一勺）鹽（一つまみ）味淋（少量）

◇調理——牛肉をよく洗ひ土瓶（一升位入る大形のもの）の中へ切らずに入れ、酒、醤油、みりん、鹽等を加へ、土瓶には蓋をし、孔や隙間のないやうよく目張りし口には栓をしてからとろ火にかけて五時間程蒸す。これを適當に切つてソースその他好みの汁をかけて食す。

牛肉のバタ燒き

◇材料——牛肉上等のもの（三十匁）バタ（十匁）鹽（少量）

◇調理——肉に鹽をふりかけバタのとかしたものを刷毛でよく塗り、炭火の上の網にかけて燒く、餘り燒き過ぎないやう中がまだ赤くて生でないかと思はれる時分に火から下す。燒き過ぎて焦がしたものは肉がかたくなり消化が惡くなるから火加減を注意しなければならぬ。

中央館（十四日封切）

マキノ時代小品『倶利伽羅峠』全六卷鈴木澄子市川小文治▲阪妻プロダクション特作『戀の島』全七卷森靜子氷室徹平吉村哲哉▲マキノ連鎖映畫『任俠二刀流』全八卷片岡千惠藏、松浦築枝

メガホン

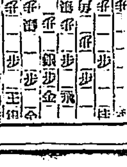
朝鮮殖産銀行野球部根岸監督は二十四五日頃同行大阪支店次席として榮轉に決定したが同行野球部監督としては適任者として丸山臨三氏代ることになつたと

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　溝呂木將棋所

飛香落　△三段建部和歌夫（東京）　▲七段久松英之輔（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒　△建部氏　なし　▲久松氏　歩

△九四歩（へ）▲一三香成（ト）△同銀▲一四歩▲二四角▲二三歩成△同角▲一八飛△二四角▲一二飛成△二二銀▲一四歩（チ）▲一一歩（リ）▲二二銀△同歩成△五三金左▲二二と（以下次號）

（溝呂木七段講評）

△（へ）上手の九四歩と突いたのは無理である更に角左翼を守る意味で三二金と守る處である。

▲（ト）下手一三香と成り捨てるのは豫定策で定跡となつてゐる、

▲（チ）下手の一四歩は妙手である、得て好局面になると熟考を缺いてあせるものである。將棋對局の秘訣として好局の時には大勢の要謀に注意するのが肝腎である。

△（リ）上手一一歩打に、敗因を取る端となる手で惡手である

よこねは切らずにこうしてなをす

横根やカンソはイクラ出ても切開すると傷が出来で治るまで數日もかゝり、其の上往々再發するもので御座います…… [illegible]

家傳藥　結毒內掃丸

横根、かんそ、治り離い慢性淋毒、るゐれき、たちの惡い黴毒物、頑固なる皮膚病の實驗漢方治療藥

一週分一円七十錢　二週分三円三十錢　送料内地十錢　半週分四円八十錢　三週分七円五十錢　四週分十円十錢　五週分十五円　京都市五條通河原町停留所西　電話下六八一番　振替大阪一二〇番　山本治兵衛

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晋

京城黄金町入口　日本生命裏

診察　十二時半マデ及ビ夕刻

るいれき

淋巴線結核

グリグリ　切開せず

[illegible]

和歌山市　三年坂　◎瘰癧藥院

にきびとり　美顏水

信用第一

頑固なニキビ吹出物にも奏効顯著なる特効藥として久しく信用を博してをります！直ぐお試し下さい！

お子方ある御家庭の常備藥

ニキビや吹出物にお困りの方で種々ののみ藥や何かで失望した方も「にきびとり美顏水」では滿足せられますが向

美容藥　として美顏水を一日二三回常用すればニキビ吹出物を防ぎキメを細かにツヤを良くし素顏を非常に美しくします又

蚤や蚊　南京蟲などに刺された時附けて痛さ痒さを止め毒を消し腫物を防ぎますからお子方ある御家庭には大變に重寶です。

美顏白粉本舖　桃谷順天館

受驗の登校に際しポケットに　荒川ノーシン

必ず忘れ賜ふな!!

タバコのみの　齒磨スモカ

最も新しき內服治痳劑（說明書及見本送呈）

ゴノチストール

本劑はサンタロール乳酸エステル及カワカワエキスを角質カプセルにて被包せる美麗なる丸劑にして胃に於て溶解せず小腸に到りて初めて分解するが故に運用するも嫌忌すべき噯氣、胃腸障碍、及腎臟刺戟等の副作用を惹起することなし。

【用法】毎食後二粒服用

包裝			病院用特價	
50粒入	500粒入		500粒入	¥18.00
100粒入	1.000粒入		1.000粒入	¥32.00

第一製藥株式會社　東京市日本橋區元大工町　大阪市東區平野町二丁目

荒井旅館

東萊溫泉場　溫泉旅館　荒井旅館　電話入番

釜山驛前　御諸官衙指定　荒井旅館　電話二四三・二七四・二七六番

本田病院

內科　眼科　小兒科

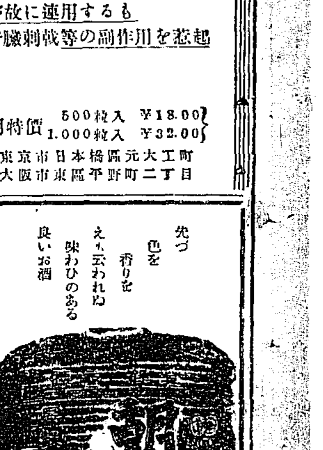
京城黄金町三丁目永樂町通り

院長　醫學博士　本田建義

專門　京城肛門病痔疾療院

入院隨意

朝の花



先づ色を香りを　え云われぬ味わひのある良いお酒

朝鮮酒造株式會社

財界子の目
運合計畫頓挫に際し

資本金問題で行惱んでゐた運送合同問題が今回内鮮通運の現金出資拒絶によつて現規格案による計畫は一頓挫の姿となつた。しかも内通の出資拒絶と云ふても其の精神は、單に現規格案を基礎とする運合計畫に對してのみに行はれたもので其處には未だ規格案組て直しの餘地を存してゐるものなのか、或は今回の拒絶によつて同時に運合計畫その物から全然手を引いて了ふと云ふ意味なのか、其邊は甚だ明かでない。從つて今後の運合計畫が如何なる方向を採るやうになるか、又今回の内通の態度は運合問題を中心として批判する限り、果して當を得たものであるか如何、と云ふやうな問題に對しては今此處で兎や角言ふべき筋合のものでない。

◇

併し、第一鮮出資四百萬圓、現金出資二百萬圓計六百萬圓の運送合同會社創立計畫は、現在四百八者、經營難をかこつてゐるもの少くない運送店が寄合つてやらうと云ふのには會社創立の技術上甚だ拙劣且實を失してゐる嫌みを持つものであり、一方運合會社實現後においてもその經營に幾多の無理を生じ、公共機關としての職責を盡すのに遺憾の點が多くはないか、との懸念を持つてゐる。これはこれ迄々財界子が屢々指摘した所で、從つて内通今回の出資拒絶も此點においては正當のものである、と是認せざるを得ない。

◇

現在の規格案は當局の欲する所何處に遂行かんと欲するのか、その前途を指捉に苦しむ運合反對の一部荷主は勿論、運合問題に對して正しい理解と同情とを持つ民衆に迄、大なる疑惑を抱かせる種子となつてゐることは爭はれぬ事實である。故に、その實現に對する種々の疑惑を全く杞憂に終らしめるやう努めることは公共機關として社會民衆に相見ゆる運送業の重大責務とせねばならぬが、その杞憂の一つに現資本金問題が重要な位置を占めてゐることに留意し、運合側は十分反省し且熟慮を以て計畫の遂行に當られんことを希ふ。かくてこそ運合問題はその欲すると欲せざるとに拘はらず實現の合理性と運命とを完全に持ち合せることになるのである（以久平）

經營難の漢城銀行
根本的整理案確定
資本金を半減重役は私財を提供
三月卅一日に臨時總會を開催

此事態の掲載を禁止されてゐた漢城銀行整理問題は十三日解禁されたが、從來經營難に陷つてゐた漢城銀行は大正十二年頃から極度の困難になり大正十五年八月總理韓相龍氏が辭職し、後任に京城から梁永主氏が專務として入行し經營整理に努力した、併し内地の財界の大變動で財界は依然不安を加へ一時融資金を增加したが整理が進捗しないので更に漢銀重役有賀殖銀頭取、井内殖銀理事木氏等を加へて特別整理委員會を設けて根本整理の協議の上整理案を作成し總督府の諒解を得ていよく來たる三月三十一日午後一時から漢城銀行本店で臨時總會を開き整理案を附議することに決定したしかして整理案の細目は目下特別委員の手で作成中であるが資本金を半減し公稱資本金六百萬圓拂込み金三百七十五萬圓を三百萬圓、内拂込金百八十七萬五千圓となし一方重役の私財を提供して不良貸出を整理補塡することに決定したがその割當て額は目下協議中であるなほこの際日本銀行の特別融通資金の金利を引下げしめ今後は殖銀の後援を得て經營を改善するに努め、して直接指導せしめ經營を刷新することになつた

有賀委員語る
細目はこれから

漢城銀行の整理案は財務局から發表した如く大體決定した、しかし細目は漢銀の固定せる不動産債權を處分するとになるが有賀殖銀頭取はこれについて左の如く語つた

整理方針が決つただけで整理方法の如き細目はこれからである今後は整理委員の手で整理を促進させ同行をして溜勢に復活させねばならぬ、殖銀の指導監督は普通より更に突込んだものであるが當行より責任者を特派するか否かはまだ決定してゐない

今後内容は堅實
草間財務局長談

漢城銀行の整理問題は特別整理委員會を設け愼重審議の結果萬難を排して根本的整理を斷行することとなり成案を決定して本府の承認を求め來りこれが實行に關し不日臨時株主總會を開催することになつた、しかして右整理案は現在の拂込株金を半減し既往の損失金は全部これを取崩しなほ重役は相當の私財を提供して不良債權の整理を行ふことになつた株主の負擔も決して輕くないが銀行の使命に鑑み一般預金者債權者の利益擁護の爲には眞にやむを得ざることである右について本府においても同行創立以來の沿革に鑑み大藏省および日本銀行諒解の下に特別援助をなし同行の不良債權はこの際思ひ切つて整理せしめて完全なる銀行として再生せしむる爲從來の日本銀行特別融通資金の

利下げ 等にその他必要の措置を講じなほ今後資金の必要ある場合は低利にて日本銀行より資金の融通を受けしめる等の實際についても從來の關係銀行等に對し殖銀をして直接間接援助の外に更に朝鮮殖産銀行をして直接指導監督の任に當らしむる等整理完成の爲十全の方策を講ずることとなつたので整理後の漢銀の前途は極めて堅實に發展を加へ金融機關として充分なる機能を發揮するに至るべきを確信す

資金需要閑散
銀行業績　悲觀

金融界は本年初め以來引續き閑散なので鮮内銀行の上半期業績は昨年下半期以上不良であらうと金融筋では見てゐる、即ち今年一月以來金融は非常に緩漫で銀行は遊資の處分に腐心し頗る不利に陷り

大洋票整理を名に
日貨排斥を企つ
ハルビンの日支商取沈滯

【ハルビン電報】哈爾濱大洋票整理に狂奔してゐる特別區行政長官張煥相氏は、第一の整理策たる整理資金三千萬元を東三省官銀號の大洋經濟に失敗した爲め、最近、外貨取締りと稱し暗に日貨排斥の二の舞を演ずるが如き態度に出で外國商品の取引と雖も、一切金票を使用することを禁じた、これがため、目下ハルビンにおける日支商取引は全く沈滯するに至つたこの結果北滿における珍出入品の買契約には外國貨幣と一齊禁止した爲め、支那側は八木哈爾濱總領事及び鮮銀哈爾濱支店を訪問し、外貨禁止日貨による取引禁止に關する日本側の意向を暗に求めるところあり、種々協議を重ねるところあつたが、外貨による取引禁止問題は鮮銀券の哈爾濱における地位を動搖する關係上可成り重大視せられてゐる

永續性に乏し
鮮銀側は樂觀

右について鮮銀筋は語る
當方には未だ具體的な報告はないが北滿地方は時々斯樣な問題が起るのでその都度對策を講じてゐる北滿に於ける鮮銀券の流通高は五百萬圓位で目下特產物出廻期で鮮銀券の流通が出來ぬとなれば商人は困るが大洋票で取引がうまく行くか疑問であり、從來の例から見ても永續性に乏しいから心配はない

米穀商の
疲弊加はる
不渡り續出

深刻な財界不況のため昨今米穀商の疲弊顯著になつて來た、即ち昨年來米價が非常に安かつたので米穀商は非常に損害を受けた米穀商は非常に多かつたがその後米價も幾分持ち直つたので一時小康狀態を呈してみた、然るに昨今又また米穀商の不渡が增加しだし京城手形交換所の取引停止者は米穀商ばかりであるといふ有様である、これは昨今米價が幾分安くなつた結果であるが財界はなほ安定せず米價もまた不斷を續けてゐるので今後米穀商の受ける打撃は更に甚大であるといはれてゐる

鮮米移出增加

鮮米協會取扱の鮮米移出は昨年十一月以降一月まで四十一萬五千石に達したが二月中の搬米は玄米十萬五千八十九石白米五千五百六十七石、大豆五千八百八十二石合計十一萬六千五百三十八石と前年同期に比較して八千九百八十石を增加した

鐵道局訪問
荷主側　眞相を聽取

規格案による運送合同は成立不可能となり運合問題も暗礁に乘上げるに至つたので十三日午前十時荷主代表行委員富林、戸田、黒瀬の三氏は鐵道局を訪問し戸田理事と會見して運合頓挫の眞相を聽取したがこれは來たる十五日京城ホテルで開催の荷主協會、商工會議所合同總會に報告する準備をするためであると

北滿粟出廻る
弗々買氣擡頭

【ハルビン電報】北滿大豆の出廻り一段落と共に北滿特產界は漸く北滿粟の朝鮮輸出を見るに至り二月中十八貨車の南下を見たが、本年度の北滿粟は例年に比し品質惡の上、米價が並びに、四平街、公主嶺開原、鐵嶺等における南滿粟等安に押されて、値頭引合ず朝鮮人商の商談は閑散であつたが朝鮮人筋の特產商は、すこぶる弱氣を極めてゐる、目下の北滿粟の京城渡しは一布度五圓八十錢見當で一月下旬値より低下し地物は安達一圓三十七八錢見當、普通品一圓三十錢見當なので弗々買氣が擡頭して來た

局線上旬荷動

三月上旬中に於ける鐵道局線內貨物輸送總量は十二萬九千百七十二トンにして前旬に比し一萬四千七百餘トンの增加になつたが前年同期に比して約八百トンの減退を示した、右は前年が特に良好なる荷動を見たに反し、本年は米價の關係で發送の荷動思はしくなかつたのによるものである、之が行先別數量は局線內十一萬二千四百五十九トン諸滿洲方面行千七百八十九トン省線等五百一トン其他通過二千三百二十三トンで主要品種別數量は穀類二萬五千五百三十六トン石炭九千二百五十一トン肥料八千五百六十六トン木材七千五百六十八トン建築材料五千八百四トン鑛石二千六百九十七トン新木炭二千四百九十七トン鹽千九百四十二トン其他一萬九千七百四十トン局用品二萬四千七十五トン合計十二萬九千百七十二トンである

商議評議員會

京城商議所では十三日午後二時より評議員會を開き本町交通整理案を附議する前日の委員會では午後十二時から午後まで諸車の通行を認めて貰ひたい（自轉車もその中に含む）との希望があつた

商況

大阪市中外棉唱

			前日比較
ストリクトミドリング	月	五	[illegible]
ブローチ	同		[illegible]
ベンゴール	同		[illegible]

外棉

（外電）米棉當限十九仙丁度先限十八仙一四、市況は實勢需要と空賣りの買埋めの氣配を示してゐた

綿布不動

米棉三十錢高、三品先物三十圓步引相十五錢安、印棉は依然たる狀態を繼續し保合、市中現物界は依然閑散なので兩棉不動の狀態である。○京城聯合會 三二一〇二▲大エ一・九七▲人蔘一九七▲金剛山一七九▲長鼓一七九▲旗皆一六七▲葉錢一六七▲双口一五七▲五福一二八▲飛犬一▲扇面二〇▲双女一〇八

鮮魚稍安

京城市中鮮魚は連日出廻り漸なかながら相場は稍安を示してゐた（單位十貫建）タイ七〇▲紅ダイ四〇▲小ダイ四五▲サバ二〇▲メバル一六▲ボラ二五▲アナゴ二五▲ヒラメ三▲タコ二〇▲イカ三〇▲アワビ三八▲ニベ一〇▲カレイ一〇▲イワシ二〇▲ナマコ八▲カマボコ一八▲水揚高三千三百七十一圓三十錢▲貸賣一千六百八十貫

青物保合

青物市場は昨年は相場不冴の商狀であるが出廻り物も相當あり強氣保合の商狀で居る白菜三圓至四圓五十錢葉菜四圓五十錢を唱て居る

果物強調

果物は柑の賣行一巡と共にネーブル夏蜜柑に移り各人氣强硬であるが相場はネーブル大玉五圓五十錢夏蜜柑上四圓二十錢を唱えて市場入荷物に品カスレ目先強硬である

硫安強調

硫安は愈々需要期に入つて引合旺盛ヂリ高歩調を辿つてゐるが昨今は會社筋の賣止めに人氣は硬化の模樣である日安三月五圓四十錢英國五圓二十錢逆五圓五錢英國五圓四十錢で何れも目先の伸びるのごとく期待されてゐる

過燐酸保合

過燐酸は最近經筋の賣止めに依る人氣強く一圓四十錢處に保合つてゐる

鮮銀帳尻（十二日）（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（十二日）（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
發行餘力	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（十三日）

翌日拂	八厘より	一錢一厘
無條件	八厘より	一錢一厘
普通	八厘より	一錢一厘

海外經濟電報

對外爲替（紐育）（電信賣値）（十三日）	四十六弗八分七
倫敦爲替	[illegible]
紐育銀塊	五十七仙八分三
倫敦銀塊	二十六片一六分五
日米爲替	四弗八七
米國鋼鐵株	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]

取引停止

京城鐘路五の二　○六米穀商李台黙

穗落

運合問題行惱みに陷ひを得て荷主運動、如何に荷主側の努力が大なるものよ、と言はぬ許りをうごめかしてゐる▲これでは十五日の總會は自然に盛るかも知れない▲證據斯を控へた株屋、證券業者は、目下賣り買ひの發狂中▲新館者に對抗した外聯は百五十圓と十二圓五十錢の開きがある▲これに對して株屋にも相當の自信を控してゐる向きもある。と▲確定は守られぬものといふべし▲守れぬ確定の手段がある▲確定慶で花を咲かした大阪の昨今はサッパリ運賃を聞かぬ▲よく見たら皆んなが違反してゐる模樣だつた▲守る協定が、守られぬ協定か

つよきよわき

株式 崩るべくして遂に仁取期米が崩れ足を立てた▲しかし株式の方は今一下げといはれながら際際を見せ、今や恐に強底堅い保合風情を示すに至つた▲モハヤ無暗に崩れるものにあらず、との人氣を根強くして來たやうだ▲今朝京取の東新鐵は、一寸注目されたがパイカイをつけ、受渡し

期米 賣叩いて見ださずの外は當たり前であるが▲それにしても株式の時勢が少しも反騰のないのは不思議である▲して見ると米は未だ前るべき時期に達してないのかも知れない▲產地からはあくまで農家の賣惜みを傳へ、各地取引所は米增加と賣行き不良に陷つてゐるこの際後どう轉落するかが見物

株式

稍鈍狀を呈す

前場 や、硬化の氣合にある折柄、今朝は東新百七十一圓丁度、大新は十二圓五十錢京取廿五圓三十錢と何れも小堅く寄付き、只新鐵だけがボンヤリを呈したのみであつたが、アト内地の鈍報にダレ氣味となり結局昨十二日後場最終に比し京取三十錢高大新四十錢安東新卅錢安に終つた、而して内地も閑散であつた

保合圈を方徨

後場 前場寄アト鈍狀を呈し又復鈍狀をくり返して結局後場止に比し京取三十錢高大新三十錢安東新二十錢安と保合圈内を彷徨した

押目買ひ動く

今十三日は内地が當局落ちの當日で相場も活氣を缺ぎ鈍狀を呈したため、當所も今朝は鈍狀を免れなかつたが、相場の地合としては案外底堅い、只二三日頭落なる勝勢を見せたもの新規の强材料らしいものが目先にないので、内地の賣落後も當日なので買方が稍慎重を見せたが一方賣方も賣難く、結局双方共積極的態度を採り、その間小口の利喰賣りに相場がやゝ鈍狀を呈した迄である、從つて此相場此邊で一息入れてもそう大きな下値を見せることなく立ち直るではないが、との觀測が有力となると共に買方の押目買人氣は漸次根强くなつて來る傾向となつた

金融への觀測

買方は 目先的小締りに過ぎず、只財價利廻りの五分五厘賀るが、此金融引締に對して金融界は目先政府の公債政策と納税期關係とにより小締り氣味にあ現が困難とされるに至つたからとて、金融大勢に於ては依然變化を改めず、從つて各方面から株式界の前途に大きな暗影を投じやうと思はれ、殊に金融緩漫の大勢は更に目下の利下げ機運を濃厚にしつゝあるので、やがて利下げ見越しの一相場あるは當然であり、それを無理押しに壓つて相場を崩すことは出來難いであらう、と見てゐる。これに對し

賣方は 金融大勢は成る程弱らぬかも知れぬが目先小締り氣味にあることは事實である從つて株式への金融的援助の不十分なる時であるが、從來の如きことは不十分であつたが小締り氣味であるとは必定なので一層不十分なる援助となると共に自ら見る株式界がこれに何等の期待することは非常の間違であつた、と見てゐる

大林の東新買

今朝の場面では東新に對する金融の小口利喰がやゝ目立つた、同時に底近跋派の色彩をおびてゐた大林が東新を二百十枚程買進んだのが注目された大林の建玉は大新が依然賣尻なのに對し東新は既に昨十二日以來買尻となつたものである、而して此大林の買進みを中心として、相場も此處既に底をついたとの觀測が一般に有力となつた

今日の手口

今朝は兩内閑散で京取一〇大新一〇東新七〇鐘新二〇計八九〇枚の出來高に過ぎなかつた主なる手口に左の如し
京取　賣方京證三一〇金剛一〇▲買方白井
大新　洪啟のバイカイ
東新　賣方白樂六〇▲買方白井二〇

本玉

十三日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し
▲大新　賣方大林一八〇洪啟一九六〇吉川一二〇京證二五〇松山四〇新田七九〇▲買方白井四八〇正崎四二〇吉川五〇田友一〇〇田道四二〇金剛一〇〇
▲東新　賣方正崎一七〇京證四九〇新田五〇市川二〇〇▲買方白井一五〇洪啟二〇〇金剛一〇〇田友一七〇松山二〇〇田道三〇七〇白樂二二〇市川四九〇○外小口三店▲買方小口八店
○鐘新　賣方大林一四〇新田一二〇
▲京取　賣方白井一七〇正崎二八〇松山二〇〇新田六八〇▲買方吉川二七〇田友二一〇京證一三〇新田二〇〇田道六一〇

株式（十三日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
南新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…

受定と日歩

	受渡	日歩	代引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期・大株長期・東株長期

銘柄		寄付	前引	大引	高値	安値
[illegible]		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

崩れ足を立てた
場面は樣替り風情で　後場は更に暴落す

前場 今朝取地は三十圓八十五錢と頭重き風情に當所も中限廿七圓十一錢先限廿五錢と弱く寄付き二節○卅の押目買に二節は三十九錢と引締つたが三節の賣物に三十一錢と叩かれ取地の手堅い商情に三十一錢所に揉み合ひ引際の投物で前日の止值から五錢安に寄付き中限廿七圓丁度と崩れた、而して先限は○の賣進みに廿九錢から廿四錢ともろく押け廿五錢と場面の模樣替りを呈して前場を終つた

後場 前場崩れ足を立てたアトを受けて後場も先限廿七圓十七錢と更に非勢の寄付きを見せ四節七圓二錢五厘は遂に七圓臺割れの廿六圓九十八錢と益々不良の成り行きであつた

嫌氣投を誘引

今朝取地は三十圓八十錢臺で前節共手堅い商狀を呈したのに拘はらず、當所だけが廿七圓三十錢臺から廿七錢に暴落し、場面の模樣は更に十錢臺を割したのと、群山で多量の賣米を有する脇田筋の一派が◎を中心として小口賣方の嫌氣投を誘致したものであるこれは中限の賣方主力と目される京城の後場筋が先物へ戰線を延長し、殊に中限は玉を中心とせる買方の投物に氣崩れせる狀態なので正米の賣行不良と相まつて目先阪地との綱引きを見るかも知れぬ情勢である

目先回復難

今朝阪地から來所に通した狀報に依ると、朝鮮白米としては只地場で賣れる丈で地方行きとしては只内地米安の爲め全く杜絕の姿である殊に內地の糯米は鮮米に比し割安に取引が行はれる結果定期として買方側は一齊見送りの態度を採つてゐる、その反面賣方は三木を筆頭に潮先一派が克く買進むので目先高復は望み難き情勢である

內地も
當分は回復を望めぬ

產地の正米事情から云へば何所も申合せた如く農家の賣惜みを傳へこれ以上賣込みの餘地なき事を感じさせるが一方各集散市場の正米事情を眺めると玄白米共一向需要がつかないので在米は遂日增加すると云ふ有様である、これでは強氣も一寸買ふて出る手段がない所へ、相場が少し挫けると當中の如きは直ぐ賣氣に脅かされると云ふ目下の狀態では單なる農家の賣惜み丈けでは買材料に乏しく、殊に今後買氣が加へて來れば來る程一層賣氣を蒙るものになるから、在米が少し減りかけるかそれとも財界に目覺しき活氣の起らない限り相場は深押しないまでも急速の直りは望まれない情勢である

一上下は當然

下値は値頃、上値は大豐作と云ふ板挾みに陷つた相場だけに保合圈内から脫出することは困難らしく見られてゐるが、それは要するに時期の問題で、內鮮米の賣惜みから考察すると遠からぬうちに一上一下げあるのは當然である、即ち昨年來鮮米かが好く消化された結果、內地米との開きは著しく縮少し夫れが爲め需要は目下の所內地米に移りて鮮米の賣行き積極なる不況を呈してゐる、從つて鮮內各集散市場の在米は逐日增加し思惑者は定期か補はう賈叩き買一の損失を豫め防ぐ方法を講ずる外はなき立場となつて居るとして見ると現在閑散を維持せる鮮米に永續性があるか否やが疑問なのは當分で資金關係とが相まつて農家に持ち疲れを生じ鮮米の一上下けは免れない、と觀測された

期米（十三日）仁川

	當限	中限	先限
前場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京（八）

	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪・兵庫・下關・桑名・釜山・大阪（現物）

	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆

益々煎れ上ぐ

現物の賣行良好に賣方の嫌氣賣を喚起した大豆は今朝も相變らず實物の崩れ物相つぎ一節は中限十七圓七十五錢と上放れて寄付き、二節三節は出來なかつたが、四節は先限十八圓八十五錢中限八十錢から五節は八十五錢先限も十七圓八十五錢と更に引締り、モウ一段の崩れ高を免れ難い狀勢で前場を引けた

仁川大豆本玉

[illegible]	[illegible]

本日の出來値

	當限	中限	先限
（前場）一節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（後場）一節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

正米

京城正米

彼岸迄への賣物もある內地筋の消化難に見送りの情勢を受け双方手出し兼ね、相場は依然として保合であつた。

仁川正米

[illegible]

市中米穀時價

玄米	二五圓七〇
白米	二〇圓五〇
七等白米	二八圓四〇

安東株式

	前日	本日
[illegible]	[illegible]	[illegible]

群山・綿糸・大阪綿糸・現物綿花・鎮南浦

	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

海坊主お百（百十九）

丘　涙之助　作
石井滴水　畫

月の二十一日矢張においで頂戴と聞いて兵五郎『へえく、左樣でございますか、何うも有難う存じます。左樣御座りまして右樣に和尚へ申上げませう。』と急いで立去らうとすると、九『アノ行司、く、拙者は戸塚九郎兵衛と申す者、その和尚に話をしたなれば、必ず拙者の名を承知いたしてゐるはず。よろしく申してくりやれ』兵『へえく、承知をいたしました。何うも有難う存じます』と厚く禮を述べて早くわが家へ歸り　兵『え、和尚樣行つて參りました』淨『ヤア、これは兵五郎殿、御苦勞でございました、して樣子は』兵『まだお百と申す女の、御處刑は濟まないと申してをります』淨『ハテナあれ程の大罪人を今日まで生かして置くといふは不思議』兵『それには譯かございますので、あのお百を敵とねらふ者がをります』淨『うむく』兵『その者がお上へ願ひ出まして是非敵うちがしたいと申しましたゆゑ、戸塚九郎兵衛樣とおつしやる方からお殿樣へ申上げた處、

次ぐと　九『こちらへ案内をいたせ』とあつたから、淨觀を客間に通いたやがて九『ヤア、淨觀殿お久しぶりでござつた』淨『これはくく戸塚樣にもお變りなく、いつぞやは又むさくるしい處をお訪下さいまして洵に失禮をいたしました』九『イヤその節は拙者こそ御厄介をかけた、して御坊にはどうして當所へ』淨『されはでございます、先日は戸塚樣にも申上げました通り、不思議な巡り合せから娘に會ひ、段々話を聞くとすて置き難い大罪人、それゆゑ嚴しい吟味をさせまして依竹樣へ自首するやうにいたさせました處、實は先日戸塚家の者が江戸見物に參りまして、そのついでに日光を見物するため、野州の宇都宮と一泊いたしました處、その宿屋で女の泥棒がお武家にとらへられた旅籠を破つたおそろしい女泥棒と承はり、又とらへたお武家が依竹樣の御家來で戸塚九郎兵衛と聞きましたから、さては改心をするといひながら、途中で心が變つたと見える、しかし戸塚樣のお

子に仇うちをさせいとの御意でありましたさうで、それゆゑこの月の廿一日に矢來で敵うちをさせた上首尾よく敵をうつたなれば、あとの死骸は獄門に晒すのださうでございます』と聞いて淨觀はニッコリ笑ひ　淨『ア、左樣か、それで樣子が判りました、然らば廿一日に矢來で敵うち』兵『左樣でございます、それについて戸塚九郎兵衛樣から其他にお傳言をうけたまはつて參りました』淨『ほう左樣か』兵『戸塚九郎兵衛といへばこの和尚には承知のはずだから、よろしく申して與とかやうでございます』淨『ア、左樣でありましたか』といつた淨觀これは一度九郎兵衛殿をおたづねして禮かうと考へたので、その後九郎兵衛の屋敷を尋ねて參りました、玄關へさしかゝつて　淨『え、お頼み申します』淨『ドーレ』と家來が出て來て　若『いづれから』淨『拙僧は鎌の托鉢僧淨觀と申す者でございますが、戸塚九郎兵衛樣御在宅なれば、お目にかかりたいと存じてお伺ひをいたしました、どうぞお取次ぎを願ひます』若『ア、左樣か、しばらく待たつしやい』奥にゐる九郎兵衛に取

手でお召捕になつたのは天罰、いづれ出羽の方へひかれたに相違なからうが、せめては刑罰となつたか何うか、又處刑を受けたとすれば、惡人ながらも肉身の娘ゆゑ回向の一つもしてやりたいと存じまして、わざく當地へ參りましてございます』とおひの眼に涙を浮べての物語り、戸塚九郎兵衛は大息をつき　九『ア、左樣であつたか、實は今日御用門へ參しかゝつた處、一人の雲助風の男がお百の處刑について何かと門番にたづねておつたから、拙者が樣子を聞くと其他が當地へ見えたとの話、實は一度お目にかゝりたいと存じて居たところでござる』淨『有難うございます、して娘のお百はいよく二十一日に矢來で敵うち』九『いかにも、當藩でも御詮議をした結果、あの時雅達の家來で路四郎兵衛の伜誠太郎、是非親の仇の首をうちたいと申出でたゆゑ、特に殿へ願ひを立てた處、殊勝ある孝子に敵うちをさせいとの有難いお言葉ゆゑ、二十一日に矢來において敵うちをさせる所存でござる』淨『アヽ、左樣でございますか、それを伺ひまして私も大きに安心をいたしました、では私も二十一日に矢來へ參りまして他處ながら娘の最後を見屆けてやる事にいたしませう』

寫眞は　電本二九三二　ワタナベへ

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

日本大辭典 改修 言泉

全六卷 □總紙數五千八百餘頁□ □總語數二拾有八萬言□

第二回豫約募集

古來三千年帝國の文化を象徴せる國語界の太陽『改修言泉』完成！

言靈の幸ふ我が帝國の代表的國語辭書「改修言泉」は發刊以來三十年、世に敷くこと數十萬部、その名は日本國民に密接不離のものとなれり。今や落合先生の「ことばの泉」は芳賀博士の改修により面目を一新し、遠く歐米の圖書館亦本書を備へざるはなきに至れり。收むる所の總語數二十有八萬、諸册二發の御言葉より昭和新時代の青年の言葉に至るまで悉く網羅して洩さず、人名辭彙・地名辭書・漢和辭典・圖書解題其他特殊辭書の精髓を兼ね一書にして能く數十書の用を辨ず。學術的にして又萬人常用的なるは本書の一大特色にして編纂・印刷・用紙・裝幀何れも類を絶し、永久に日本のウエブスターとしてあがめられ、暗默の裡に「國語の統一」に資し日々勃興する「國民精神」の源泉たり。冀くは如斯國家的文化事業たる本書の刊行に協賛せられ共發達を助成するに吝かならざらんことを。

落合直文著　文學博士芳賀矢一改修

一昨冬本書豫約を發表するや忽ちにして豫定部數を突破し締切後も續々として申込希望者絶へざりしかども遺憾ながら謝絶の止むなきに至れり。所其後配本も回を重ねて第四卷を了し餘す處第五卷のみとなり索引を合せて全六卷の完成を追つてる以て旺盛なる江湖の國語及古典文學の研究熱に鑑み茲に再度の豫約募集を企てし以て學校圖書館は素より家庭にも會社にも一部は必ず備ふべき寶典なり。機を失して噬臍の悔を遺したまうことなく即時御申込あれ。

内容見本進呈　豫約申込期日 三月卅日限

豫約規略
△體裁四六倍判背革角革布製金文字入美裝本文五卷索引壹卷△申込金參圓(分拂甲乙共最終會費に充當)△分拂甲金五拾八圓貳拾錢(四圓八拾五錢宛十二回)△分拂乙金五拾七圓(九圓五拾錢宛六回)△一時拂五拾貳圓(申込金不要)△送本料一册東京市內拾貳錢內地五拾四錢臺灣朝鮮八拾錢△配本第一卷より順次四・六・八・十・十二月索引は翌年六月完結△索引丈希望者は豫約金參圓拂込の事

東京日本橋區南茅場町 振替東京一三三八番 大倉書店

考古學講座

考古學の價値は近時著るしく學界に認められて來た―即ち考古學は文獻より確實な史料を以て居るからである日本民族―即ち吾等の祖先は如何なる人種であつたか―亦如何なる生活をして居つたかは考古學に依て闡明せらる

一般講義：遺跡　紋章／遺物　梵鐘／民族論　瓦／銅器　古代鏡／古墳　刀劍／上古の工藝　城郭及城址／武器・武裝　陶磁器史／埴輪及裝身具　金工史／石製品　漆工史／和鏡　貨幣／國旗　墳墓

特別講義：考古學研究法　神代の神寶祭／史蹟と考古學　支那金屬文化／舊石器時代　支那の遺物／新石器時代　神社と考古學／地質及古生物　支那最近考古學／金石文

第二回會員募集　內容見本進呈　締切四月十日
發行所 東京神田今川小路二ノ三九 雄山閣

發行及內容規定
昭和三年四月十日以降毎月十日發行、非賣品、會員に限り頒つ、「菊判」一册二百廿頁挿圖數百種、一科目完結め單行本と同樣です

會費拂込規定
一ケ月拂 壹圓六十錢
●四ケ月拂 六圓二十錢
●二回拂 拾八圓廿錢
●全額拂 卅六圓廿錢
申込金も送料も不要

便宜な申込方法
申込の時は必ず二ケ月分以上の會費を送金のこと、送金は振替用紙を御利用御申込み下さい但し御多忙の方、局に不便の方はハガキで御申込みになれば便宜受付ます、會費は集金郵便で集金致します

第十一號出來十日より配本致しました
日本風俗史講座
內容豐富で特に優美な口繪が澤山あり、號を重ぬる毎に益々大好評、まだ御覽にならない御方は最寄の書店或は發行所へ至急御申込下さい、第一號より取揃へて送本致します。
會費 申込金壹圓 毎月拂貳圓送料五錢全拂卅參圓卅錢

第三回發行二册七日より配本致しました
造園叢書
○別莊の庭 林學士永見健一著
○支那の庭園と庭園 文學士後藤朝太郎著
益々大好評まだ御覽にならない御方は至急近所の書店へ申込め

第二回 最新園藝講座 豫約募集

唯一の園藝全集

去春、園藝出版界始めての企てとして、弊社が多大の犧牲を拂つて計畫したる、最新園藝講座は、園藝界各方面の學者教育家、技術者、學生諸君より、「園藝講座さへあれば他の參考書は必要がない」とまで激賞され、追加申込希望者殺到。止むなく茲に第二回會員募集を斷行する事としました。
本講座が、類書の追從を許さゞる點は、專門の學者を一堂に集めて、園藝に關するあらゆる學理を、基礎學なき人にも樂々と解る樣に通俗化した事と、今まで、全く筆を執らなかつた、各方面の實際大家の栽培秘訣を綜合的に公開した事、及び內容の說明を容易ならしめる爲めに數千個の挿畫を挿入した事で、立案編輯の苦心と、寫眞蒐集の犧牲とは本講座の誇りとするところであります。園藝技術者、教育者、園藝學生、農學生造園家、副業園藝家等園藝關係者は、この好機を逸せず直ちに御申込みあらん事を。

本講座の五大特色
一、園藝全般に渉つて統一せる講義である　花も果物も蔬菜も庭園もと總べてに渉り甲乙なく充分に且つ萬遍なく說明してある
二、門外不出の秘法を悉く公開してある　どの一頁にも無駄なく要點をのみ述べ實際に基いた秘法を隱す處なく公開してある
三、趣味家にも亦營利栽培家にも適する　趣味の園藝家に滿足を與へる許りでなく如何にせば園藝事業に成功するかを指導してある
四、講師は專問學者と優秀實際大家揃　各專門大家と隱れたる實際栽培の大家が執筆し學理的にも實際的にも眞に信頼出來る
五、責任を重じ周到緻密なる編輯　實際栽培家にして且實際園藝主幹たる石井勇義氏の獻身的努力の編輯になるものである

本講座の用紙体裁　本講座は菊版上質紙を用ひ三色版、アート紙寫眞版を數十葉一般挿繪寫眞版二千餘個を入れ全卷を通じて四千五百頁の大冊各卷約三百頁

本講座の開講方法　十類五十九科目各卷三四講座を網羅し毎月一冊づゝ配本し、最後には夫々類目別に綴り本邦唯一の園藝百科全書となる。

本講座擔當執筆の諸氏
農學博士 辻村常助氏　東京市公園課長 井下清氏
園藝研究所長農學士 大井上康氏　農學士LMD 戶野琢磨氏
理學博士 白井光太郎氏　林學博士 上原敬二氏
理學博士 牧野富太郎氏　齋藤勝雄氏
農學博士 宗正雄氏　大日本園藝組合長 長田傳氏
農學士 高築勇氏　技師 湯淺四郎氏
農學博士 栃內吉彥氏　技師 大塚春雄氏
農學博士 西田藤次氏　府立園藝學校長 井幡順造氏
農學士 末松直次氏　秋香會副會長子爵 曾彌安輔氏
農學博士 堀正太郎氏　秋香會副會長 中山恒三郎氏
農學博士 丸毛信勝氏　日本園藝研究會 柴山政愛氏
農學博士 桑名伊之吉氏　大園主 清水利悅氏
林學博士 本多靜六氏　ヤマト植苗會社長 石田埓之助氏
文學士 龍居松之助氏　高級園藝市場理事長 仲田四郎氏
林學博士 田村剛氏　農林省技師 藤卷雪生氏
農學博士 大屋靈城氏　東京市技師 飯岡清雄氏
米國農學士 園虎雄氏　其他十數氏

豫約申込案內
配本 全十五卷毎月一冊づゝ配本す
會費 一時拂(全十五卷)金三十三圓　毎月拂 一冊 金二圓五十錢　申込金毎月拂會員のみ金二圓五十錢(最終會費に充つ)
送料 一時拂、毎月拂共一冊十二錢
會費拂込 振替東京六六〇六五番へ御拂込が便利且つ安全

申込締切り 四月五日限
申込締切後は一切受付を致しませんから間違なく締切期間內に大至急申込下さい

詳細內容見本は全國書店にあり。御申込は書店又は左記發行所へ
月刊雜誌「實際園藝」內容紹介の爲三錢郵券五枚封入申込無代進呈
東京神田錦町一 誠文堂 實際園藝社
振替東京六六〇六五番 電話神田(二四七一)(二六五六)

園藝秘傳悉公開

日本少年 四月特大号

本號表紙

出た！四月號は賣切れるといけないお早くお求め下さい！

ステキ無類の四月增大號
立派な華宵畫集がつき
タダの五十錢(送料本誌二錢 附錄二錢)！
見よ！華宵畫集！表紙三色・口繪八頁・本文五十二頁！美しい雜誌に附は日本少年なし

別册附錄 懷しの華宵畫集
二册で五十錢！

四月增大號は「少年英雄そろひ」で血わき肉躍る空前の大讀物ばかりを滿載しました。新案の變化漫畫・活動漫畫の二大工夫！潜水艦グラフ新聞グラフそれから彩色懸賞などがついてゐる！大佛次郎、土師清二兩先生の少年武俠小說！吉田絃二郎先生の少年小說あるは本誌あるのみ

別册附錄表紙

東京市京橋區 實業之日本社 (振替東京參貳六番)

早稻田 商業講義

春期新學年開始
勤勞の手に本講義を！

今が入學の絶好機

目的 最新商業知識と實務とを教授し、職業的良民を作る。
講師 一流の專門學者、實務家が親切丁寧に講義をする。
學期 在學一ケ年で卒業出來る。短期卒業は獨學者の福音。
發行 毎月一回一册約三五〇頁。別に雜誌「商業青年」進呈。
學費 毎月僅かに金一圓二十錢。一時拂は金十三圓四十錢。
特典 早稻田大學專門部早稻田專門學校等に特典入學。
獎學 卒業生にして前記學校に入學成績優良なる人材に獎學金を提供。
卒業 一ケ年後に修業證を授與。試驗合格者に卒業證授與。

ハガキにて申込次第 見本無代進呈

學課目及講師
商業倫理 平沼淑郎
商事要項 伊藤重治郎
商工經營に必要なる統計の知識 小林新
最新百貨店經營法 松宮三郎
最新店頭陳列法 井關十二郎
廣告學 松宮三郎
廣告文字(附繪石版刷手本) 荻田才之助
商品學 荻田才之助
商品の包裝 綿貫勇彥
經濟地理學 (別冊附圖二部附)
外國貿易の實務 關澤久
商業算術 小林行昌
實用珠算 村林寧之助
商業簿記 中田信治
銀行簿記 長谷川安兵衞
工業簿記 杉山茂
經濟學 服部文四郎
工業通解 市川雄一
從業員採用法 古賀行義
工場能率研究 時田一
最高率の販賣術 井關十二郎
カード式事務法 稻宮又吉
活用商業文研究 服部嘉香
一、實務的の商業文 二、商用ペン習字
英語 前田定之介
商業英語講話 前田定之介
商業英語會話 前田定之介
民法 遊佐慶夫
商法 寺尾元彥
月刊雜誌「商業青年」無代進呈

政治經濟講義・法律講義・文學講義
中學講義・高等女學講義・電氣工學講義
見本進呈

東京―牛込 早稻田大學出版部發行

誠に良い酒は 誠鶴
仁川 深見釀造場

猛烈なる論戰の末 バス案遂に可決

府政始まつて以來の凄しい光景 府協議會第四日目

嵐の前の靜けさよ、堂に滿つる人々がやがて捲きおこる白熱の論戰を秘めて息詰るやうな沈默が續く、開會を宣する馬野府尹の聲だけがすきとほつて響く、片ずをのんだ傍聽席には、紺はつぴの車夫連が自分の生活の安危を決する議場に熱つぽい眼をそゝいで居る、國粹會の分島氏や小野氏が監事のゆくてに見入つてゐる、商業會議所議員の古城、高居、戸島氏等が、曾我氏等が──新聞記者が──車夫連の親方連が──注視のなかに『府營バス』經營の京城府協議會第四日が十三日午後二時廿五分議場の幕をきつておとされた、府營の可否の爭論、議場が白熱して劈頭から『問題』の聲、拍手の音がおこる、果然論戰は開始された、泥試合、交さるゝ罵言のなかに府政はじまつて以來のすさまじき光景は、府政史上の舞臺の凄さを語る一事象とも見られた

舌端火を吐く 贊否の論陣

大みえやら芝居がかりやら 日比谷座氣分横溢

開會劈頭に府營バス案件九件の二讀會を開き 肥塚議員 大村議員はバス府營の時期尚早論をなしたが現下の狀勢には バス經營の適當時である、殊に府の決定せるバス路線は電車系統とは低觸せずバス本來の機能を發揮すべく選定せられて居る、バス府營が民衆を脅威するとの說は一面の價あれ共バス府營が時代の勢であれば又餘儀ない事である、バス經營に悲觀論が行はれて居るが最初私が營業成績の成敗何れにあるかに苦慮したものである併し調査に徵し之をみれば成算ありバス府營の自立をみるは明となり將來は府の一財源となる事を確信する、この確信は電氣事業が有力に證明する處で京城電車が創立當時より公營なれば府民の幸福は測り知れなかつた、百七十萬圓の收益をあぐる京電をみれば思半にすぐるものである、バス料金が非大衆的なりとの評に就いては賃銀公定の原則が之を語る卽ち賃銀公定の原則は所要經費の二倍であり、此の原則にみるもバス賃銀は高價ではない

成松議員 バスの府營には贊成であるがバス豫算には反對である、バス府營に贊成なのは昭和四年度の本府大博覽會の施設としてであつて、府がバスを經營するものとみての總體は贊成し難い、バス經營は內地に於ては一二年は知らず京城に於ては一、二年間は多くの犧牲を拂はねばならぬとしてゐる、然るに府のバス豫算は儲かるものとして計上せるのは缺陷を示すものである、殊にバスは儲かるとの說が反對運動をますくそゝつて居るではないかよろしく府は豫算に損失を計上してバス經營の本體を明にせねばならぬ、勿論將來は儲かるであらうが、直ちに儲かるとする豫算には贊成し難し、然し旣にバス府營を大勢なりとする故に、不充分ながら多少の修正一案を提出する、卽ち一區七錢を五錢に値下げする案である、之はバスを大衆的にするためである、七錢を五錢とせば四割だけ乘客を增加すればよいのである と山鳴尾の撥々しく鋭つて此めい論をこれまわし『諸君はよろしくバス府營反對論を行ふ、この修正案に贊成すべし』と大見得を切つて論戰の花をさかせる、成松氏の肩をもつて『その通り』など曾我氏が傍聽席から聲援を飛ばしなどして日比谷座氣分を醸させる、果然これより論議は沸きたり、方議員は『是先バス府營を運動せる成松議員がかゝる說をなす態度は諒解に苦しむ』と一矢むくひ、金議員は博覽會のために府營バスを行ふと言ふのは解し難い、博覽會は一時的であり、府營バスは永久的なものである 成松說を敷衍すれば議員も府民にこきおろす、河合議員がたすけ舟とばかり『成松說の五錢案には贊成だが他は不贊成だ』とあやふやな支持をなし小林議員から『まあ大勢だから成松說もよいが、衆と共に原案に從つたらどうか』ととさとすと、成松氏立ちあがつて『諸君一たん吐いた言葉は…』と又芝居氣をみせるので、傍聽者がかへつてはらくする

池田議員 大村議員の昨日の演說は誤りである、同視の根據は水產會社の使用料で充當するもので府民は之によつて一文も損をすべきものではない、この點を論じたが、車夫の問題は、既に大村氏の注意を喚起した如く失業を論じたが、車夫の問題はタクシーによつてなされてゐる、バスのみの爲ではないのである人造氷によつて天然氷採取人夫の失業せるのには關心せず何とて車夫の失業のみに關心せねばならぬか

もちろんびり成松氏の肩をもつてやれ』と應援、府尹が『傍聽者は拍手と喝采を禁じます』と注意するのも、今まで見られなかつた劇景でこそある

大村議員 バス贊成論を拜聽すると根據が如何にも薄弱である、卽ち、府營は行きがかり上やむを得ぬと言ふ說、儲かるとのためにやるとの說、或は博覽會の說である、この說を聞くと私の論をなさねば、如何に道知事が許可權を有すと言へど、府尹の言ふ故、やむを得ず府營をやるとは反對論が裏書きされたに等しい府がバスをやらねば京電がやるやうか、府尹はよろしく許可延期を道知事に進言すれば京電が許可權を得る等もないではないか、バス豫算には顧る缺陷が多い、一例をあげてもバスは道路に大影響を及ぼすが道路改修費には何等計上されてゐぬ、併もバスによる府民中の失業者は如何にするか、更にバスが將來の府財政に及ぼす影響を考慮したか內地の例によるも東京は好成績であるが大阪は悪いのである內地に於てかくの如し、京城府營のバス豫算は單に數字をつぎたして若干の收益を讀みだしたものにしかすぎぬ總計畫では廿一臺のバス運轉に運轉手は廿九名しかない、運轉手の仕事は仲々重大である、そのため一日一日の缺勤は常の事である、すれば廿五名で廿一臺を運轉さすには八時間勞働の理想高き今日甚だ...

であるが、ここにも豫算の無理算出がみえる、博覽會云々の說は一言で一蹴し得る、卽ち一時的な博覽會後に如何に多くのバスをつくり遊閑會に如何にするつもりか、更にバス賃金の七錢は高い、五錢で七錢は高い、電車が運賃してくれる京城で七錢は一食のめし代となるではないか、京城の現狀をみれば、十萬人の人口が增加するは容易なる事ではないのである、殊に不格好なバスの怪物がせまい道を驅るは不愉快ではないか、バスは今後十年後廿年後なればいざ知らず數年にみて、バスが儲からなかつた時は贊成者はよろしく責任を帶ぶべきであり、悲觀說をとる私はバスの儲かる時は深く自決する、これは今日お約束したいと喚呵を切り、大向ふの車夫連が喝采する、議員この反駁論を得ふと、そのなかばに大村氏議長を呼びかけ『頭痛がするから退席します』とさつさと仕度をしまひかけると、成松氏『大村君』と呼び、議員三氏の發言で『大村君に取消を要求する』『大村君に取消を求めるため一寸發言します』と成松氏が、がんばれば、議氏『私の發言中だ』と譲らず、大村氏まだ『何を取消すのか、取消さぬ』

氏發言の許しを得て『議場は假令反對ありとするも大勢の決議には敬意をもつのが至當である、然るに責任論を云々するはこの美風を破壞するものである』と怒號し、大村氏『僕はたつた一人の反對者である、それに病氣なのである然るに諸君はこの僕に取消し迫らせやうと言ふのか、も早容赦の必要なし』と怒號荒々しく席をけたてる寺尾議員 お互ひ贊否の論戰で反對者が君は君の說に責任をもてと言ふのは、まあ普通の事であると言ふのは、まあ普通の事である、私は贊成論者であるから、バスの將來には公人としての責任をもつと成松氏との仲に取つて入れば成松氏『大村はけしからん』と殺氣だち傍聽席からは『府協議員がそんなに惜いか』とか『しつかりせんとしたが、馬野府尹中途の發言で『討論は終結と認めます』と宣し成松說は贊成一人で否決、原案は議員二十名中大多數で可決しここの議事を終りさつさと閉會、時に午後四時十分、府營バスはこゝに成立して五月には府内を驅走する事となつた

孤壘を持して 矢面に立つ大村氏

とんだところで泥試合の末 原案は讀會省略可決

この時各攻撃の矢面にたつた大村議員は『攻擊の矢をあびた事は面目である』と皮肉な前提から『あらし』を含んだ議場の氣みな傍聽席からたゞ一人の府營バス反對者に同情したのか『しつかり』

總督は增兵を 要求をせぬ意嚮

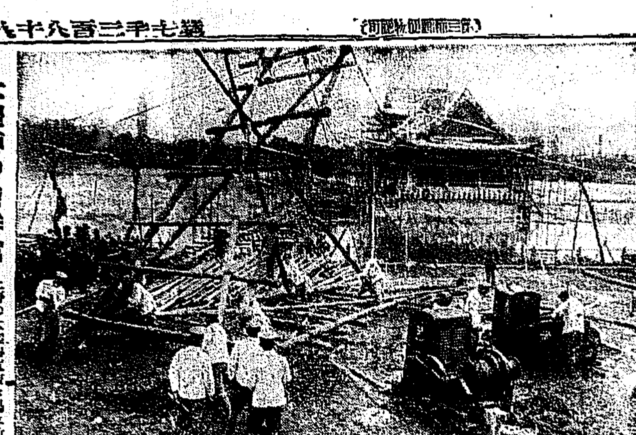
師團移駐實現不能か

本社東京特電 朝鮮の常備軍增設問題に關し白川陸相の談として『この問題は山梨總督から正式に交涉があつてから豫算として具體的增兵計畫に着手せねばならぬ、總督の意向が奈邊にあるかゞ問題であり、若し總督より增兵要求があれば直に陸軍省及政府で愼重に考究した上昭和四年度豫算に計上する事とならう』と報じてゐるが右に對する山梨總督の意嚮は『財政其他の關係から早急に實現し得べき性質のものでない』といふにあり無論政府に向つて增師を要求するが如き事はないものと見られてゐる

湖南地方には 七九から分駐か

內地より移駐不可能の場合

朝鮮常備軍の增加問題は東京で師團は時機にあらずとして一蹴を與へる問題視してゐるが該の山梨總督……てゐぬ、元來朝鮮の駐屯兵は十九、二十の二個師團の外國境守備に派遣されてゐる守備隊が高定員として特別に增置されてゐて、駐屯地は國境各地に配置してある高定員の守備隊の外會寧一、羅南二、咸興一、平壤一、龍山二、大邱一の師で步兵聯隊を配置し大田には大邱から一個大隊分駐してあるが湖南地方には駐兵を見ず專ら同地方住民は兵營設置を要望し、當局でも、その必要を認めてゐる所であるしかし朝鮮に增兵が當分不可能とあれば湖南地方の駐兵も當分實現難となる譯であるが消息通は『現在大邱聯隊から一個大隊大田に分駐せしめてゐる例もあるから龍山の七十九聯隊から一ケ大隊、若しくは二ケ大隊を松汀里若しくは光州に分駐すれば湖南方面の警備は全ふされる何分湖南方面は朝鮮米の寶庫で小作爭議なども每年頻發してゐるから現狀のまゝ一兵を留めぬ事は危險であるとすれば、前記の方法による事は尤も理想案であるが、龍山には完全な七十八聯隊あり更に七十九聯隊の一部隊が駐屯すれば、それで結構で京城附近は何等の不安もない、大邱から分駐してゐる大田大隊を龍山の七十九聯隊が飛越して遠方に分駐する事は尋常でない樣だが、この例は龍山の七十八聯隊が平壤の七十七聯隊を飛越して新義州に守備隊を派遣してゐる例もあり、何等支障はない、斯くする事に於て現在の駐屯兵を以つて朝鮮の各地に分駐し一地方に偏在する弊害を除去し朝鮮の治安を全し得る』といふ意見があるがこれなどは增兵をなさず兵の配置替へのみで守備を全ふせんとするもので經費も多額を要せず可能性が强いとされてゐる



大禮博の朝鮮館 上野の大禮博覽會は竹の臺と池の端一帶を會場、不忍池畔の第二會場も工事は八分通り進行してゐるが第二會場に當る不忍池中に浮く朝鮮館のやうな朝鮮館とオーバーブリッヂは近衛工兵と千葉鐵道の二個中隊が出動して架設中であるが英大使館から武官數名が來て參觀するなど素晴らしいものである（寫眞は架設中の朝鮮館方面に見えるのが朝鮮館）

學校騷動では 慶南が横綱格

學校の威信と敎權確立の爲 視學官會議で打合

教師に對する不平に起因する學校騷動は勿論內地においてもその例なしとはいへぬが然しこれ等は大部分中等程度の學校に限定せられ朝鮮の例に見る普通學校生徒の盟休事件の如き特種の例を除いては容易に見ることは出來ないのであるが朝鮮においては普通學校、高等普通學校を通じて學校騷動は數育界における一の年中行事たるの感ある位擾擾に發生原因も校長又は一部教員に對する不平、教師の改善、自治の要求等種々これを列舉は生徒の主張にも多少聞くべき點あり原因としてはやゝ上の部に屬するものであるが、中には校外における策動にする者の煽動に乘ぜられたもの、或は試驗忌避といふ沙汰の限りの騷事を押し通さんとして起る騷動等以て甚だ怪しからぬ物件もある從つて本府學務局でも從來しば〳〵研究してゐるところであるが來たる三月十五日より各道視學官打合せ會が開催せられるのでこれを機會として教育者會議において反省を促す方法を講ずべき計畫で該校の威信と教權の確立を傷つけざる方途について各視學の意見を聽取し、これが具體的方法の打合をなさしめこれが

京畿	一、中等程度公立高等普通學校一回農業補習學校一回
全北	計十回（最近三ケ年間）一、公立普通四件一、中等程度公私立高普各一件私立各種學校一件
全南	計七件 一、初等學校九校一、中等學校二校
慶北	計七校 一、普通學校六校一、中等學校二校
慶南	一、普通學校九校一、中等學校五校私立學校三校
黄海	計十七校 一、公立普通學校二校一、農業學校一校
平南	計三校 大正十五年高等普通學校に一件ありしも其の後皆無
平北	一、公立普通學校一校一、公立高等普通學校二校
江原	計三校 一、普通學校四校一、農業學校一校
忠北	計十二校 一、公立普通學校一校一、中等程度公立農業學校一校公立高等普通學校一
忠南	計三校 一、中等程度公立校私立八校農業補習學校一校
咸南	計五校 統計報告なし
咸北	大正十五年四月高等普通學校に一件ありたるを除としても四、五の普通學校に波及したが概ね數日內に鎮定

合せをなすこととなつてゐる今各道よりの報告による昭和二年度中學校騷動發生狀況を見るに

騷擾の發生校數は十七校が最高で慶南が横綱格であるが最近の學校騷擾の發生校數の多いほど大體において各地方における民風の反映にも比例してゐるのも興味ある現象である

各道が持出した 教育施設の意見

社會教育課設置をはじめ 視學官會議に提出

視學官會議は十五日から三日間總督府において開催されるが各道から提出される希望事項および協議事項は左の通りである

希望事項

第一類 普通教育及補習教育に關するもの

一、公立普通學校をして一層現下の時勢民度に適合せしむる様制度を改定すること（全北）
二、普通學校教科內容の改善に關する件（慶北）
三、中等學校教員定員規定改正の件（慶北）
四、中等學校に於ける唱歌科の加設並に時數增加に關する件（慶北）
五、實業補助學校內容改善に關する件

第二類 師範教育に關する件（慶北）

一、朝鮮に於ける教員養成計畫に關し劣弱せられむことを望む（忠南）
二、特科師範に關する本府の方針を速に決定明示せられ度き件（慶北）
三、京城師範の實科施設を充實せしめ更に從前の卒業者に對しては農村學校教員としての素質向上の方法を講ぜられむことを望む（江原）

第三類 社會教育に關するもの

一、總督府學務局內に社會教育課を特設し且道學務課に社會教育主事を配置するの件（平南）
二、普通學校卒業後の指導方針…（以下略）

第四類 教員試驗に關するもの

一、教員試驗に於ける省略科目を一定せられ度き件（黄海）
二、教員試驗省略科目を統一せられむことを望む（江原）
三、教員試驗に關する件（忠南）（成績佳良證明書の効力はその道限りとするか又は相當の年限を定むるの要あるべし）
四、小學校及普通學校教員試驗規則の改正並試驗細則制定のこと（全北）
五、小學校及普通學校教員試驗規則改正並試驗細則制定のこと（全北）
六、小學校及普通學校教員試驗に關し左記の希望を有し實現せられんことを望む（慶北）
イ、無試驗の詮衡を加へられたし
ロ、免許狀部長を布からたし
ハ、專科課目たる試驗を施されたし
二、省長科目は全鮮統一を望む
ホ、試驗委員の手當を增額せられたし
六、小學校及普通學校試驗の執行期日及省略科目統一に關する件

第五類 道視學に關するもの

一、每年視學講習會開催の件（忠北）
二、本府にて視學講習會を開催せられむことを望む（忠南）
三、道視學の研究に關する件（全南）
四、視學の修養施設に關する件（慶北）
五、文部省主催の視學講習會に各道一名宛每年出席せしめられたし（慶北）
六、文部省主催視學講習會出席旅費を指定配置せられたし（江原）
七、道視學員の件（忠北）
八、道視學の定員を增し且各道に適應したる員數とせられむことを望む（忠南）
九、視學定員の增加に關する件（慶北）
十、道視學の定員を增加し且專任視學官を特設するの件（平南）
十一、道視學旅費區分配當の件（忠北）
十二、視學旅費を增額せられたき件（黄海）

七、小學校及普通學校教員試驗に關する件（平南）

十三、道視學打合會を年次開催せられむことを望む（忠南）
十四、道視學事務打合會は每年本府に於て開かれたし（慶南）
十五、道視學昇進の途を講ずる件（忠北）
十六、教員海外視察に道視學も加へられたし（慶南）

第六類 教員に關するもの

一、小學校長及普通學校長を奏任官に任ずる件（慶南）
二、初等學校教員優遇に關する件（平南）
三、初等學校教員優遇の途を開かれたき件（平北）
四、教員に年功加俸を給せらる途を開かれむことを望む（忠南）
五、教員の身體檢査規程を設け特定の疾病に對しては療治料を支給し得るの途を開かれむことを望む（忠南）
六、朝鮮人校長の數に關する件（全南）增員の必要漸減するもの

第七類 教員講習會等に關するもの

一、單級小學校長講習會を開催せられたし（慶南）
二、朝鮮教育の現狀に鑑み現在地方財政狀勢に見、左の事項實施せられむことを望む（慶北）

第八類 教科書等に關するもの

一、本府編纂に係る教科書並參考書は刊行の都度無償にて各道學務課に配布せられむことを望む（忠南）
二、社會教化資料の編纂及兒童文庫用圖書の選定頒布のこと（全北）
三、總督府編纂の教科書販賣法改正に關する件（咸北）

第九類 其他に關するもの

一、京城大學に於て可成速に朝鮮兒童心理研究の結果を發表せらるゝ樣考究せられむことを望む（忠南）
二、本府視學委員の國語雜誌の摘錄を學校名は匿名にて各道學務及各中等學校に配付せられむことを望む（忠南）
三、中等學校の入學試驗に初等學校の卒業式前可成學年末休業を利用して實施する樣取計はれたし（平南）

イ、新任內地人教員講習會開催復活の件
ロ、朝鮮人教員內地視察團派遣復活の件
三、總督府主催の學校長並視察講習會に關する件（黄海）

第九類 國庫補助に關する

協議事項

一、國庫補助に依り僻遠の地に教員住宅を設け教員をして安定せしむるやう考究せられむことを望む（忠南）
二、初等學校卒業生指導施設に對し國費の補助あらむことを望む（江原）
三、初等學校實科教育施設に對する國庫補助金增額を望む（江原）
四、現に教職にある者にして水原實業補習學校教員養成所に入學する者に對しては俸給の一部を支給するの途を開かれ度し（忠南）
一、校長會研究會等に關する問題交換の件（忠北）
二、鐵道沿線並隣接地學校聯合研究會開催の件（忠北）
三、入學準備教育に關する件（忠南）
四、國語を常用せざる女兒の普通教育を圖ること（全北）
五、教員初任級設定の件（慶北）
六、單級若しくは之に類する複式小學校に於ける學年教科の取扱を全鮮的に統一する件（平南）
七、現在の營養に於て未就學兒童教育に關する件（咸北）

桁を下げた 都市計畫法案

本府土木課で立案中

都市が發達するに從つて建築物の制限、都市計畫令等の法規を必要とされ現に京城で組織されてゐる都市計畫研究會の如きも法規の必要を力說してゐる所であるが、朝鮮では現に市街地建築取締規則を設け衛生、保安上施設させない事になつてゐるが、都市に關する法規は單にそれ一つで他に何等の法規がないので下關の政務總監時代に都市計畫令を立案し各關係局部の承認を得、閣議の所まで進んでゐたが法令が余りに完備し過ぎ朝鮮の現狀にはやゝ不適當だとの意見で保留となり今日に至つてゐる、所が京城の都市計畫研究會で法制の必要が唱へられ朝鮮建築協會からも都市計畫案の具體があつたりしたので總督府土木課では今回更に都市計畫令の立案に着手し、目下土木課の坂本事務官が專らこれに當つてゐるが、今回の分は下岡總監時代のものよりやゝ程度を下げ內地の市區改正條例程度のものを府以上の都市に適用する方針である、この法令には都市街の整理、都市計畫による受益稅その他を詳細に規定し都市計畫の指針たらしむるものである

定例閣議

【東京電話】十三日の定例閣議は午前十時首相官邸に開會岡田海相より最近の戰艦淺間近況報告につき報告したる後政局談に移り午前十一時散會

知らんくで 言いふ啞者の旅

さくや入城した ◇…佐分利參事官

『いや知らん』『何にも知らん』『ほんとに知らん』と知らん知らんで物いふ啞者の旅をつづける問題の人佐分利英國大使館參事官は去る八日東京驛發午後七時四十分京城着特急で南より入城した、驛頭には澤田通譯局長、松村事務官、今村通譯官その他參數の出迎へあり、例の愛嬌を顏一杯にうかべて挨拶の後鐵道ホテルに入つた『ほんとに知らないんだよ』と佐分の記者にはまづ顏をふる、『どうか』『知らん』の珍な問答が始まつた

記『松井大使は歸朝後外務大臣として後をつぐとかいふ噂は如何』
佐『松井大使の歸朝は事實だが、その後はしらん』
記『エヂプトが非常に騷いでるが今後の見込みは』
答『しらない』
記『イギリス艦の問題は』
答『いやしらない』等々……

中央朝鮮協會

中央朝鮮協會の第四回總會は三月九日午後五時より丸の內中央亭にて開催、阪谷會長、關野、木村、尼崎、阿部、入江、渡邊各理事、淺野總一郎、井上雅二、荻内勝次郎、倉地鐵吉、矢野恒太、小松謙次郎、安藤又三郎、高久甚男氏等四十名出席、總會ありて賞ほ氏の朝鮮事情に關する講演の後、食堂に於て暫く懇談、朝鮮鐵道線、咸鏡線、金剛山等の映畫があつて閉會したなほ鈴木、三土、中橋三相は病氣のため缺席した

辭令 （十三日）

平安南道知事 胥木 政三 出府を命ず

帝國教育會が 文相に建言

【東京電報】十三日帝國教育會評議員會は

一、女子教育振興のため大學令を改正し女子大學を速かに認めること
一、私立學校の授業料徵收を撤廢すること
一、公立中學校では當分二部教授を行ひ入學難を緩和すること
一、夜間中學を速かに認めること
を決定し十四日水野文相に建言する事となつた

高等蠶業講習

朝鮮蠶絲會では來る四月十六日から六日間京城府太平通りキリスト靑年會館で高等蠶業講習會を開催し左記の科目を講演する由、講習希望者は各道蠶業主任或は朝鮮蠶絲會へ直接申込まれたしと
蠶種業務課林省蠶業技師明石弘
蠶病研究所長 渡邊嗣男 同 木多賢芳
蠶の遺傳學研究農事試驗場技師 梅谷與七郎

木浦南橋洞郵便所

木浦府内南橋洞方面の發展に伴ひ同地有志の請願により無集配郵便所を設置する事に準備中であつたが、いよく來る十六日から事務開始をする事に決した

◇入

◇藤原事務官 十三日赴任と傳へたるも十五日午後七時四十分列車にて赴任の由

茶話

十五日から本府で開かれる視學官會議は總田官の陸士學務課長代理にリードされることになつたので各道の視學諸公今からビクビクものであるとか▲ところが一方同氏のキビくした決斷ぶりを知つてるものはかへつて面白がつてその日の來るのを待つてゐるとか、世はさまぐだわい▲京城に今三ツの問題がある▲バスの問題、本町通りの通行制限問題、それから料理屋の公休日設定から營業とのいがみ合ひ▲第一は殆と問題にならぬ第二も第三もどだい色つぽい世界に居る諸君は人力車の制限にまで擴大されて本町通のお手數を省くといふことで落ちになるだらう▲第三はどだい色つぽい世界に居ち上つた突き合ひだから見物には寒の日氷の茶館にはもつてこいだ▲ナゼ相談せぬ、相談する必要はないといふのだから困つた角力位の面白味はある▲紛糾の舌戰のしやべりからコゝ當分は市井の話題を賑すことだらう

經濟

鮮內銀の 合同問題

林理財課長談

鮮內の銀行合同問題に關し林理財課長は左のごとく語つた

銀行合同は出來る限り援助してやりたいしかし援助といふ事を外部より見る時は政府が直に有力なる或種の援助を與ふるものゝ如く期待するものである、かゝる場合には政府が或種の援助を成し遂ぐる材料を見出すことが先決問題となる譯である、卽ち勿論の場合、朝鮮銀行が親銀行としての立場から出來うる援助をなして合同が進むならばまことに結構な事であるからその程度のものならば政府は進んで援助する譯である、なは政府としてはそれ以上に合同銀行に對して援助の出來うる者があるならば、それに決して努力を惜むものではない、しかしその援助の程度といふものが判然と決定せぬ內はそれを卽にして積極的に合同を慫慂することは出來ぬと思ふ以上は政府の態度に對してのみの私の考へであるが銀行合同そのものについてはたゞ單に二つの銀行が一つの銀行になると云ふことのみを目的とするものでないことは勿論で合同後の銀行が合同前に比べて內容が著しく改善せられるものでなくてはならぬこれを合同により金融界の整理に資し貸出の整理といふ旨から考へて自然な事であるが、そのことだけを念のため附言して置きたい、これを要するに政府としては目下援助方針についても特別に考慮中でこれが充分目鼻がついたあかつきにはじめて實際の合同問題に着手したいと思ふのである。

營口解氷近し

營河の解氷期も近づいたので各船會社では早くも廻航準備を急いであるが目下決定してゐる分は來る二十四日近海郵船の相換丸國際運送船の長順丸で阿部汽船の玉營丸は二十五日入港する豫定になつてゐる

局線在貨

三月上旬に於ける咸鏡北部線を除く鮮鐵沿線在貨は上り九千六百四十トン下り四千四百三十三トン計一萬四千七十三トンと前年同旬に比し六千八百五屯の減少である。增加は粟雜穀、豆粕、果物等十五品種で減少は米、大豆、石炭、石材砂利、麥セメント、木材等十七品種である。減少の主なる原因は昨十一日が日曜に當つたのと最近の米價不振から鮮米の出廻が著しく減少した外前年同旬末に於て仁川の麥、勝湖里のセメント等が特種的に多かつたことである尚本年は久しく出廻不振が初つたので安東方面の出荷が急激に增加し本旬末に安東在貨二千六百六十噸と云ふ好況を示した

京城手形交換高

十三日

枚數 八、七七五枚
金額 二、一二〇四七九、九四錢

◎株式◎

大株短期引跡

新東	百七十二圓	（一圓五十錢高）
新鐘	百四十二圓	（卅錢高）
新紡	九十一圓	（七十錢高）

東京株式短期止

	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎期米◎

東京（現物）			
銘柄	新	旧	
[illegible]	[illegible]	[illegible]	

鮮内延べ (十三日)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二〇〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三中	[illegible]			
三末	[illegible]			
四中	[illegible]			
四末	[illegible]			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三中	[illegible]			
三末	[illegible]			
四中	[illegible]			
四末	[illegible]			

各地期米後止

桑名夕場十八錢（一錢安）▲東京下關三〇、一五▲大阪二九、五四▲十二番五〇▲名古屋三〇、三九▲金澤二八、九〇▲熊本二九、〇九▲大阪最終期限六

仁川穀物出入 (十三日)

	着	發	
米（石）	三、七七八		
玄米（石）	五、九五七		
白米（叺）	[illegible]		
大豆（叺）	四、八八五		

大阪期米市況

福井、中興買ひ山しも八十三錢と下げ始めてより買物薄に八十錢に落ち其のまゝ引付き四錢は買物勝ちに七十六錢と糶落を、五錢回復と漸く支へしも止は六十九錢と安値引となる

仁川各店俵合 (單位百石)

當限賣方 ㊉三一●一第二八㊃

大阪期米喰合

	賣方	買方	現組
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中在米減少

十三日現在高は百五十四萬六千五百三十一俵で前日の高に比較して二十一俵の減少である

東京深川在米

【東京電報】東京深川在米十三日現在高は五十一萬三千七百六十五俵と前日の在米高に比較して六千六十四俵の增加である

◎市況◎

横濱生糸大引

當限	一、三六六圓
先限	一、四〇七圓

大阪砂糖市場前場

當限	不申
先限	不申

大阪砂糖後場

	寄	引
當限	[illegible]	一二、七九
先限	[illegible]	一三、三五

訂正

十四日附夕刊四頁東新後場高値一七一、五は一七一、二仁川期米後場中限二圓、八四は八九先限五錢から二七、九八は廿九は三一、二九大阪期米引アト六十六錢は六十八錢下關後場寄三〇三〇は三〇、二九五九止、五〇、は五〇入の誤りにつき訂正す

吉林省の邦人居住制限問題

奉電によれば、滿洲吉林省では今回商埠會議の結果日本人が商埠地雜居地以外の土地に居住することを嚴禁しかつ既住の日本人に對しては期日あるごとにこれを右規定地域に移住せしめ、これを肯ぜざるものは追放處分に附することに決定したさうである。これは同省統治の内規とされたものであるが、將來支那官憲がこれを實施するにあたり、果してよく我日本人の既得地位を侵害することなきや否や、これは獨り内地人のみならず朝鮮在住者にとりても、又同地居住の朝鮮人にとりても由々しき大問題といはねばならぬ。」

◇

吉林省の排日宣傳は今に始まつたことでない。前にも同省長は「わが吉林省は、これ等條約に從ひ侵略的條約を締結せんとしてゐるが、わが省官民は一致團結し、斷じて服從承認すべきではない。日本の糧食的侵略の目標たる鑛山、山林および未開墾地を確保し日本をして乘ずるの機會なからしめねばならぬ。これがため鑛山、山林に對しては目下特殊法規を起草中だが日本朝野の大問題たる人口食糧問題解決の鍵鑰となつたわが未開墾地に對しては十分なる監視の下に日本をしてその移植民政策を阻ずるの余地なからしめねばならぬ」云々と訓令を發してゐる、今回の商埠會議の決定なるものもこの排日訓令の延長と見て差支ないであらう。しかしこれはわれ〳〵日本國民にとつてまことに迷惑千萬なことである。その誤解も甚だしいといはねばならぬ。一たい田中内閣を前内閣とは如何なる理由によるものか殆と解するに苦しまねばならぬ。かくのごとき誤解より生じた先入主をもつて日本人全體に當たり散らさうとは果して國際信義の上から許さるべきことであらうか。われ等は吉林省當局のためにこれを惜まざるを得ない。」

◇

日本は支那に對して何等侵略的野心を有してゐないことは今更說くまでもない。又對支條約も何等侵略的のものでなく、却て滿蒙を開發し文化を進め產業を發展せしめて日支兩國民は各自その幸福を享受せんとするものであることは滿蒙開發によつてより多く利益を享受する支那人自身のすでに體驗しつゝある通りである。然るに吉林省は日本人に對して門戶閉鎖を斷行せんとしてゐる。世界の大勢は果してこれが實行を故障なく許すであらうか。同省は同じ滿洲でも奉天省などに比べると人文開けず不毛未墾の森林土地が甚だ多い。彼の七道溝、頭道溝、大坪、四道溝、北極山の森林をはじめとして天寶山の銀鑛、線溝鑛、三道溝、土山子等の砂金鑛、老頭溝、樺心溝等の石炭は一體何人の手によつて開發されるか。間島および牡丹江沿岸の沃野、敦化縣のみでも七萬町歩の未開墾地は日本人の手を藉らずして果してよく開發されうるであらうか。吾等は開明支那人の聰明のために日支共存共榮をこゝに訴へ、決してわれひとり繁榮せんとするものでは斷じてない。然し支那人から排日の態度によつて、しかも今回は居住の制限によつてわが既得權は侵害されんとしてゐる。帝國政府はこれに對して適宜の措置をあやまらぬであらうことは勿論なるも、われ等國民もまた兩國の友人に對して誤解を解き、その偏狹的行爲を阻止することに努めなければならぬ。これ兩國民の幸福のためである。」

水田本位を改めて畑作に力を入れる

有畜農業の獎勵と相俟つ　農林省の食糧增殖策

【東京】農林省では大正八年以來食糧供給增加の一策として、開墾助成法により開田、開畑の獎勵を行つてゐるが、從來我國の農耕が水田耕作を主體とし、畑地農業を從とする結果、開墾も殆ど水田が主とされるために開成後の利用開墾地の地勢および地形等の關係上から開墾事業は遲々として進まぬ狀態にあるので、農林省としては近來畑作の品質改善、收穫量の增加等に鑑みて畑作を主とする經營を獎勵するに決し、昭和三年度の豫算にもこれが獎勵的施設の獎勵費を計上した、既設計畫によれば從來は田作を主とした結果一戶當たり一町歩を標準限度とした有様であつたが、畑作とする結果は一戶の耕地面積も三町乃至四町に擴大する必要があり耕地面積の擴大は自然に畜力使用を增加し、家畜飼育を是非とも必要とするから有畜農業獎勵と相まつて、今後は益々畑地の開墾を獎勵する方針であると

經營の主體を產業組合へ移す

農倉と農林省の方針　最近の内地各地の趨勢

【東京】農林省では從來農業倉庫を町村で經營するものに限り許可して來たが、町村を經營主體とするものは經營上に種々不便があつて成績がよくないうらみあるに鑑み最近に至つて町村の經營から產業組合の經營に移す事を獎勵して來た結果最近町村經營のものは十七組合より十四組合に減少し漸次減退の傾向を生ずるに至つてゐるが、なほ農林省では今後といへども農會あるひは町村から產業組合に移す努力する方針である。しかして現在全國農業倉庫の主體別は左の如く產業組合が最高で町村は最少數字を示してゐるが、全國一道各府縣中最も農倉庫の普及されつゝある府縣は佐賀縣を筆頭に愛知、三重、北海道、山口、兵庫、茨城、福岡、神奈川、静岡、岐阜、岡山等である

經營主體	
產業組合	三、三一九
農會	九八
公益法人	一三三
町村	一四
計	三、三四六

十年計畫で燈臺の大增設

通常議會に提案する　遞信省の計畫案

【東京】近來船舶の增加並に航路の擴張に伴つて船舶の衝突坐礁等の航行上の危險事故が頻發し、漸次航路標識の完備が要望されつゝあるに鑑み、遞信當局はさきに海難防止の目的として立案した海上保安施設として燈臺の新設および航行方向の指針をなす燈臺の新設を海難防止の急務となし、前議會に十ケ年計畫總額五十萬圓を計上して提出せんとしたが、不幸議會は解散となつたので來るべき通常議會に再びこれを提出せんとしてゐる、然して現在燈臺の新設を要すべき個所は全國約六百ケ所近くの多きに達し、地方よりこれが新設要望の聲は每年非常に多く當局に陳情してくるのでこの中より百二十三ケ所を選定して十ケ年計畫を以て完成させる方針であるが、統計的にみて最も海難事故の多きは北海道、樺太方面でこの方面に對しては特に萬全を期するはずであると、なほ初年度建設地として大體決定してゐる處は左の九ケ所である。

伊良湖崎（伊勢）草垣嶋（大隅）龍飛崎（津輕海峽）玄海島（筑前）水島（長門）黃島（五島）三木岬（紀州）村田岬（北海道）中床崎（樺太）

恐るべき空の脅威

將來の戰爭の慘禍に備へよ

陸軍航空本部 航空兵少佐　島田隆一氏談

將來の戰爭においては開戰と同時に彼我共に强大なる行動半徑と威力とを有する恐るべき飛行機團を以て敵國の中心に向つて攻擊を企圖するであらう。この飛行機團を以てする攻擊こそ最も恐るべきものであつて、現代的大都市もこれがため一夜にして焦土と化せしめられ大工場も破壞から破壞せられ、鐵道も通信線路も港灣もことごとく破壞せられ、市民は驚愕と恐怖とに惱まされ、かつ交通は全く杜絕せらるゝに至るであらう。戰爭の遂行能力と戰火の低下を來すに至るであらう。」

若し夫れ我が國の如く國土長大にして至るところ解放せられ、何國よりも敵飛行機の襲來を受け易き地形にあり。加ふるに家屋は殆ど木造建築で都市に何等の防空設備を有しない國土が空襲を受けたる場合の恐るべき慘害を想到すれば、何人か戰慄を禁ぜざるものがあらう。尤も從來日本は海を以て大陸と隔絕し且つ大空軍を有する强國と與兵を接してゐなかつたので、せざる事を理由として日本の空中國防を樂觀するものがないでもなかつたが、之は甚しい間違であつて、今日の飛行機の前には日本海の如きは國防上小流の價値もなく大陸に根據を有する飛行機は自由に日本全土を襲ふを得べし、太平洋方面からの敵國も航空母艦に依つて今直ちに布哇より飛來するが如き事なしとするも母艦等を利用し適時日本の近海に接近し其猛威をふるふであらう。又歐洲大陸に在る空軍も三四晝夜を以ては極東に活動し得る現狀に於ては、海洋を頼みとすることも强國と隣接せざることも何等國防上の保障とはならない。

◇

然るに現在日本は何等防空施設を有せず、國土は全部防禦に放任せられてあつて全國民は無防備にさらされて居る實情にある。そこで日本は將來敵を防禦するためには、これが對策を講ぜねばならない。然らばこれが對策如何といふに速かに防空設備を完成するにある。防空のため最も有効確實なる方法はわが空軍を以て遠く敵國に侵入し敵の航空工廠、航空母艦等の如き飛行機の根據を壓破し以て敵飛行機活動の根源を斷つにあるが、かくの如き企圖は常にこれのみたよつて所期の目的を達しうべしとも考へられず、從つて更に重要なる都市等には敵の飛行機の襲擊に對し直接防禦の方法を講ぜなくてはならない。

直接防禦の爲にも不斷用意と飛行機を以て敵機が我都市に危害を加ふるに先ち之を射擊するを最上とし、尙ほ之を補足する爲に都市の外周近く高射砲を配置し又は最も重要なる方面には狙擊氣球（繫留氣球を昇騰し敵飛行機を之に引きかくる）を昇騰し防禦の完全を期する外、之等の活動を有効ならしむる爲照空燈や照空器を設け敵機の發見を遠く前方に配置し又聽音機や照空器をも設置するのである。併し何と云ふも對空防禦の爲には飛行機が主であつて其他の諸機關は全く補助であることを忘れてはならない。前述の如き空防禦を完備せしむるにも一大都市を以て防禦し得る中心地は莫大なる經費を要するから、之に依つて防空用の設備を以て之を完全になさしむることは不可能であるから、今日直ちに其完成を望み難きのみならず、敵機の空中より發する攻擊に對しては小數の防空設備は無能である事はもとより、これが爲には多數の防禦を以て敵機を捕捉し得るに非ざれば防空の方法を講ずることが極めて必要である。即ち家屋は堅牢且つ耐火的にし地下室を設け損害を成るべく少くする工夫と共に、諸所に防火地帶を設け交通路を整理し都市全體の設計を防空に適せしめ且つ重要電路交通路、水道等は地下に埋設し爆擊の危害を蒙らざる様にしなければならない。

又燈火は平時より適時容易迅速に管制し得る様に準備を完成して置き、又假都市を設け敵の攻擊をこれに誘ふ如き手段も必要とする。なほ防護施設に關しては毒瓦斯攻擊に依る被害及び投下爆彈より生起する火災を防止する爲消防機關の組織を必要とするのであらう。如上の消極的防空施設は平時に於ても國民に訓練され其施設の完成を必要とするであらう。又平時より國民が之に對し防空の必要なる智識を有すると共に、平時よりこれに熟達し必要なる覺悟を有せねばならぬ。大戰後の歐洲各國は防空に關して非常なる訓練を施し有事の際の準備をなしてゐるが、これを見るに大災害の場合の如き大救濟を出すよう用意が必要である

不眠不休で

事務を執る聯盟事務局

二年前の痛切な經驗に鑑みて

【ジユネーヴ發聯合電信】國際聯盟事務局は二月三日から不眠不休で事務を執ることに決定した。從つて今後は事務員が徹夜して何時でも事務活動を開始するはずである。これは今から二年前にブルガリアとギリシヤの間に紛爭がおこり、ブルガリヤが聯盟に訴へてその仲裁を求めた時は丁度夜間で事務局は閉鎖して居た、これが爲に非常な非難を受けたるに鑑み遂に今度の様な制度が生れて來たのである

大刀會に合體するか

東邊道の馬賊

【奉天發聯合電信】東邊道一帶に散在せる馬賊總數は約一千八百に達するが彼等は大刀會に對し現態度で臨む傾向があり、近來大刀會と合體せんとする傾向がある。通化縣の官憲は最近臨江興安地方の狀況調査から歸還後右の事實を齎して來た。東邊道一帶には從來凡そ八百の馬賊が居たが、昨年末來の饑饉に乘じて黑龍江方面から手下を率ゐて移動し來つた馬賊が凡そ一千名だと」

大刀會

武術教練所を開設す

【奉天發聯合電信】柳河縣北山城子に會員二千余を擁する大刀會本部の幹部は最近磐石縣山方面で布教宣傳をひそかに始めた。布教宣傳方法は會員から新會員をつくるので新會員數は詳かでないが磐石縣の支那職工で加入した者五十余に達し約千人を收容する支那鑛工宿舍でひそかに布教宣傳しつゝあるのではなはだ不穩の傾向にある。目下右大刀會員は單に宗教的色彩以外不穩の擧動はないが近く大刀會一派の武術教練所を磐山に開設する計畫だといふから、これが實現の曉は如何なる方向をたどるかと注目されてゐる。新會員の言によれば大刀會は山東省の張宗昌の指揮節度下に組織されたもので、張宗昌は將來東三省聯大師たらん野望の下準備だといつてゐる、支那官憲の手で大刀會黨員は通化事件の兇暴を極め數日前同縣知事の手で逮捕奉天へ護送された。首領は昨日奉天大西門外刑場で銃殺された模樣だが彼等の勢力は益々擴大されるばかりだ。

吉林省に宗教的秘密結社

【奉天發聯合電信】吉林省琿河縣下の直隸山東移民中に去る一月上旬頃から黃沙會なる宗教的秘密結社が組織された。黃沙會は大刀會と同樣の内容を持つたもので銃彈に當たらぬといふ仙術を授けてゐた。會長張錫石は討伐統一使の軍隊に逮捕され直に銃殺された。黃沙會の押收された物件中には多數の大刀の外黃沙會の符籙、黃旗等があつた。名簿によると會員の數は數百に達してゐた。右は東三省各地に入込んだこの種の宗教結社員によつて組織されたものであることも判つた」

無電界の進歩

電話、電送、機械的作業　氣味惡い程のものもある

【東京電話】各國の無電狀況を視察して歸朝した内田嘉吉氏の談によれば國際無電會議においては無電の進步は各國間において甚だしい差異のあることを認めた。最も注目すべきは無電電話と寫眞電送と機械操作の三つである。無電電話は三四千マイル以上の通話が完全に行はれ、寫眞電送は無電界の進步中最も注目すべきものは無電電話と寫眞電送と機械操作のあることであるが、機械操作は將來無電の利用は實に絕大ならんと思はれる。最後に驚くべき無電の機械を動かしこれによつて各種の機械操作をなし得ることの出來る方法である。これは獨り人力をはぶくのみならず經濟上多大の利益あり將來の發達は實に豫想外のものである」

無電會議と用語と投票權

寺田嘉吉氏談

過般開かれた國際無電會議は一九二七年の十一月米國ワシントンにおいて開催された國際無電會議に出席した内田嘉吉氏の談にいはく

◇國際會議の言語は從來佛蘭西語をオフヒシヤル、ランゲージとして居たが昨年の無電會議に於ては佛語の外に英語を用ふるの可否が問題となつた。而して英語を用ひてもよい事になつたが但英語を使用した場合は必ず之を佛語に譯すること、英語の場合は必ずしも規則として佛語に譯する必要は無いが委員よりの請求ある場合は之を佛語に譯するといふことになり、實際上英佛兩國語は會議の使用語となつたといふ。

◇會議の投票權　無電會議は一九一二年その第一回を英國に於て開いたが當時は英獨等の一等國は投票權をそれ〴〵六票づつ有つて居た。而してこれはその屬領を代表する意味に於て與へられて居たものであるが、獨逸の如きは大戰の結果屬領は他國の保護領となるなど當然投票權を減ぜらるべき運命に立至つたから之は一票でよい、然るに英國の自治領は夫々代表者を派遣して居る關係もあるからその自治領には各一票の權利を與へよとの要求があつた。之に對しては米國が反對した。米國の反對の理由は上院が之に承認を與へない場合はヨシ左樣に決議をしても無效であるといふので此の問題は從前通り修正しない事に決定した。

日獨通商條約

日獨通商條約の批准交換は二月七日（水）本國政府に上程された。

大正三年十日東京外務省で獨逸大使ゾルフ氏と田中首相外相との間に批准交換が行はれる豫定である該條約の效力は、右交換後十五日を經て發生する

世界一の漁業國

日本は押しも押されもせぬ

―最近の調査で數に表はれた實力

【東京】わが國漁業の大勢につき最近の調査によれば歐米諸國に比し最も優勢な地位にある事が立證せられてゐる、即ち我國は四面環海の島國であると共に沿岸漁業に適する近海には暖寒二流が通つてゐて魚族の種類に富んでゐるために漁業に對しては頗る好適である爲であつて最近我國漁業は世界各國に比して左の如き漁業者數においても最も優勢な位置を占めるに至つたものである（漁獲高單位千圓）

國名	漁業者數	漁獲高
日本	一、四二六、八四一	三五一、〇七九
米國	一六四、八〇〇	一八五、四三一
大ブリテン（英）	六二、一三六	一九九、三五五
西班牙	一二〇、〇〇〇	一三三、八二四
佛國	三二、三三三	七一、三三九
諾威	九一、六六四	八一、五一六
加奈陀	六九、四四〇	八九、六七四
露國	―	七一、三三九

三十苦（八）

中村漁波林

勿論彼女は高いフエルト草履に生やかなエプロン、左の腕を恰好よく打つて面白い布をたらし、スーツと腰を繩繞に包つてあるくことが出來なかつた。美しい沼物は飯屋の臺から再びどこかの街頭に出て居るだらうし、白粉も紅も不足して居る。無理もないとはいへ根本は智識の程度である。カフエーでものウヰキツトは家庭に於て少しの權威も智識もない。職業的な遊里に於ても男は總て職力を忘却して居る。だから彼女らのいふとは如何にも強硬で、愉快で、理智的に見える。尤も男はウエーターでもなければ又淫賣婦でもないから彼女らの言葉は物珍しく何でも耳新しいやうに響くには違ひない。未知な美しいパノラマを見せられた眼にぼかんと大きな口をあけて内部でのみ彼女らの言葉を聞くからばかな男はすぐ參つて失ふ。しかしその一人だから余り大きなことはいへない。惡に角かつての少年は今は廢墟としてその運命をつないでおり、忠實なるペツトであつた私は極めて爛熟なキングになつて煩惱の限りを盡ひてゐる。そして新しい戀人松子との暇しい戀愛から歸つて妻の枕もとに立つて居るのだ。妻が週期りで眠んで居るのに家をあけて散步に行く男が何かして來たやうな地位に妻を置いたのではない。たゞ遙かに來日本の男がして居つたまでの事だ、とさう自分は思つた。

病中の妻が私と松子とがわらひながら快活にそろつて出たのを床の中でひとりいら〳〵氣をもんで熱を出して呻いたであらう事も想像出來る。いやらな眼で充分にひどく充血した氣味惡い眼で私を見つめてゐた妻の顏、それらの顏がまざ〳〵と見えてくる。さういはれても妻は少しも悲しまない。妻の意識は鬼婆のやうに思はれてくるのも無理ではない。老母が陰險に立て突いてくるのも老母が老母の氣性を下劣にしてゐて言葉や動作まで癖に似ない獨同樣なむき出してあるのも仕方がないとして、しかし病身ながら二人の顏を見ると、娘を返せと云ふのも、娘めて不作法ながら母として尤もな事に違ひない。母である娘が病身に任させられても矢張り娘を思ふ一個の愛情深い母であることは確かな事である。」

質素がその若々しさになくびらるに過ぎないな美しいはなやかな衣裳をきて飾つて立派く居るのは老母は殆ど意識しない一つの運りを用意にもつておきながら彼女の身の娼婦が、或る一種の男性に特有なうつる一種の誘惑をゆるませて甚だ不機嫌になつて居るのであらうとも老母がその娘を思ふ心もいかに正しいものであるかを心に誓つたであらう。

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　方法院 沙里院出張所

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　方法院 沖邑支廳

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　平壤地方法院 鎭南浦支廳

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　京城地方法院 楊口出張所

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年三月六日登記　京城地方法院 水原支廳

商業登記公告 [illegible]
平壤地方法院

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　全州地方法院 金堤出張所

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　全州地方法院 金堤出張所

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　全州地方法院 南原支廳

法人登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　平壤地方法院

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　平壤地方法院 平澤出張所

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　京城地方法院 水原支廳

商業登記公告 [illegible]
右昭和三年 月 日登記　全州地方法院 裡里出張所

だまされるな　新發見の種々の手段
素人で出來る 淋病の檢査法

淋病には新藥發明だとか新發見の注射藥だとか廣告してあるが、そんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑のものや細いゴミの様なもの（淋絲）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥効はないのである。商會の藥を服用すれば其日からそれが「淋絲」目に見わて減じるこれが何より藥劑の有効を立證するのである

りん病　請合藥 八四圓

淋病が男子より女子に傳染する時は子宮病となり、コシケは下り、足腰はつり、ヒステリーとなり、その他種々の症狀を起し、終には不姙症となり、又男子も淋毒の爲め〇〇不能となり一生不具者となつて惱まねばならぬ、故に淋病者はいろ〳〵と迷ふ事なく一時も早く商會の專賣所にて御相談あれ。商會が花柳病藥を以て發賣し、帝國の都市は申すに及ばず海外まで專賣所を設置し東洋一の淋病藥を見るに至つたのは天下周知の事實である。如斯發展したのは專賣藥の有効なることを立證するものである

商會の藥劑は日本で初めて出來た最新式の製藥工場で製藥した良劑である
商會の淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒藥主藥は驅梅内服藥として、醫學上孰有効と確定し
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
にて實驗醫用せられつゝあり、尙内務省衞生試驗所の爭ぶ成績を採用せる良藥を配劑せる事を保證す
若し前述の藥劑に誤へる事を發見せる時は分析料百圓贈呈す

ばい毒　請合藥 四三圓

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅瘡に應用する藥なら服用直に効果顯はる
●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

ニセ藥を賣る者あり　藥箱に
本部 大阪内本町二
發賣元 東京日本橋通四
「有田ドラッグ」「有田音松謹製」
この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ　專賣所所在地

朝鮮
京城 南大門三　黃金町　本町　西大門　鍾路二　錦町一
仁川 宮町　大田 春日町一　全州 大宗町　群山 東栄町　木浦 榮町　麗水 港町　大邱 東城町　浦項 本町　馬山 京町三　釜山 辨天町　晉州 本町　光州 本町　統營 ―　裡里 南町　平壤 大和町　新義州 常盤町　元山 本町　咸興 本町二　成南 生駒町

滿洲
大連 浪速町　旅順 敷島町　鞍山 北城町　撫順 ―　遼陽 東洋町　奉天 紅梅町　長春 新町　鐵嶺 ―　開原 ―　四平街 ―　長春 ―

福岡
博多 呉服町　福岡 天神町　門司 一町　小倉 大阪町　八幡 春の町　戸畑 新町　折尾 日吉町　若松 中川町　直方 大正町　飯塚 殿町　久留米 ―　甘木 ―　大牟田 有明町　柳河 ―

佐賀
佐賀 驛通　唐津 ―　伊萬里 ―　武雄 ―

長崎
長崎 浜町　佐世保 ―　大村 本町　早岐 ―　島原 大手町　平戸 ―

宮崎
宮崎 ―　都城 ―　延岡 ―

大分
大分 ―　別府 ―　中津 ―　日田 ―　佐伯 ―

熊本
熊本 ―　人吉 ―　天草 ―　八代 ―

鹿兒島
鹿兒島 ―　川内 ―　伊作 ―

臺灣
臺北 本町二　基隆 ―　新竹 ―　臺中 ―　臺南 ―　高雄 ―

平北道評議會【第五日】

平北道評議會第五日目は十二日午前十時十五分開會直ちに議事に入る

歳出經常部第五款
教育費（二〇四、一二五圓）

一、師範學校費　二五、二八三
二、中學校費　三二、七三〇
三、高普校費　六五、九六九
四、商業校費　二一、四三七
五、義州農校費　三〇、一九八
六、簡易農校費　一五、〇四一
七、水産校費　一一、七〇八
八、國庫納金　七五九

同第十一款雜支出
一、教員一時恩給　七〇〇
一、獎學資金繰入　五、〇〇〇

同臨時部第五款
一、中學校費　五、七四三
一、義州農校費　二五、〇〇〇

同第七款補助費
教育費補助四　四七一、八四三

▲第一內務部長　本道の教育は時運の進展に伴ひ施設の向上に努めてゐる一面に盟休の如き此の思想側に煽られた不詳事もあつたがそれは極めて小部分で大部分は順調に進歩の過程を辿りつゝある現狀である、云々と道教育の大勢を敍説し次で新年度に於ては公立普通學校を二校十一級增設と義州農校昇格に伴ふ經費膨脹から教育費に十萬六千餘圓を計上し爲めに前年度から見ると二萬四千餘圓の增加それに四十七萬餘圓の補助あり即ち道地方費の三割六分強を占める次第であると詳細なる說明をする

▲李[illegible]氏　水産學校臨時費に就いて質問內務部長の答辯後

▲金[illegible]氏　議事進行上質問を順番制にされたいと提議せるに對し

▲谷議長　議事進行の狀況は規程改正後可成り順調に運んでゐると認めるが故に現狀の儘で進行すると宜しく再び質問に入る

▲義利瑞氏　各中等學校の職員[illegible]管理に御注意の[illegible]を失する嫌ありも更に議長其れに補足する處あり

▲奧宮消氏　學校の雇用費に就いて金相有氏義務教育實施の時期及普通學校費の補助運用に就いて質問し內務部長之れに答へて正午となる午後一時十分再會

▲金濟洙氏　普通學校補助より小學校補助が多過ぎる金持ちの內地人に厚くする理由如何

▲橫山局長　普通校には別に國庫補助あり云々と各自負擔額を表はし遙かに優遇されてゐる旨を答ふ

▲宋昌廉氏　師範校にのみ火災保險なきは如何

▲橫山局長　國よりの借家なればなり失れより金成圭、吉田雅一氏等義州農校中學校等に就いての質問あつて

▲崔[illegible]氏　學校費補助を更に增加して普通校を增設せよと每年三萬人の入學志願者增加しつゝある今日僅か七百餘名の收容增加は物足らぬ云々より途に例の調子で國民教育を說く此の時吉田議員は議事進行を叫んだが前日の多田議員失敗に鑑みてか谷議長は先づ答辯より先にと制止る

▲內務部長　入學資格者三萬人あるも現在希望者中八割五分を滿してゐる尚義務教育施行や全部を收容せよとの論は窮想では水掛論であると突放す

▲吉田雅一氏　會議を議會制に改めた今日意見を述べる議員に對し答辯不必要とされ度し

▲谷議長　議事進行證言の爲め徒に議事を遲引する嫌ありと相手にせず

▲鄭洞圭氏　中學校に朝鮮人入學希望者百二十名あるに僅々五名の合格者、これは每年道評議決議の希望を入れぬが爲めなり當局は道議を何と心得てゐるかと厭がらせを云ふ

▲內務部長　中學校への朝鮮人子弟入學希望に副はぬは教育令に基くものなり、遺憾乍ら道評議會の意見では現在規定の左右は出來ぬ

▲鄭氏　當局は何時も逃げ口上を張るが不徹底なものの改正出來ぬ事はあるまいと食つて蒐つたが當局相手とならず次で金濟俊氏の與當補助問題に橫山局長の答辯にて三時休憩同十五分再會

▲飯島榮太郎氏小學校資金李[illegible]氏の對學校補助、宋[illegible]氏の教育費增額、朴[illegible]氏の學校維持費、張能官氏の[illegible]設校費等何れも熱心な質問に內務部長橫山局長交々答へ義利瑞氏の勸誘成立し之れにて教育費質問打切り正四時閉會

記者席から

▲前日の日曜日休會で新にした例には質問組小數その答辯振りに立つ御町連中過ぎたのか目山內務の答辯位ひの爲めか弱の出鰹一コン御寂閑いたしますと例年の句調で大雄辯が展開されぬに[illegible]教育論に入つてお定りの脱線。聞き飽れたので吉田議員議事進行！▲然も其の發言は質問の標準を示せとある。▲議長[illegible]下に質問の覺方に說明する迄もありまい。▲質問の[illegible]課長代理答辯は及第▲鐵山の那君がお土產話にはモウ勘忍して貰いたいとの與論盛ん▲質問の內容如何は兎として向學心に富んだ民意代表の熱心な質問振出は嬉しい

運轉手の過失致死

平壤新倉里大同自動車運轉手出始俊（二七）は去る八日正午頃百〇五號の自動車を運轉して大同郡を疾走中府外西城里支那人吳永江五歲子（三）をつき飛し大事に至らしめたに拘らず事件を內密に濟ませんとしたことを十日午後八時頃被害者が自分で手當を加へたが翌朝に屆出でず被害者を負はせながら輕罪を以て送された以て平壤署では直ちに死體を解剖したので平壤署では直ちに加害者を取調べ中である（平壤）

京畿道

都市計畫調査會
仁川府に設置

仁川府では過般開催された府協議會の意見に基づき都市計畫調査會を設置すべく立案中であるが同會の組織は大體において京城における都市計畫調査會にならひそれぞれ部門を設け、各部每に委員を嘱託して各分擔の事項につき調査研究を擬はすことになる模樣である尚委員は府協議員を中心としていはゆる[illegible]地の士を網羅し各部の委員長、副委員長は委員の互選とするはずである

烏山振興會
評議員改選

烏山振興會評議員任期滿了につき先般これが改選を行つた結果木村久松、竹田敬五、井上喜五郎、大西平次、金子源太郎、竹田德三郎、堀田周太郎、森本文吾、白水初太郎、笠原[illegible]の諸氏當選したので十一日午後七時新評議員會を開き會長互選の結果木村[illegible]松氏當選を以て會長に就任し尚目下緊急事項たる下水溝問題その他を協議して十二時散會した

學校費評議會
一讀會終了

仁川學校費評議會第一日は十二日午後四時から開催廣田府尹議長席につき三年度豫算の概要を說明し大正十五、昭和元年度歲入出決算を提示した後新豫算の審議を開始したが歲入出各款項目とも殆ど質問なく一讀千里に一讀會を終了、第二日は十四日午後二時から開會することに決定、五時半散會した、廣田府尹の豫算說明は概略次ぎの通り

新豫算の編成については前年度と同じく緊縮の方針を採つたけれども緊急止むを得ざる經費教育助成の向上の爲心要なるものおよび避くべからざる自然增額等を按配し歲入出各五萬七千四百四十七圓を計上し歲入の主なるものについていへば最近盛んに高唱せられて來た理科教育の充實を圖る爲に理科教員一名を增すこととし之に伴ふ給料、赴任旅費、勤勞金等約千百卅四圓を計上した外見童の保健上急施の必要を認めて學校衞生費を新に設け看護婦一名を增置することとした、臨時部書學校費において京城開催の全國學校圖書館大會の計上したため[illegible]

農業講習所卒業式

水原女子農業講習所第十八回卒業證書授與式は十二日午後二時から同所講堂で擧行した、池田鮮銀頭取、加藤勸業模範場長、その他多數の來賓臨席の上、田中所長は卒業生二十名に卒業證書に賞狀を授與し、次いで加藤勸業模範場長の訓辭、池田鮮銀頭取の祝辭來賓の祝辭などあり卒業生總代金閔卿氏の答辭を以て式を終り後別室にて記念撮影を撮影して午後三時半散會した

喜劇賭博狩

時─二三日前
所─月尾島

仁川署では最近賭博撲滅に力を注いでゐるがこれはツイ二三日前の話、日がくれて間もなく事務室では當直の巡查が二三人顏ッ赤になつたストーブを圍んで暖取に何を突かせてゐるところへ、今月尾島の山中で大賭博を開催中との電報、ソレッといふので非常召集を行ひ六臺の自動車に分乘して月尾島へまつしぐら……、早速山を包圍（も少々大きいが）して狩立てて見たが何の氣配もない！結局一同山上で顏見合つて『バー』『バ』

共同宿泊所のボヤ

十一日午後四時半頃仁川栗木里五八府營共同宿泊所から發火し大事に至らんとしたが消防隊の努力によりわら屋根を焦がしたのみで鎮火した、原因は煙突の飛火から

▲新安社長更迭　朝鮮統監仁川支社長吉岡久氏は依願退社に就任したゝめ辭任し堆藤氏が新たに支社長に任命された、仁[illegible]所は十一日堆藤（電話一九號）に移轉、堆氏は十三日新任挨拶のため府内各[illegible]

慶尚南道

火葬場問題
懇談會

釜山府營の火葬場新設にかゝる紛糾は意外にもその後續々として無數無頃の反對が出てくるので成行如何は頗る注目されてゐるが府では地元民の反對如何に拘らず新設敷地五百餘坪の地ならし工事を五千六百餘圓で土井組に受負はせ目下地均中であるが十三日は火葬場上屋の上屋階工事の入札を行ふ等あくまで工事進捗を施行するので府協議員の大池、拌川、田端の三有志は府協議會の諒解を取りゐる際協議員の步調を揃へる必要あり、もしこのまゝにて經過する場合は容易ならぬ事態を惹起するおそれありとし十三日各協議會を料亭花月で開いた（釜山）

漁業組合總會

慶南七漁業組合臨時總會は廿日から道會議室で開催し昭和三年度收支豫算の二案を附議した後各組合代表者および道當局より水産課長出席のはず（釜山）

候補者の
勝手が違ふ
釜山商議の
有權者異動

釜山商議の評議員選擧戰も時日の迫るにつれ漸次競爭がはげしくなる傾向を示して來たが本年の選擧戰は稅制整理の新設によつて賦課される營業收益稅十圓までを資格の標準とすることになつたので昨年まで府營業稅の賦課を資格として居たのが改正されたので變更を來して八百五十七名に減少したのに反し内地人有資格者は七十五名が昨年まで朝鮮人有資格者六十人に過ぎなかつたものが一躍百二十六名に增加されて二倍強となり資格者の變動に大異動があつたので當選に立つた人々は頗る勝手の違つた者が多いが殊に定員五名の朝鮮人評議員の議席を六十名の有權者で爭つたものが本年から百廿六名によつて競爭如何を爭ふことになつたので朝鮮人有權者側の選擧[illegible]は稅制の整理に比して數倍の競爭を[illegible]ある因に本年から[illegible]

ラヂオ恐慌
レントゲンの電波で

釜山府では府立病院のX光線科診療室へ目下最新治療の出來るレントゲンを据つけ中であるがやり縦下最強の最新な財政から一萬二千圓を投じて設備をしたゞけに強力の電氣を使つて自由自在に測診しうる自慢の最新式機械であるが直流電氣から交流電氣に變換する際に強いため意外にも釜山府內のラヂオはこれがため全然駄目となつた空氣中へ放送された電波があまり強いため意外にも[illegible]のけアンの大恐慌もさることながら最も閉口したのは大阪市場の期米相場をラヂオでとつて金もうけの機先を制して居た米屋さん達で抗議苦出の狀態となつたので府でも悲いて絕縁裝置に苦心中であるが近日完成するから今度は大丈夫と力んで居た（釜山）

たのである（釜山）

ら朝鮮人側有識者が增加したのは主として米穀業者が多數なると國稅營業稅が米穀取引所に賦課されたため有識者の異動となつて現れたのである（釜山）

南鮮片々

◇東萊溫泉里に隔離病舍を經營する英人宣教師マッケンチー氏は十二日道當局を訪問し經營難につき陳情する處があつたが當局では隔離病院の位置は當時と市街を異にし現在の位置は甚だ不適當であつて早晚他の適地へ移轉する必要に迫られて居る關係上更に病院を擴張若しくは收容人員を增加するが如きは俄に賛同しがたき理由を說明したがマッチンチー氏もその意を諒として更に適當なる計畫を回ることになつた

◇十一日午前二時頃統營新町金斗洪（五六）方へ覆面強盜押入り短刀を突きつけて脅かしたので大騷に救ひを求めたので主人夫婦に重傷を負はせその儘逃走した統營署では非常線を張り行方嚴探中だが同夜中に數島町金德順外二ケ所にも同樣の被害があつた

◇釜山府收の島前田スミ（五〇）同石田貞治妻右原ツヤ（四三）同村上製吉妻前科數犯村上タキ（五二）の三名は十日夜前田方で賭博の最中御用

◇江原道蔚山郡川南大和里鄭永根（五三）と長男周相（二八）の兩名は大阪網漁業の漁場を持つて居るやふに裝ひ八百の權利證を作製し釜山大倉町一丁目高根[illegible]一郞と一萬圓の賣買契約をなし現金千圓を受取つたまゝ姿をくらましたが詐欺と判明し高根から告訴中であつたが郡親子は鄉里に潜伏中を蔚山警察の手に逮捕さる

◇釜山瀛州町二丁目鼻子西安壽雄方の與屋室から十二日午前[illegible]時半頃出火し消防組出動消[illegible]

平安南道

白鼠を警戒
店主と警察で取締る

最近一部商店の店員に不良性をおびた者が增加し他店の店員と共謀して主家の商品を持出し互に交換をなす外錢上金、集金等を横領するの者頻出するに鑑み府內各店主は十一日夜某所に會合してこれが對策を協議した結果かゝる犯罪を未然に防止するため警察當局に對し店員の日頃の素行等を特に注意して監視してもらふことを依賴することとなり十二日午後各組合代表者十三名が[illegible]

止めたが損害約三千五百圓原因は飲水の不始末から

老木の化石現る

平壤山手町小學校の校庭から十年ほど前にもある老木の化石が發見され目下府廳が大切に掘出しにかゝつて居るが同化石は木の皮なども歴然としており樹もそのまゝ化石してゐる（平壤）

合財袋

◇……昨年十一月廿八日午前二時頃大同郡金祭面[illegible]鮮貨[illegible]物方に押入り錢銀貨物[illegible]の外衣類十數點を強奪逃走した強盜犯人[illegible]（二五）は去る八日午後二時頃自宅へ歸つたところを大同署員に逮捕された

◇……內地在住朝鮮人保護團體の[illegible]九名は十一日來壤、電興、黃海道[illegible]を十三日[illegible]

◇……[illegible]の茶話におけける育木知事を訪ひ[illegible]の指導に[illegible]午後三時新義州へ向つた

◇……鎭川では本秋平壤驛が驛川まで開通するを機とし平壤から[illegible]を[illegible]すべく[illegible]

◇……[illegible]で舊者自動車を[illegible]

慶尚北道

二月中の
鰊の水揚高
三十二萬圓

迎日灣における本年二月中の鰊漁の水あげ高は東海岸九萬洞地先から與海面旺洞地先十二洞に渡り總網において六千二百四十八同この價格三十萬一百四圓勝樂網で百八十五同價格九千三百九十六圓刺網で三百二十七同この價格一萬九千五百七十一圓合計六千七百六十同三十二萬九千七十一圓である因に昨年末現以來本年二月末までに於ける漁撈網內の總水あげ高一萬一千四百六十三萬五千二百二十七圓でこれが一同平均相場は五七圓強でかゝる高い相場は數年來ない現象である（浦項）

金泉面協議會

金泉面昭和三年度歲入出豫算議は十四日から協議會を開催本年度は經費節減の方針で前年度に比し金額減の模樣である

漁業組合總代會

迎日漁業組合では十一二の兩日午前十時から組合會議室で左記事項につき總代會を開催した因に議長は組合者において擔當した（浦項）

一、大正十五年昭和元年度剩餘金處分の件
二、一般經費豫算の件
三、漁業資金貸付事業經費豫算の件
四、魚類物共同販賣規程改正の件
五、免許第六九四號第六番捕魚部用漁業權抛棄の件
六、昭和二年度一般經費豫算追加更正の件
七、昭和二年度資金貸付事業經費豫算追加更正の件
八、漁業權存續期間更新申請の件

猫自殺未遂
達城公園で

慶州郡西面芳里鄭德浪（二十一）は十日午後一時頃大邱府達城公園松林中で猫イラズを嚥下自殺をはからんとする處を折柄巡邏中の大邱署員に發見され危く一命をひろつたが原因は家庭上の面白らしい

金泉下水工事入札

大正十二年以來の懸案金泉面市街下水工事は面豫算の關係上延期を重ね來たが本年度に至り面を昭和二年度に挪し三年度の繼續事業として施行することゝ決定二年度施行は城內町を除いた錦町本町郵町で十日午後一時金泉面事務所で入札施行したが堀氏一の組で二萬四千八百二十圓で落札五月下旬に竣工のはずである（金泉）

全羅南道

運轉手試驗合格者

全羅南道運轉手試驗は去月八、九、十の三日にわたり自動車運轉手の試驗を行つたが受驗者三十八名中左記の如く合格者八名が十二日發表された

▲鄭[illegible]石▲李有[illegible]▲李吉石▲[illegible]用[illegible]▲趙任道▲李尚[illegible]▲金利玉▲李奉天（大邱）

木浦貿易
三百卅萬圓

木浦二月中貿易輸移出二百六十八萬四千四百九十九圓輸移入六十三萬六千九百八十六圓合計三百三十二萬一千四百八十五圓でこれを前年同期に比すれば輸移出において二十八萬二千四百四十二圓を增し輸移入において十八萬七千八百七十一圓を減じてゐる（木浦）

木浦女學校卒業式

木浦公立高等女學校では十二日午前十時から第六回卒業證書授與式を行つた本年の卒業生は四十五名で中學卒業操行優良賞者は左の如し

[illegible]子、藤田八重子、四ケ年皆勤賞受賞者は[illegible]、多賀つね、吉浦光子、一[illegible]子、多賀つね、高力[illegible]子、阪本ケイ、[illegible]喜美子、[illegible]子、友澤乙女、河本ミキ、[illegible]子、加藤キヌ、[illegible]、原田武子、吉田八重子、南山キクエの人々である（木浦）

咸鏡南道

授業料は
十二ケ月分
徵收に決す

來年度における元山學校費賦課金徵收は實際に鑑し財界不況の折柄賦課制限額附加者の減少すべきを豫想し本年度から千三百圓減の一萬九千八百六十圓を計上する一方これが填補方法として從來普通學校授業料は夏季休暇の爲め二ケ月間だけ各半月分を徵收したのを來年度から全額即ち一年十二ケ月分を徵收する事に決定した（元山）

元山府豫算
內示會

元山府協議會の來年度豫算內示會は十五日から三日間開催し二十日から本會議を開くはずである（元山）

咸興體協役
員會

咸興體育協會では來たる十七日役員會を開催し昭和三年度收支豫算並に理事及會長、副會長および陸上競技部長の選任ならびに選手派遣、三年度スケヂュル決定等を行ふはずであるが一般に注目を惹いてゐる體育協會理事の選任並會長の選定は[illegible]この問題についても色々と鮮みがねられる見込である（咸興）

入學試驗
合格の比例
師範は六對一

さても夥しい試驗地獄にあへぐ君等の群より咸興市內本年度の入學試驗は既報の日割で各學校共實施されて居るが

▲高女は志願者百十五名から五十名を採用し▲高普は志願者四百五十三名から約百名▲師範は二百三十二名から三十七名▲商業は三百十一名から約五十名▲農業は二百九十五名から約五十名

黃海道

海州神社豫算會議

海州神社昭和三年度の豫算協議の爲總代の萬代、田邊、久保、佐藤、武藤、吳教廣の六氏は八日久保氏宅に會合協議を進めて居る決定したが本年の祭典大祭は謹慎明けのことゝて四月二十七八兩日にわたり盛大に擧行することに總代連の[illegible]下相談が出來たさうだが經費は約一千圓であると（海州）

沙里院から

◇西鐵の內一千五百名の農民が旦夕に迫る飲料水の缺乏から[illegible]をかりした[illegible]に、責任とやらの、なすくり合ひで數日に渉り、しのぎをけづつた、土木、郡、安寧水利のお役人がたの談判も一段落を告げたものか、よいよ土木局で應急施設を行ふ事になつた、然しそれは土木局が理屈にまけて、やるのでなく只人道を尊重する上からの措置だと

◇其方法は新河川となるべき工事場を通じて水路を設け遠く堤防を迂回させて新河川の通水（二十六日）前一週間ばかりの短期間だけ於之屯狀から送水しようなと、そして新河川の通水後は在來河川の水がなくなつた四月中旬迄に安寧水利の水を上流方面から引込む計畫だと

◇然らば新河川の通水卽今月二十五六日から又々於之屯狀から安寧水利の水も四月中旬迄引けないとすると其期間二十日ばかりは矢張り農民は流動のない溜り水を呑まねばならぬ譯だ多と迫つて日々畦の加はる時季に二十日も停滯した溜り水を與へても人道上には敢て差支へがないものか、血のめぐりの悪い吾人には何が何やら會得がまいらぬ

元山の火事

十一日夜元山館洞一五〇金溶淳方のするめ倉庫から出火、一戶全燒損害約三百圓（元山）

女子普通學校の課程を修行せしめつゝ女高普の實現促進に努めようとの意見が有力である（咸興）

あり殊にひどかつたのは高女志願の朝鮮人女生徒で唯一人の合格率、このために朝鮮人側有志間には當分咸興女子普通學校に師範科又は高等科の名目で女子高等普通學校の課程を修行せしめつゝ

は約五人に一人の割合にしか合格の喜びを味はふことは出來ぬ譯で一人、高普は四人中に一人、師範校、農業校一人に一人、商業校[illegible]であるから高女は二人に

平安北道

通信競技會
從來に比し頗る好成績

十一日義州郵便局で擧行した通信競技會は午前十時開始午後四時終了それより賞品授與式と祝田局長の訓話あり五時終了した今回の成績は從來に比し頗る良好で主なる入賞者は左の如し（新義州）

郵便の部　▲內地各府郵局一等吳[illegible]暹（昌城）二等金貞彥（新義州）三等吉岡次雄（同）▲[illegible]一等[illegible]（新義州）二等中谷[illegible]（新義州）▲押印一等金永[illegible]（新義州）二等金貞彥（同）三等村上[illegible]忠（新義州）▲[illegible]一等[illegible]（義州）二等吳[illegible]（昌城）三等[illegible]（[illegible]）▲郵便總活一等金貞彥（新義州）

電信の部　甲組▲和文送受信一等岡田[illegible]（新義州）二等山口登三郎（[illegible]）▲歐文一等[illegible]（同）三等山口登三郎（新義州）▲電信總括一等岡田[illegible]（同）二等[illegible]（新義州）三等白根[illegible]（同）三等田[illegible]▲和文受信一等中本[illegible]（新義州）二等吉田[illegible]子（同）▲歐文（同）一等中本清市（新義州）二等佳[illegible]淳（鎭山）三等白川[illegible]（新義州）▲歐文同一等江口[illegible]（同）二等白川[illegible]（同）三等中本清市（新義州）▲電信總括一等中本清市（同）二等吉田清子（同）三等白川[illegible]（同）

電話の部　甲組一等猪口芳子二等倉原フジ子三等[illegible]よ▲月組一等高橋ツヤ子二等田中千賀子三等池田テル子▲花組一等疋田幸子二等加藤キミ三等白井タダヨ（全部新義州）特別賞技一等倉原フジヨ

この外大行賞しめ切[illegible]て等の競技があつた

新義州から

平北道評議員一同は十二日夜新義州料亭鴨綠館に會合新舊議員顏つなぎ懇談會を催した▲十一日平壤で開催した平北漁業會社創立總會で擧げた社長後任問題と漁區擴張に就て關水內務部長の報告あり結局社長は當分缺員し神戶在住監查役副本[illegible]次氏支配人に任用する事となり漁業區擴張は未決の儘終了▲新義州憲兵分隊長から弘前憲兵隊長に榮轉した狄根大之助少佐は十一日安東縣地區部長別十二日夜家族同伴赴任▲新任平北學務課長國分重國氏は十二日初登廳▲平北牛は適當な市場がない爲價格が十分に認められず常に不當に買出され平壤牛として取引されてゐるのに鑑み平北當局の[illegible]合會では會自體が直移出するかき目下[illegible]中であるがこれが爲め小島道農務課長は十二日出府した農林省技師農事技師[illegible]田[illegible]氏と本府山林部技師石田常英氏は十二日新義州營林署の視察をなした

全羅北道

益山郡農會
總會

益山郡々農會では十二日午後一時より郡廳會議室で第三回通常總會を開催した當日附議した議案は左の通りで多少の異議意見を見たが大體原案承認同五時半終了した當日の出席者は江頭會長、今村副會長、多木久米次郎、佐々木久松、阿波榮一、山崎増平、片桐和三、佐藤福太郞、背山竹治、田坂佐三郞、林重也、金延洙、李錦祥、林丙周、金容喆、張文華、薛錫文、徐承集、金會喆、諸氏および各國係技術員等であつた（裡里）

一、會則改正の件
一、手數料徵收規定改正の件
一、農具貸付規程改正の件
一、職員退職給與基金積立規定制定の件
一、職員徵戒規程承認の件
一、大正十五年昭和元年度決算及事務報告の件
一、昭和二年度經費收支豫算追加更正の件
一、昭和三年度經費收支豫算の件
一、昭和三年度經費分賦收入方法の件
一、一時借入の件

試驗地獄から
就職地獄へ
卒業生の賣れ口は
なかなか困難

群山公立中學校では今春最初の卒業生を送り出すのであるが、この卒業生で直に就職する者も多數あつて居る、その志望がそれを物語つてゐる、その志望者の大部分が商家であるが群山商業都市であり中から上級學校へ入學する者が何處しも就職する者も多數ある事に依つて如實に上級學校[illegible]であるがこれ等に對しては學校當局が各方面に就職の交渉をして居り、但に群山の米穀會社には五六名の[illegible]

滿洲

一里以上の
外出に
旅行の證明

昨年末以來保護鮮民の奧地方に居住する年齡十四歲以上の者はその居住地から一里以外の地に旅行する場合は必ずその所轄區城縣公所に出頭して旅行證明を受くべしといふ峻烈な布告が奉天政府からの發令があつたので非常に困惑して居るとの事であつたが右發令の動機について探聞するところによると從來發給した旅行證明には寫眞が添附してなかつたため密旅行者の多くは之を遞と共に借り受けて縣內部を自由に旅行した形跡が發覺した爲で今後はこの旅券發給の新規則により從來の僞旅行者を取締るにある（間島）

卒業生を窮付けるに際しても右から左に引き受けては呉れない、唯地元群山では群中最初の卒業生であると云ふ理由のもとに交渉が開つたが、米穀商方面では一ケ月三十六圓見當であると[illegible]

話にならなければならぬと云ふ狀態であつて、群中第一回の卒業生を出て更に一二年間は親の世話になる者です未だ就職の途につけずに明けた來た、現在では專門學校を出たものの第一回卒業の賣附け交渉によつてそれを知ることが充分に出來る、試驗地獄と云ふことが喧しく叫ばれるが、試驗地獄よりも就職地獄の方が反對に恐しい、群中[illegible]

器り賣附が出來た右に就き群中案內の學生は左の如く語る

安東縣から

◇本年の市民運動會は一致出來ず十二日の代表者協議に本年は特に中止を申合せた▲安東驛では每日曜日を清潔デーとなし助役さん自ら陣頭に立つて各驛員と共に床下硝子窓其他の大掃除をする▲安東中學校落成式は廿一日午前十時と決定▲安東縣郵便局勤儉週間第一日は日曜日にも拘らず府金勤務に努めた結果普通三百五十九口一千七十四圓月返七百七十九圓その好成績▲夫に振られ母に意見されやつと夢が覺めた市內六番通りの朝鮮人寶子朴昌洪（二八）は荷や要子に申譯ないと十一日阿片自殺▲浪界の人氣挑中野如劍一行は鎭江山公會堂で十九日から三日間満地座で[illegible]の筈

◇滿鐵の附屬地使用料値上げは昨年十一月實施であつたが大勢に鑑み六ケ月延期されてゐたが愈々四月一日からの徵收は改正料でやる事に決定

◇檢查方法は滿鐵と市民側の[illegible]れてゐたが[illegible]

修養團安東縣支部は十一日夜安東倶樂部で向上講演會を開催したが此後每月十一日に之れを行ふ事とした▲安東商店同の勤續店員褒彰は十八日午後一時から公會堂で擧行する事となつたが表彰される者內譯支入合して十五年以上十名十年以上九名五年以上四十四名、三年以上三十八名である

地方集會

▲松尾平壤府會長張義十三日午後七時新に推撰した區長を赤かべに招待し同會の發展策を協議した（平壤）

▲起興會例會　廿五日午後一時から寺町在鄉軍人會館武道場で開催（平壤）

地方人事

▲水口慶南知事　馬山晉州方面へ視察出張の筈の處十九日に延期
▲村山慶南警察部長　十一日馬山成安晉州の警察巡閱の爲出張
▲內田本府水產試驗場技師　迎日灣鰊漁狀況調查のため十二日大邱へ
▲長野殖銀濟州島支店次席　十五日島致院發赴任
▲渡邊東拓出張　因院方面を經て十日群山着濟州島を觀察して同夜群山を出發し自十二日京城へ
▲岩井平壤府尹　頭十二日平壤へ
▲森井森磯士（京城）十二日平壤へ
▲奧三根憲兵隊長　十一日夜京城へ
▲西谷太一氏（平壤商工課長）十一日京城へ

今回不肖等裡里學校組合會議員ニ立候補シタル處計ラズモ當選ノ榮ヲ得タルハ偏ニ各位ノ御同情ノ賜ト感銘有難候茲ニ謹テ右御挨拶申上度如斯御座候

各位

（イロハ順）

板井信藏
五百藏直樹
大草龜松
田島弘
草ケ谷英之助
町田義知
松村松一
松浦秀夫
青田竹治
森岡育治

奉天浪速通り六六地
直輸入卸小賣
木村洋行
電話長三三四・一五四五
振替大連三六三三

歐米各社製
寫眞機材料

獨逸ツアイスイコン、寫眞機、器具
同カールツアイス、鏡玉、双眼鏡）輸入

定價表進呈

支店
大連市西通り二丁目三五
電話長六七四九

びつくり食道樂
喜賀久十八番
電話百七十四番

東す京し
鳥の水だき
和食部
會席御料理
山登辨當、すしさい

驚クベキ特効藥
酸素丸

胃腸病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、常習頭痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習便秘、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、喘息又ハ眩暈、バセドー氏病

酸素丸製造元
南滿洲本溪湖
中西亮

內科
胃腸病
石川醫院
京城明治町二丁目公設市場前
電話本局一三九〇番
三五五九番

補血と強壯に

啻に虚弱者を強健化するのみならず強健者をして益々其體力を旺盛ならしむ

貧血 虚弱 病中病後に

ブルトーゼ

斷えず血球の不足を補充增大し發育及び代謝機能を旺盛ならしめ全身を根本より改造せしむるはブルトーゼの常用にあり

ブルトーゼの特殊價値

近來續出する滋養劑或は强壯劑と稱するものは單にその含有せらるゝ滋養料の攝取に過ぎざるもの又は吸收困難にして强壯劑としての効果甚だ稀薄なるものゝみなるが本劑は斯の如き末梢的なるものにあらず實に人体肝臟中の貴重成分たる造血素と同一集成を有するが故に直に血液の增生補給となり全身の根本的改善を促すものにして是れ實に同類品の絕對に追蹤企及を許さゞる所なり

本劑は芳香美味にして副作用なく且つ適用に適し茶湯等の飲用を妨げざるを特長とす

虚弱、病後の衰弱、神身疲勞、月經不順に	單味ブルトーゼ	[illegible]
榮養不良、神經衰弱、衰弱過度、皮膚病に	アルゼンブルトーゼ	[illegible]
腺病質、佝僂病、梅毒、發育不全の小兒に	ヨードブルトーゼ	[illegible]
精神過勞、食慾不進、老衰、產前產後等に	キナブルトーゼ	[illegible]
肋膜炎、肺尖カタル、肺結核、百日咳等に	グアヤコールブルトーゼ	[illegible]

醫學文獻進呈　特に呼吸器病者の爲に醫學博士小田俊三先生著「呼吸器病の養生法」を進呈す御申込を乞ふ

EXCELLENT TONIC
BLUTOSE

大阪市東區道修町二丁目
藤澤友吉商店
支店 東京市日本橋區本町
支店 京城府南大門町四二

D—61

ほのぐ\と日がさし上る雪の曉……藤本丘炎氏筆

新南畫 一毛言 ……村上狂雨……

(七)

私は藝術價値の定石をまで置へさうといふのではない。この定義にすら觸れ得ずに低徊する畫派、畫流を氣の毒に思ふのである。

ひるがへつて小兒の繪は自然のおもむきをたゞ無邪氣に、稚拙に描いてゐて、そこに殊更に巧致美觀を見せやうといふ作意のないところが、工匠的な氣分と隔離になれ切つた者には驚異になるのであつて、素より畫人が稚拙する畫に畫人の賞美禮讚には感嘆しないのである。

『藝術は正に飛雲空に浮かび、流水地を行くが如く……』皆自然に出づれば即ち藝術をなすなどと、細水は說いてゐる。この態度小兒の天眞なる畫には備はれども、筆墨格調ならず、一格をなすを得ないので仕方がない、繪畫だけで人の氣に追るものがない、殊に花四品、六法六要などの規範からすればとても資格がないのである。

翎毛、樹石、界畫、賦彩つまりこれらの種々微妙な關係などを知らずにかいてゐるから、局部的の面白さはあつても韻をなしてゐない、この流動態に熱を加へて醇化せしめたのがルソウであらう、いはば、未知數であり固體でないから單に藝術的といふ意味に取扱はねばならぬが小兒の繪である。

こゝで再び、形似を以て畫を論ずるはその見解が子供くさい――といふ言葉をひいてみると、關雪氏のいはゆる『藝術は大人の自由藝である』といふ主張も容認めるであらう。」

私の見解では、畫は理屈ではないといふことに歸着する藝術は科學ぢやない――と同樣、繪は用器畫の如き說明圖ぢやない。總ての藝術に、說明ほど禁物はないのである。模倣ほど不快なものはない。

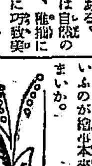
◆

深流から谷に出で、山をこして大海をみる――その蓄積すらも、ゆあなくして紙に現はれるものではないのである。たとへ、一の殿が遠觀法から見て誤つてるやうとそれが自然に、他目に見えぬ限度でゆがんでゐるのなら何と說明のできない味もあるといふのである この事、[illegible]は文字なり詩歌があるのだから、畫人は一切畫面で自然を說明するまい、たゞ表現してなく、そこから一抱の作者の心を捕えよ――といふのが繪本來の態度ではあるまいか。

悲しい祝福 平田落葉

一つの生命が
苦しい陣痛から
生れ出た瞬間――
その瞬間
私は『父』となつた事を
意識した
そして私は
神に對して
人生の一闘士への
贈物を感謝した
そして無心な
この小さい生命を
哀れみつゝ
祝福した。」

春の波蘭人 (一) 星野靜夫



街には甄麗な初春のたそがれがもやの中にくつきりととけてゐた。武藏野館を出た彼と友の芳賀は歸館の人の渦に卷きこまれて立往生せねばならなかつた。

『もう歸らうか』

『さうだなあ、まだ五時になつたばかりだから、少しあるいて見やうよ』

二人は花束の如く點灯した、正月の晴れ晴れしい群衆の波を游いだ。電車は火がついたやうに鈴を鳴らして動かなかつた。自動車はヘツドライトを眼光の銳さに交錯して悲鳴をあげた。

眩惑な等の燈火が青白い冷氣の中で、果物店の、リンゴや、蜜柑や、ザボンなどのにほひやかな色彩を一層鮮新に見せた。夜店の月後れの雜誌も、安物のステツキも、電氣カヴアーも、セルロイドのおもちやも、一際に新らしい粧のはなやかな感覚をもつて通行人のひとみを惹きつけた。

『僕はどうもヴアレンチノのゼスチユアが鼻について、たまらないよ いかにも僕は世界一の色男だよといひたげな態度をしてね』

芳賀はマントの襟に頰を埋めて爽やかな聲を立てた。二人は電車路を斜に橫切つて新町一丁目の方に向つてあるいた。

『そういへばそんな氣もするが、元來ヴアレンチノは藝術的俳優じやないのだから無理はないさ。彼の生命はエロチツクな容ぼうのみによつて保たれてゐたのだから』

彼は今見て來たルドルフ、ヴアレンチノ主演の映畫『ソン、オブ、ザシーク』の明るい場面をおもひだしながらゆつくりあるいた。」

しかしヴアレンチノの鼻や眼や唇はねたましい程星媚的な美しさをもつてゐるね。若い女性がある映畫に夢中になるのも萬更理由のない事ではないと思ふよ』

『實際ヴアレンチノの俳優は魅的な魅力を持つてるね……』

彼は友と眼を見合して愉快に笑つた。四圍がだんだく\遊れて、遊いつた。中空の煙火が冷々とゆれた。青い胴體を見せた市街自動車が、エンジンをやけに鳴らして舗道をすれぐ\に走つた。門松と締飾りが、その殺風景な夜の街頭にやはらかな一景となつてゐた。」

『何かたべやうじやないか――』

京王電車の停留所までくると芳賀は急に思ひ出したやうにいつた

『あゝそうだつたなあ……どうも[illegible]を食ふと腹がちつともすかないもんだから……』

いつも夕刊賣がチヤラチヤラと景氣よく鈴を鳴らしてゐるはずなのに今日はどうしたんだらうと彼はあたりを見廻した。

『なにさがすんだい?』

『いゝや夕刊を見たいのだよ』

『何いつてるんだ。正月に夕刊が出るかい』

『アーそうだつたが』

彼はユーモラスな苦笑を嚙んだ。

『さあ、何を食ふかい』

『一體どこに這入つていふんだ』

二人は雜沓の中で他愛のない會話をかへて正月らしいのどかさに醉なく心を浮かせてゐた。

彼はその時電柱の影に花束のカゴを抱いた外國婦人を見た。青い透明な夜の光りの中で、花を賣る異國人の姿はひどく感傷的な寂しさをもつてゐた。

『オイ美しい毛唐が花をうつてるぜ』

彼は芳賀の腕をひいて、花屋の方に近ずいた。」

バピラーチヨ 左人病む

左人客中に痢を癒、醫癒していよく\寄白に入らんとす。左人驚くかと思ひきや、冠氣倍嘯、悉つてのんきなもの病子規の亞流を汲んで病床三尺句作無數を稱す。病間たまく\一絕を得たり。すなはち

漢奧風醒豆木餌
白饗不似雙二絲
寂租私怨病牛匕
春水采運長大棒

と。同人詩意を解せず、しかりこれを解して會心するは天下左人と可醫なにがしとのみ。」

京日川柳 『ラヂオ』(完) 井上劍花坊選

五客の一 寮見の園りラヂオで蚊に食はれ　公州 雄心坊
五客の二 アンテナに雀すこうし搖れてゐる　群山 藤南坊
五客の三 感心はしても無線が腑に落ちず　群山 紅ン坊
五客の四 晝の雨隣へラヂオ聞きに行き　大和町 阿々子
五客の五 自分だけ笑ひレシーバはなさない　釜二浦 春雅子

人 ちやぶ臺ものけずラヂオに灯がともり　元町 呑氣坊
地 愛宅へラヂオ無粹な話をし　安東縣 杏草
天 大空に電波が歌ふ日毎なり　釜二浦 赤門

評、原作は『大空に電波を流す際の色』といふ抹殺して『大空に聲を電波にして放ち』とある、成るほどそれなれば句にはなつて居るが『左様でござるか』の報告川柳に過ぎない、前のを折ら改めればはじめて多少の內容を汲取することが出來る。

大衆文學の魅力 (上) 寺田鼎

小說や講談の魅力は、私にとつては何よりか強い引力である、私は恐らく芝居や活動が大すきではあるが近頃飽きて來たのか、劇寫眞かとにかく人情の興味を感じなくなつてしまつた、酒がすきではあつたが、こゝ二年ばかりつゝしんでみたら、今は酒の有難みを忘れてしまつた、今でも忘れる事の出來ないのは小說や講談の魅力である。

◆

講談は小學校にゐる時分から熟讀んだ、小說は十五六にして[illegible]そこになると大衆作家の[illegible]り盡くしたらもう鼻についてきた 小說も面白いが、內容深遠な美文めいたものや、新らしがつてゐる際に譯の分らない小說にはイヤ氣がさしてゐる、今、一番すきなのは大衆文學の讀作說だけである、讀むがこらずに、面白くて、ために反つて、變化が多い。如何に藝術的傑作でも『罪と罰』では膨暗だ。『カラマゾーフ』は冗漫過ぎる『サニン』ではつめた過ぎ『ナゝ』や『ジヤン、クリストフ』では冗長だ。おまけにこんな傑作は一讀に通讀することは、私には頗る苦心の大事業で、何方かといふと無なき衆生だ。」

◆

如上の作品の美點こそ持つてをれ通俗を持つてゐない。加速度の興味をそゝつて一讀に讀ませる。しかも國民性や人情並に年齡を超越した普遍性を備へてゐて、家庭の者にも、娛樂にも認識上のものであるといへる。近來歐米の作家は、こぞつて通俗的、大衆的、興味本位の小說ばかりつくつてゐるが、それは大衆文學の强みといふものが分つて來たからに相違ない。今歐諸處から發行される『世界大衆文學全集』について二三の實證を擧げてみやう。」

◆

マローの傑作『家なき兒』これは佛、英、伊、日の五大家案川氏が『まだ見ぬ影』の名で發表された外、映畫まで出來た。純眞可憐な少年が、まだ見ぬ母を尋ねて苦心慘憺する物語りである。世の讀みなくる物語られる話ながら、いひ知れぬ感激と哀ひの交錯した、深刻たる作品である。私はかつて米國シカゴ、トリビユーン紙の記者の家庭に四年間の歲月を過ごしたが、その記者の次男が中學校のフランス語の時間に使つてゐた教科書がこの『家なき兒』であつた事を思ひ出す。教師はフランス語の物語りを、英語で私に聞かせて自慢してみたものである。この話だけでも、この作の健全な讀み物であり、普及してる事が判るであらう。」

學藝界

○佐原翠丘氏(俳人)十五日頃安州方面へ、十日間の豫定。
○河原布尺氏(同)神經痛療養中。
○吉崎富士堂氏(同)朝鮮信託常務取締役に就任。
○加茂溪水氏(同)鐘乳洞と改號
○寺田壽夫氏(同)令嬢美知子さん第一高女へ入學
○鮮滿俳人名鑑(高柳草筋編)版本出來、一冊六十錢、釜山國田町八四かさゝぎ發行所。

川柳三昧一週年記念 川柳大會

□時日 三月廿一日(春季皇靈祭)正午より開會
□會場 南大門外町內 朝鮮神宮奉讃會事務所
□宿題 『春選』一人三句、用紙ハガキ 投句所 京城漢井町二ノ三二 南山吟社
□席題 當日正十二時出題 三時〆切、選者未定
□賞品 宿題五等、席題二十等迄(會費五十錢)
主催 京城南山吟社
後援 京城日報學藝部

ペンの囁き

東北大學の助教授に『久磨田』士がある。『寡言』といふ號もある。その讀み方が實に擬つて居る。即ち『クレタ、ヨロコビマス』だとはすばらしい。

◇

變つた讀み方で思ひ出すのは、故前川陸生氏最近の力作『神秘紅毛錄』だ。隨分面倒な字だが、これは『シンピ、オランダ、ジヨウ』だと。おらんだ渡來の盜賊捕りの怪說をめぐる奇々怪々な物語り秘史であらうが、物を扱つた所からこの名が出たのであらうが、匿名の珍命な以上にその內容は物凄い程の波瀾に富んだものだと言ふ。新進講富士四月號で大評判の讀物。

ポプラ吟社(寄原翠山報) 例會第七夜

めつきりと亮も手肌や寒の內　國生
大寒や國へ出しにける寒見舞　ト閑
寒の雪雨と變りし四溫かな　錫子
友に送る碇かばかりや寒の餅　香陽
厨捨てれば集ふ寒雀　沙都志
日曜を句に親しめり寒の雨　石迦
ゆつくり火消えて眠る夜や寒の雨　韶砂詩
寒の月射追ひて洗布移し見　蒔女
寒肥にいつかは育つ庭の梅　比呂女
大寒や大戸をとざす村の宿　江都
張に一つ溜れし卵や寒の入　五閑樓
山寺に寒行の人の集ひたり　案南
大寒や机にありし硯埃　露林
君がつゝや寒明くる夜の靜寂　翠山

文鳥句會(京城友吉報)

奈翅の香に觸れたる小砂哉　かなめ
寒痴を看病疲く食ひにけり　陵雨
寒の香碁たゝく家やさゝ　まさを
鳴りに鉛筆洗ひし汀かな　茂女
春寒やたまく\寄る句の友　江南
春寒の碍に徒ゝさゆれ哉　三郷子
ゆとりなく波の返しや春寒し　冥泉
磯松葉集めてさゝよ燒く鬼　衣女
秋の來てさみしむ由や春寒し　友古

若葉會(京城黎明子報)

行人に抑の酒幕古びけり　齊洞
大路の土の鏡さを立つゝ柳　桐首
流水に抜をひかるゝ柳哉　藝扇子
日米の倶樂部も出來て雛祭　旭堂
遊船場の酒店の柳芽立ち見　社城
かりそめに插せし柳の茂り見　翠嵐
鳴りや大樹の上に暮すみて　樂園
雨晴れて又一輪散る椿　芥柳

帆影郎氏を圍み(靈秋報)

大蛸の巢をこぼれし立ちに見　帆影郎
巣蛸やそぼ降る中に出で合ひ　同
栞に蛸の巣出來し日傘かな　錦
蛸のゐる鉢にさゝやく持たんとす　左人
蛸の槍ぐく\見る玻璃戶哉　友古
蛸來るや門內にして寂　靈秋

銀杏見楠會(鍵器局)

頭女の流に唄ふ長閑かな　聰湖
飴賣の鉄くく\長閑なり　松琴
長閑さや謹に小鳥の餌をはます　寒生
松葉をくゞしてのどかな陽の日落ちて　松女
鉢の魚のどかな春の日見せて　神女
長閑さの酒の油繪とりかへぬ　奄美
長閑さを歐て居る我や鳥小島　來宮

たきび會(鍾里有風報)

暖かや掃をはさみて高話し　知十
蜂の群れ嘆き樹を翔り見　臥田
庭木師の暖かげな玻璃戶越し　有風
暖かや新春殿の寢破　蘇丘
枕上の風あたたかし九官鳥　落草
暖かさあてもなく來た椅子ベンチ　翠丘
暖かや辻易斷の人去らず　閑星
暖かや猫何時までも草の屋根　錦葉
暖かの畑に手紙を貰ひ見　美夜寺
暖かさ千潟小しわ踏しめて　一朝

散 効 回
本劑は神經の症みを鎮め神經を強ひ丈夫にする藥として齒痛、頭痛、偏頭痛、神經痛、ロイマチス等にも最も顯著なる卓效を奏す
……今スグ試ミヨ!!……
信頼!! キキメ本位の 服んで効く
全國藥店にあり 試驗五分包
東京・大阪 森田製藥所

自轉車の普及民衆化の爲めに。
破天荒の大廉賣
(利益を含まざる犠牲値段)

―日本一―
品質の佳良は―日本一
車體の體裁は―日本一
値段の安價は―日本一
使つて丈夫は―日本一
型錄御申越次第進呈す
全國到る所の自轉車店にて販賣す
京城府黃金町一丁目
株式會社丸石商會支店
本支店所在地
東京・大阪・横濱・名古屋・福岡

受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時●白帽子印の荒川ノーシンをタツター服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る●ノーシンは醫學博士森田資孝先生●御推賞の偉効藥にして●ゴつうなさのむさすぐなほる●論より證據●すぐ試みられよ

本社 和歌山縣那賀郡下神野村 紀伊棕櫚製株式會社製品
京釜線大田
棕櫚製品各種 鮮滿一手發賣元 畑孝三郎商店
(特約店一道一ヶ所設置 御希望の方は照會乞ふ)
電話長一二九 振替京城一四六四六番 私書函一二七號

製菓用 飲料水用 香料(レモン、イチゴ 其他一切)
製菓用 飲料水用 着色料(檢定濟)
英國ブッシュ香料會社代理店 總督府中央試驗所檢定無害着色料 發賣元
東華洋行 京城花園町(本町終點)
電話本局二九九二番 振替京城一二四〇五番

自己の苦しみより研究後發見せる近頃の妙藥
印 守田の痔の藥
守田痔劑 守田痔膏 は各地有名藥店にあります

本品は筋肉活動の原動力とも申すべきグリコーゲンに化生する葡萄糖を多々含有いたしております 平素これを適度に召し上れば身体諸機關の作用を頗る旺盛に血液の循環を復た極めて順調に致します故茲に各位の滋養飲料として特に朝夕の一杯をお奨め致す次第でありますなほ本品は一般治療上不可欠のものとして各藥局の御採用は勿論醫界の大斗十五醫學博士の御實驗上病後の榮養價値に就て絶大なる賞讃を賜て居りますと特筆して申し添ゆる次第であります

朝夕の一杯 百藥に優る

四ッの公判……きのふ京城地方法院で

自殺した父の前で父の情婦を虐殺
入り込んだ痴情事件の公判　被告供述を翻す

江原道伊川郡伊川面[illegible]里七九趙功鎬（四七）長男趙千壽（一七）が父の情婦を自宅で大工用鉋を以つて殺害した事件の公判は十三日午前十時から京城地方法院末廣裁判長係松前檢事立會で開廷した
事件は趙功鎬が隣家の李亮錫の妻朴氏（二八）と關係を重ねてゐるので功鎬の妻と朴氏とは常にいがみ合ひ昨年六月頃朴氏から功鎬に對して手切れの話があつたが聞き入れられず其中に七月一日朴氏が消毒薬を嚥下して自殺したと聞いて功鎬は悲觀の極同日午後自宅附近の水車小屋で縊死を遂げた、これを目撃した千壽の伯母に當たる安明化（二〇）は功鎬が自殺するに至つたのも朴氏の爲であるとて隣家に就職中の朴氏を引摺出して自宅に連行き水車小屋から父の死體を運んで來た千壽に對して、父の仇を打てと千壽を教唆したので千壽は直に大工用の鉋を以て朴氏の頭部を切斷し殺害したものであるが裁判長の審問に對して被告千壽および安明化は『朴氏は良心にはぢて自分で毒を以つて自殺を遂げたもので決して千壽が手を下して殺したものでない』と豫審で供述した事實を全部否認したので裁判長は更に當時診斷した[illegible]醫院の[illegible]公醫を證人として訊問する事となり午後三時閉廷した

八萬五千圓の損害を與へた男
背任横領のかどで　懲役二年を求刑する

京畿道[illegible]郡[illegible]面[illegible]二丁目元京城證券株式會社支配人細谷幸次郎（[illegible]）にかゝる背任横領事件の公判は十三日午後二時から京城地方法院末廣裁判長係で開廷した
事件の内容は細谷が明治町株式仲買南源兵衛商店および京城證券株式會社に雇はれ各その支配人として現金出納その他株式仲買に關する一切の事務に從事中大正十五年初旬頃から昭和二年七月末頃迄の間自己および株式仲買注文客大原正覺、弘津[illegible]、坂田島市、芳林鉉、大橋長之助、山崎興根等の利益を圖る目的を以つて證據金なくまたは追證據金を徴することなくして自己又はこれ等の注文客の爲めに京城取引市場に於て株式の賣買の仲介をなし以つて南源兵衛および京城證券株式會社に對し總計八萬四千八百四十三圓卅六錢の損害を加へた外
細谷は南源兵衛より同人所有の京城證券株式會社の家賃取立の依頼を受け大正十五年十月頃から昭和二年五月頃までの間において取立て保管中の家賃百七十三圓を横領消費したもので檢事は懲役二年を求刑した判決言渡しは廿日

支那人殺しは三名とも死刑
第一審で言渡さる

昨年一月十三日[illegible]にある支那人[illegible]の兄弟を[illegible]殺害し所持金を強奪せんとして通行人の發見を恐れて逃走した山東省[illegible]人[illegible]、干生平之園（三一）同招遠縣[illegible]の三名にかゝる強盗殺人事件の判決は十三日午後三時京城地方法院三號法廷において末廣裁判長より求刑通り三名共死刑を言渡された

古い殻を脱ぎ捨てゝ
この秋にお引越し
移り變る事件の中に　居殘つた古い顔ぶれ
裁きの廷の廿年（1）

今秋の十月には京城の裁判所は非常の歴史を有する鐘路の古い殻を脱いで貞洞の**新廳舎**に移轉する事だが司法機關が確立してからこゝに廿一年その間幾多の波瀾と變革と幾度の變遷ありこの法廷を繞つた幾多の事件はこゝ廿年間における國民のあゆみと時代の流れとを如實にものがたつてゐる。中には世界史上にも見のがす事の出來ぬ記録を殘した大公判もありこの法廷に裁判官として、或は裁判長として、又は辯護士として名聲を鳴らした人もあり、**今なほ**現職にあるものもあり、或は内地に、或は故人の數に入つたものもある。こゝに前朝鮮における唯一の裁判所として吾民に裁判の目をみはらせた鐘路の法廷の廿年間をかへりみれば頗る感慨の深いものがある。この廳舎が初めて建設されたのは明治四十一年七月で當時統監府制度の韓國政府には漢城裁判所と平理院の二審制の裁判所があつた**計畫て**設計されたのであるが[illegible]

大審院は高等法院と改[illegible]り分離して新制度が施行される事となつたので同年八月一日から控訴大審院と控訴院、地方裁判所、區裁判所の廳舎にあてられたのである現在の地方法院の檢事正室は當時法部大臣の室で地方法院長室は大審院長室であつた。その後まもなく法部は他に移轉し翌四十三年十一月一日統監府裁判所令施行の結果大審院は高等法院と改稱して現在の貞洞に分離し、次いで日韓併合と同時に總督府裁判所令が施行され名稱もその後地方法院、覆審法院、高等法院の三級三審制度に改められて今日に至つたもので、その後しばしば事件の増加に伴つて事務も法廷の數も擴張されたのである
創立當時から動かず京城に居る人では當時檢事であつた松寺法務局長、同伊藤判事、高等法院中村檢事長、辯護士では高橋章之助氏、松本正寛氏、加古、赤尾兩氏位である
統監府の裁判所から總督府裁判所となり總督府裁判所となつても暫くは内地人は内地の法律により朝鮮人は從來の韓國法規によつて裁判されたので裁判官の法規適用上の煩瑣ばかりでなく、日本の法律では罰せられぬものが罰せられたり、罰せられるものが罰せられなかつたり、[illegible]に對する刑罰が苛酷であつたりした。これが明治四十五年の朝鮮刑事令の施行によつて内地人朝鮮人の區別が撤廢され朝鮮に特殊の刑として殘されてゐた笞刑も大正九年には廢止されたのである（寫眞は現京城法院と松寺法務局長）
今日韓併合當時の京城裁判所で取扱つた事件數と現在の事件數とを比較してみると次のやうになる。

	地方	覆審	高等
▲明治四十三年（民事事件）	二二八一	三六一	二二四
（控訴事件）	一二八		
▲同（刑事事件）	一〇四九	三四五	一七一
（控訴事件）	三五		
檢事扱	二〇一二		
▲昭和元年（民事事件）	六三九二	一五六〇	六四六
▲同（刑事事件）	一七〇〇	五三二	一五九
檢事扱	（五七〇七）		

第一室蘭丸の沈没確實となる
歌神丸も消息なし　春華丸からの報告

【函館電報】遭難船捜索中の發動機船春華丸から十二日午後八時[illegible]に入電によれば十二日午後四時北緯三十五度四十分東經百四十五度十四分の地點を捜索中浮材二個と發動機の漂流しつゝあるを發見拾得せんとしたが風浪のため果さず[illegible]汽船會社に照會したところ右發動機の附屬物は確に第一室蘭丸の附屬貨物なることが判明したこれによつて見れば同船は沈没したものと見られ又第二十三號歌神丸の消息も全く絶つて今や兩船とも絶望となつた

巡査部長の試驗
受驗者は百七十四名

京畿道警察部では巡査部長試驗を十二、三兩日に行ひ、各署から百七十四名の巡査が受驗した、一日は數學、第二日は作文で、國語、朝鮮語、地理、歴史、法制、警察法で、古川三郎長が試驗官となり、受驗者のうち百十七名がふるひにかけられ、五十七名が第二日の試驗を受けてゐる、面白いのは常識問題で、四十分間に『登龍門』『菊版、四六版』『恐慌』『試驗地獄』『指定席』『バス』『刑牛元機』『羊頭狗肉』『無鑑察』『黒シャツ黨』の説明をする試驗問題で、京城の巡査はバスは新聞で盛に報導されてゐるだけに明快な答案をするが、地方から出てきた巡査は、バスの何物なるかを解せぬ有様である

訓練飛行は四月末

【土浦電報】後藤飛行士の遭難に太平洋横斷飛行士の訓練を休止してゐたが三月末までの豫定訓練期間を四月末まで延期し再び海洋および場外飛行訓練を行ふ事となり訓練機は目下霞ヶ浦航空隊で組立て中である

光高普の生徒盟休
校長排斥で

【平壌電話】府内新昌里私立光成高等普通學校生徒六百名は結束して十二日午前十時頃突然課業を拒否し校長金得洙氏は『校分を顧みず私利を得る事にのみ汲々とし親授を缺ぎ校長として堪ふるに足らず』といふ意味の六ケ條よりなる校長排斥の聲明書を提出し同時に同盟休校の擧に出でた、學校側では十三日から休校する旨宣言し十三日午後七時半から校長金得洙氏宅で理事會を開き善後策に關し協議した

女天下の時代來る
英議會の形勢

【ロンドン十二日發聯合】俗にモダンガール參政法案といはれる男女平等に選擧權を承認せんとする現行選擧法改正法案は十二日イギリス下院第一讀會を通過した右案は現在の婦人參政權者資格年齢三十歳を二十一歳に引下げ男子と同時に選擧權を與へんとするもので右案が通過すれば新に婦人有權者三百二十五萬人を加へ有權者總數は女子一千四百五十萬人男子一千二百二十五萬人となり結局婦人有權者が男子有權者よりも二百二十五萬人も多く革命的選擧法改正である

江原道の強盗犯人
懲役八年を求刑さる

本籍江原道[illegible]郡北面三通里一三二土工金萬福（三四）に係る強盗傷人被告事件の公判は十三日午後一時から京城地方法院末廣裁判長係松前檢事立會で開廷した
金萬福は目下逃走中の金大燮と共謀して大正十四年陰十一月下旬夜陰に乘じて、江原道伊川郡伊川面[illegible]里四九[illegible]方に侵入し大燮は短銃を携へ屋外で見張をなし金萬福は室内に侵入して家人を脅迫し現金百二十圓を強奪したのを手初めに同郡同面[illegible]方を襲ひ家人三名を縛して毆打し小刀を以つて脅迫して現金五圓を強奪越へて大正十五年正月中旬頃同郡[illegible]里四六[illegible]方に侵入し[illegible]夫婦を細ひもを以て縛して脅迫し同夜その足で同里四八九金成老方で現金八圓を強奪したもので檢事は懲役八年を求刑した判決言渡しは二十日

本社見學

淑明女子高等普通學校生徒卅五名同校職員中江や十氏引率の下に十三日午後本社を見學

ヒ氏に十字章
英皇帝から授與さる

【ロンドン十二日發聯合】去る二月七日ロンドンを出發し同月廿二日目的地オーストラリヤのポートダーウインに到着して新記録をつくつたハート、ヒンクラー氏は十二日イギリス皇帝からイギリス航空殊勲十字章を授與された、なほオーストラリヤ各新聞は一般から募集せる賞與金千五百ポンドを贈與した

川端氏及弟

遞信局では過日來同局監督官中西、飛行士中佐、佐藤技師等を試驗官として飛行機操縦士の試驗を行つたが受驗者の内西尾飛行研究所の川端清一氏一人だけ合格したので、同氏に對して十二日技術證明書を交附した

出來上つた殖銀グラウンド

南大門から本府へ幹線道路の完成
府廳を中心に立派な街路　電車開通は十月頃

太平通りは府廳舎のおひざ元ながら、道路はほこりまみれ、雨の日は泥土に府民を惱まし、その上、電車も通らぬ仕末であるが、それが、この九月頃には立派に電車も通り、道も舗装のコンクリートにあゆみ心地をよくしメーンストリートの體面を示す事になつた府の太平通り舗装は總督府事業の幹線道路改修の一部府廳前のもので、昭和二年度中に九萬五千圓を投じて、昭和三年度に二萬五千圓を投じて七月までには立派な街路とする、すでに府廳前大漢門の前だけは舗装済みで、本月十日から、ぼちぼち工事をはじめだして、工事を完成せしめる事になつた、これがため、本社前道路は石の山が積まれて舗装の大工事なるを見せてゐる、舗装が完成すれば府廳前グリーンの問題であるが、これは撤退してたゞの廣場とするか、或は灌木を植込んで小公園式にするか、二様の説があるので府で研究中である

新道完成と共に電車線敷設
太平通から本府前へ　京電の準備を急ぐ

電車線は京城電氣會社ですでにレール（ドイツ品）その他の材料を注文し、この到着をまつて工事をはじめるが、この延長は二萬呎、府廳大門から府廳前、本社前をとほつて美術品製作所前に至り更にこゝより現在殘されてゐる總督府前までの線を現在道路の中央に敷設する事になつてゐる、この増設のため、京電は新式の電車を五輛買ひ込むはずで、新の電車が堂々たる白道にプラタナスの葉をそよがせて驀走するのは十月頃であるが、總督府前から東亞日報前までの街路舗装工事費は國費の影響で昭和四年度となり、これの舗装されるのは昭和四年となつてゐる

五歳の少女
弄火して傷死

始興郡果川面下里四一三農李相徽長女李福男（五）は去る八日午後三時頃兄李銀萬（七）と共に自宅からマッチを盗み出し自宅後方約一町の山野にてマッチをすり惡戯中火をつけ衣類に燃え移り全身に手足は黒こげとなつて人事不省に陷つたが兄銀萬の悲鳴にかけつけた同部落居住李德福が火を消止めるとともに全身大火傷を負ふて倒れてゐる福男を發見家へ運び手當てをしたが同夜十二時遂に死亡した

大掃除で病人續出
大部分感冒患者

京畿道警察部管内の春期大掃除は降雪のため豫定日を延期して十一日から京城警察署での順序によつて間斷なく執行してゐるが、その結果十一日は京城で五十名の患者を發見したほかこの分でゆけば今後各町内共續々と發見される事と見られてゐるがこれ等患者は殆ど流行性感冒で就臥してゐるもので更に診察の結果でなければチフス患者とは直に斷定しかねるので患家は大消毒を行ふと共に保菌の檢便を受けしめつゝあるが中には隔離病舎で隔離された者もある

歌神丸
手掛りなし

【東京電報】歌神丸捜索のため出動した[illegible]丸第二朝日丸の無電報告によれば海上何等手がかりなきため更に[illegible]丸を遭難現場に向はせる事となつたが同船には歌神丸乘組員の遺族十數名を便乘させることゝした

二號機製制の完成を急ぐ
川西製作所長が山田委員長と協議

【東京電報】太平洋横斷飛行使用機問題につき飛行協會は川西製作所の製作中なる第二號機を補正して間に合せることゝなり川西の回答を待つ間に後藤飛行士の遭難事件あり回答の遲延を來たしてゐたがいよいよ一氏の葬儀その他も終了した飛行協會側は至急川西側の回答を得て陣容を整へたき意向を持つてゐるが山田飛行委員長は十日書面を以て川西製作所長川西清兵衛氏の上京を促した。

大泥棒
元は看守　二萬五千圓の

【京城電話】京城府内で貴金屬、洋服等の高價品のみをねらひ二萬五千圓の大窃盗をはたらいた府内貫鐵洞一三〇居住[illegible]の取調べは西大門署木下部長係で嚴重に行はれてゐるが共犯者捜査や被害調査のため事件は絶對秘密に附されてゐる、すでに判明せる如く彼は四ケ國語をあやつり、平素一かどの紳士風を裝ふてゐたゝめ、今日まで發覺されなかつたのであるが、同人は自白するところによれば元看守を奉職中、不正な行爲により免職となりその後シベリヤ北樺太等を流浪してゐたものらしく、今後事件の取調べと共に被害者續々と現れる模樣である

大量の阿片密輸
シカゴで押へらる

【シカゴ十一日發聯合】十一日シカゴにおいて七萬五千ドルに相當する大量の密輸入阿片が官吏の手によつて差押へられたが阿片は日本紙の包裝物中に隱匿されたもので發送港は神戸あて名はシカゴ紙會社となつてゐるが恐らく出鱈目のあて名で明かに密輸入業者の品だといひふらされてゐる

盛觀を思はす其日の仁川
四月十八日の軍艦多數入港

吉川中將のひきゆる金剛、比叡の二戰艦以下加古、古鷹、衣笠の巡洋艦の重艦九隻と驅逐艦十五隻、潜水艦七隻の帝國艦隊三十一隻が仁川に入港することは既報の通りであるが、その日程は四月十八日で廿二日まで五日間碇泊し、その間軍艦乘組員數千名は特別列車で京城を觀光し、また金剛、比叡等の大戰艦の參觀を許す事になつてゐるから仁川をはじめ京城、その他各地からの參觀者は多數に達するだらうといはれてゐる、なほ吉川中將は例によつて山梨總督以下京仁の官民を旗艦に招待して盛大なアットホームを開く模樣である

赤化宣傳の職工を馘首
印刷局で

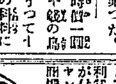
【東京電報】印刷局では職工細金賢作が共産主義者にて局内に赤化宣傳をなしたることを確め馘首したが杉印刷局長は十二日その顛末を[illegible]局長に報告した

神宮參拜

（十二日）總數六六四人▲内譯内地人三三〇▲朝鮮人一二五人▲支那人九人▲團體京城修養團二七人▲前年度總數五一八人

ジブラルタル横斷水泳
グ嬢斷念す

【ジブラルタル十一日發聯合】昨年十月七日英佛海峽を十五時間十五分で泳ぎ斷つたエム、グライツツエ嬢は今回水流の急なるを以て名高いジブラルタル海峽（最も狹いところで八哩半なるを以て英佛海峽より遙に短距離）横斷を思ひ出し十一日正午スペイン側タリファから入水しアフリカ側海岸より一哩四分の一のところで泳ぎついたが疲勞の爲め遂に斷念し船に乘つた



アナウンス

▲時價一萬二千圓の鳥をうつて十圓の科料に處せられた▲京城府初音町七八遞信局技手光本群逸（二〇）は十一日午前九時頃▲高陽郡纛島面大旺里堤防において禁獵の白鳥一羽を射止め▲自宅に持ち歸つたと西大門署に發見され銃器押收の上十三日十圓の科料に處せられた▲白鳥その後は總督府の總督府に提供し松岡學務に一圓二十錢で落札した▲差引八圓八十錢也の罰金に當たる。

親の敵討に子供を殺す
加害者も自殺

【平壌電話】平南平原郡松陵面漢子里安錫[illegible]一（[illegible]）は自分の甥に當たる安[illegible]（[illegible]）が同里金仁成（[illegible]）のため去る二十一日殺害されたるを遺恨に敵討をなし殺された甥の歎を晴らさんと九日午後一時加害者金仁成の二男金錫[illegible]（[illegible]）が自宅の庭で遊んでゐるのを食刀で殺害し自分も返す刀で自殺をとげた

官費學校　學生募集

（1）鐵道局教習所（京城、仙台、門司、神戸、名古屋）の修業年限六ケ月、業者は満廿歳迄入學資格あり。尋常小學校卒業の男子のみ募集
（2）遞信局教習所（東京、大阪、仙台、札幌、廣島、名古屋、熊本）の修業年限一ケ年、年齢十五歳以上二十三歳迄、高等小學校卒業者は満十八歳迄入學資格あり。男女とも募集
（3）師範學校（及小學校教員檢定試驗）
（4）巡査教習所（全國各巡査教習所に於て毎週二回以上募集）
○入學に關する規定及受驗參考書の目録案内書無代進呈（ハガキ一本で）
東京・十條驛前　日本鐵道教育會教習部

女子文化高等學院昇格（認可申請中）
女子經濟專門學校
●本科第一部（晝）第二部（夜）各約百名募集●入學資格高女卒程度
修業年限三ケ年詳細規則券　東京市本郷お茶の水本校

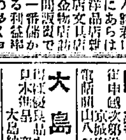
ホート號中古品
自動車壹台賣却ス
但附屬品全部揃ヒアリ
右御買求メ下サル御方ハ左記ノ所ヘ御照會ノ程願上マス
市内貞洞十三番地（電話光化門九〇一番）
エイダ、ピ、ホール

難波謝恩大賣出し
例年に依り十四日より十五日
謝恩日には多少にかゝわらず御買求めの御方へ御答禮いたします

釀造元　京城府本町五丁目　難波酒造場
販賣所　黄金町一丁目　難波支店
電話本局一一四五番　光化門一四六一番

美容術教授（出張教授）　博多中島町六六　巴里院

林商　消渇[illegible]



衛生剃刀
利益は案外に手近にあつても氣が付かずに無二の好機絶好のチャンスを逸してゐる商人諸君!!商機は今諸君の目の前にあらはれた!
化粧品雑貨商品一新聞名入店名捺印御申込者に見本無料
目で分かり商店實務研究記事満載の月刊大商報誌
東京市下谷區御徒町三の十七　文化雑貨商　御問屋　伊藤萬藏商店　振替下谷四九一番

京日案内
絹糸　大阪市東區高麗橋五丁目九八　小町糸、ワタ糸　佐[illegible]商店
畑地　京城東大門外[illegible]
建築　技術者入用　岡崎町　大正コンクリート工業所
牛乳　[illegible]

特別案内
上女　[illegible]
新發明　[illegible]
黒焼　[illegible]
園藝　[illegible]
大島　[illegible]
招聘　[illegible]
看護　[illegible]
恩給　[illegible]
ほね　つぎ　くじき　[illegible]
毛皮　[illegible]
皮膚科　黴毒　生殖器障害　淋疾　塩井醫院　京城明治町　電本三〇九〇

孔雀 (134)

古川實作　大村安次郎畫

希望へ (10)

精一の姿が去ると、美津子は急にはりつめてゐた氣がゆるんで再び椅子の上に身を落した。そして兩手で顔を掩ふて深くうなだれた。わけのわからない悲みとさびさとが胸の底からわくわくと突き上つて來るのであつた。

『なぜ私はこんなに悲るのだらう？これから自分で自分の運命をきり開いて行かなければならんのに今からこんな弱い心でどうするのだ！もつと強く……強く……』

彼女はやゝともするとなえかける弱い心をむちうちはげました。

そこへ杉田と孔雀とが入つて來た。

『えゝすつかり片つきましたわ』美津子はさびしく微笑しながら答へた。

『それはよかつた。精一君は納得してあなたの希望を入れてくれたのですね？』

『え』

『しかし、いざといふ場合になると精一君もなかなか我張はし兼ねたでせうね。又それが本當なんだけれど……』

『でも、私はどこまでも自分をいひ通したものですから、あの人もう仕方がないと思ひあきらめたと見えて心よく承知してくれましたわ。最初はいろいろといはれたので、私どうしやうかと隨分迷ひましたわ』

『それあさうでせう。定めしあなたも辛かつたでせう、お察ししますよ』

さういはれると美津子は堪へに堪へてゐたいろいろの思ひが一時にせき切つて、我にもなく顔に出して泣いてしまつた。

『先生、今の場合そんな氣持に脆れるやうな事はおつしやるものぢやありませんわ。お意地が悪い方ね！』

孔雀は杉田をたしなめた。

『これは僕が悪るかつた。美津子さん勘辨して下さい。ついうつかりして……』

杉田は間の悪さうな微笑をたゝへて詫をいつた。

『美津子さん、あなたもそんな氣の弱いことでどうなりますか？やつと今一歩を踏出したばかりぢやありませんか。前途は長い長いですよ。そんな弱氣で長い前途へ進んで行かれますか』

孔雀は心の中では同情しながらも口では強くいつて美津子に元氣をつけた。

『すみません！』

美津子は急に顔を擧げてあはれた。そしてまだ時々すゝり上げながら淋しく笑つて見せた。

そこへ心配さうにして服部が入つて來た。

『おゝ、君、丁度いゝところへ來てくれた。君は幸福者だよ。美津子さんに感謝したまへよ』

杉田は服部の姿を見かけるやいつた。

『僕は僕も心配してやつて來たのです。すつかりうまく片づきましたか。南村君はなかなか強情なことをいつてあなたを困らせたでせう』

服部はもう有頂天になつていひたいことをいつた。

『いえ、何にもいひはしませんでしたわ。至極簡單に片づいてよ』

美津子は元氣な笑ひを見せながらいつた。

『あゝ、これで僕も安心した！先生、孔雀さん、どうもありがたう。僕はこれから死に身になつて勉強します。ねえ、美津子さん、お互ひに一生懸命にやりませうねえ』

服部は喜びの絶頂にひたつて無我夢中だつた。

『僕達はまだ若いのだからこれからだ。服部君は廿七か――美津子さんは廿四か――二人共若いなあ羨ましい。僕のやうに老ひぼれてはもう駄目だ』

何を思ひ出してか杉田は急にさびしくいつた。

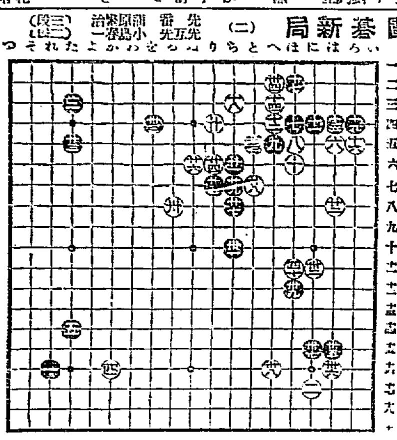
神經がふくらみました　殿も郊外へ　パンやらお菓子もつて……　きむらや

金泉句會（打圃報）

扉子と居て筵蒙守り鳥　金蓮花
日表てになる沼女の春の水　三晴
春水のまばゆきに引く帳哉　烏頭
切れ凧の逃て行きし一人哉　一枝
大凧の糸出てしまひなり　瑞大
朝鮮の厩ばかりなる揺り居り　南汀
雅石のよろしき戀や春の水　[illegible]
凧の尻引きづり春き鳥　いづみ

圍碁新局（二）

先番 原田治一（三段）　先五 小島一泰（二段）



十四 も六　十五 り七　十六 も七　十七 を四　十八 に十五　十九 は八　二十 ぬ六　廿一 る八　廿二 へ二　廿三 へ十六　廿四 た四　廿五 ち八　廿六 ち十　廿七 は十五　廿八 ほ十二　廿九 り六　三十 と七　卅一 に十一　卅二 け十六　卅三 ほ十一

新らしい出版物

▲寶ノ之朝鮮（三月）朝鮮群山府大和町二ノ一、其社 ▲友誼（第十壹號）京城府 ▲雜誌（三月）大阪 ▲朝鮮及滿洲（三月）京城府 ▲朝鮮（三月）朝鮮總督府 ▲滿蒙（三月）大連 ▲朝鮮經濟雜誌（三月）京城商業會議所 ▲文教の朝鮮（三月）朝鮮教育會 ▲東亞法政新聞（三月）京城府 ▲西亞細亞（三月）東京市 ▲我等（三月倍大號）本號に限り五十錢 政治經濟、社會、教育文藝

春の水番防の屋根の新なり　鶏骨
春の水木の根洗ひて流れ鬼　掲川
さゞ波に形吊る店や軒雫　古智女
牛の皮洗めて久し春の水　鴎宇
春水や小井の底の若背く　與雲
居牛池の前の破れ や紙 宮　菜穗
春の水鴨江のほる我死哉　楚公子
春水や河原の中の渡舟　征 打陽

出版物納本（十二日）（總務局圖書課調べ）

邦文の部 ▲警察教科要綱法學研究會 ▲帝國與信錄內報（第三百五號）帝國興信所釜山支所 ▲京城彙報 ▲朝鮮之齒 ▲京城商業會議所 ▲京城日報 ▲朝鮮實業新報 ▲マーク、ネビア、トロロプ ▲京城日日 [illegible]

鮮文の部 ▲白熙（第一號）▲大成（創刊號）▲商界タイムス（第五號）▲佛教（第四五號）[illegible]

讀者

▲猫犬、色はこげ茶尻尾の付根より切れ昨年五月頃生れたるもの昨夜より行方不明御心當たりの方は本局四七六に御知らせ下さい（永樂町一ノ一六周）▲內地人男で當年十七歳で壯健な者御雇ひ下さい保證は與へられたし（しいど）▲さびしい廿三歳の青年ですやさしき女性の方で清き交際をして下さる方はありませんか（淋しき者）▲東大門派出所の某巡査さん他道の自動車鑑札でも京城府內をのられぬといふ事はありますまい取締令を知らぬならもう少し勉強したらどうです（自轉車生）▲私は德川家康公より出たといふ『日の出大黑傳』を持つてゐますどなたか鑑定して頂けませんか（本川）▲朝鮮か又は內地適當な方面で信用のある吃音矯正所と東京樂石社の町名とを御知らせ下さい（吃音に苦しむ者）▲商倫をつけた大きさ中位の茶色の猫犬が四五日前から迷ひ込んでます御心當たりの方はお出で下さい（本町一ノ四九藤井）▲梨花女學校は東京市本郷區湯島にある由を某氏より御通知がありました（係り）▲仁川の同胞某氏へ申す非常に結構な投書で御座いますが本名がはつきりしませんので掲載いたし兼ねます係まで御もらし下さい（係り）

演藝案內

喜樂館 當る三月十二日より日活特作 時代劇 神文 全十卷 松竹映畫 ▲二代目 [illegible] ▲生還 全五卷

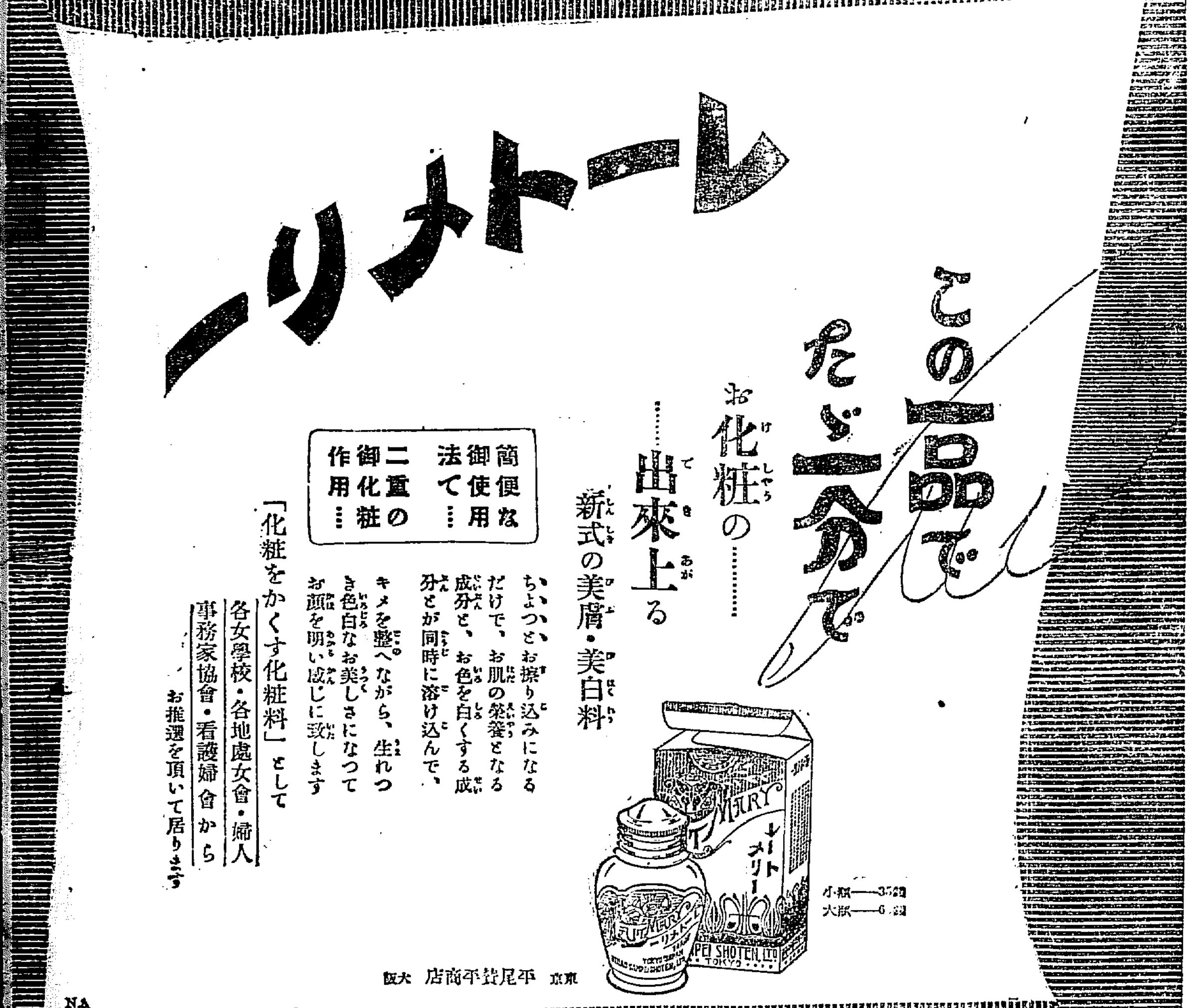
中央館 倶利伽羅峠 全六卷 ▲西部活劇 [illegible]

黄金館 行俠一刀流 全八卷 ▲沈默の騎手 六卷 ▲忠臣藏 [illegible]

大正館 十四日より超特別大興行 無着修業 八卷 [illegible]

京龍館 海國記 十三卷 ▲尊王攘夷 拾七卷 [illegible]

浪花館 清光會一行 [illegible]



中島病院　內科小兒科　院主 中島貞信　入院隨意　京城府明治町二丁目（本町明治屋橫より入る）電話本三七八四

仁川出帆

山下汽船・川崎汽船 仁川出帆 ▲御影丸 四日市、名古屋、清水、京濱 ▲阪神 ▲東海丸 ▲第一大興丸 名古屋、清水、京濱 ▲山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社

協同海運株式會社 電話長八六〇番

尼ケ崎汽船 仁川出帆 ▲秀吉丸 群山、小見、阪神 三月十五日 ▲伏見丸 群山、木浦、阪神 三月十七日 ▲八千代丸 四日市、名古屋、京濱 三月十九日 ▲赤城丸 群山、尾ノ道、阪神 三月二十四日 ▲神代丸 群山、木浦、阪神 三月二十日
尼崎汽船部 岡崎汽船會社代理店 高杉回漕部 仁川海岸町（電話五九番）

嶋谷汽船 仁川出帆 各港經由 天津大連 ▲仁川發 裏日本北海道 樺太行 ▲大連天津直行（大連汽船天津航路接續）
仁川發 ▲鮮海丸 ▲大成丸 ▲長成丸 ▲平野丸 ▲大成丸
嶋谷汽船株式會社 仁川出張所 仁川本町四丁目

森信汽船 仁川出帆 ▲江華島行 ▲延安行 ▲瑞山行 ▲牙山行 ▲富里行（毎日出帆）
森信汽船株式會社 仁川驛前（電話一六三番）

大阪商船株式會社 ▲關門、神戶、大阪行（群山木浦經由）▲濟州、小野丸 ▲名古屋、清水、東京 ▲大阪、長崎、鹿兒島、三角行
內地各港出帆主要航路 ▲歐洲行 ▲濠洲行 ▲南米行 ▲北米行 ▲孟買行 ▲甲谷陀行 ▲南洋行
京城代理店 國際運輸株式會社 ▲仁川支店

定期航路 仁川汽船出帆

海州線（隔日出帆）　仙掌線（隔日出帆）　延安線（每月十回）　舊島線（每月九回）　唐津線　瓮津線（臨時出帆）

仁川汽船株式會社 仁川本町四丁目

郵船定期出帆廣告

▲臨時船 春 菱丸 三月十七日 仁川發 ▲三月二十日 仁川發 [illegible]

○仁川出帆（代理店內國通運支店）東京行 天安丸　大阪行 慶州丸　鹿兒島行 [illegible]　木浦行 昌原丸

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）東京行 天安丸 ▲大阪行 ▲北鮮行 ▲濟州島行 ▲上海行 [illegible]

○元山出帆（代理店內國通運支店）東京行 大日丸 ▲大阪行 ▲[illegible]

▲日本郵船出帆 歐州行 箱根丸 ▲豪州行 ▲[illegible]

朝鮮汽船出帆廣告 ▲釜山出帆（扱店釜山回漕店）濟州行 ▲麗水行 ▲統營行 ▲馬山行 ▲木浦行 ▲木浦發

朝鮮郵船株式會社 京城代理店 [illegible]